工　事 番　号		東本通８号公園造成工事（６－１工区） 三原市本郷南四丁目 仕様書 繰越明許　交付金
設計年度	令和６年度	
施工月日	令和　　年　　月　　日	
施工方法	請　　負	
工事期間		

工　事　概　要

土工	一式
擁壁工	A=452m2
排水構造物工	L=139m
仮設工	一式

三　原　市

特　記　仕　様　書

第１章 総則

第１節　適用

１　本特記仕様書は、東本通８号公園造成工事（６－１工区）に適用する。

２　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和５年８月）広島版

※　土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・アデムウォール（補強土壁）工法設計・施工マニュアル

・その他関連規格類

第２節　中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とする。

第３節　情報共有システム

１　本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。

２　本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html

３　監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。

４　なお、工事完成時については、提出する必要のある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品１部を紙媒体により提出すること。

５　受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第４節　週休２日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休２日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休２日工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

第５節　法令及び条例等の遵守

１　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1)　工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2)　上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3)　上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

２　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

３　「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第６節　建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

１　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

２　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

３　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

４　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

５　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1)　工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2)　再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア　当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ　当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4) 建設発生土の搬出量
(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
(3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
(4) ９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第２章 施工条件

第１節　工程

１　施工時期・時間の制限

施工内容	残土運搬
時期	全工事期間
時間	８：３０～１７：００（作業可能時間）
施工方法・理由	搬入路が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。

２　関係機関との協議

工事用道路の施工にあたっては、事前に監督員と協議を行うこと。

３　工事間調整

本工事の施工にあたっては、各種関連工事施工者等と工事順序・工程等について受注者が主体となって協議・調整を行うこと。

４　余裕工期

本工事の工期には、関連する別途工事および地元説明ならびに地権者協議による調整期間を見込んでいる。

第２節　公害対策

１　公害防止

施工方法	岩掘削において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。 地元から苦情が出た場合は監督員と協議すること。
建設機械・設備	低騒音型機械

２　事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。 （設計変更の対象とする。）
調査時期	施工前・施工中・施工後（１ヶ月以内）
調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

第３節　安全対策

１　店舗・住宅への出入口

工事箇所に隣接する店舗・住宅への出入口については、案内看板等により工事中においても明確にし、歩行者・車両の安全を確保すること。

出入口を通行止めとする場合には、事前に関係者と協議すること。

第４節　工事用道路

１　一般道路

搬入経路	椋本三太刀線・了木西河崎線・南中埜一丁線・国道２号
使用期間	工事施工期間
使用時間	８：３０～１７：００
工事中･後の処置	随時　清掃、工事後　舗装欠損部補修については、監督員と協議すること。

２　仮設道路

搬入経路	土砂運搬等の搬入経路上に水路等の障害施設がある場合は、原則として受注者が搬入できるよう対処すること。
安全施設	出入口に柵を設置すること。
工事後の処置	監督員と協議すること。
維持管理内容	粉じん防止の散水は、随時行うこと。 路面補修のため補修材を必要とする場合は監督員と協議すること。

第５節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和5年8月 広島版）『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第２次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第６節　建設副産物

１　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））

当該工事により発生する建設発生土は、場内で再利用するものとする。
再利用できない土質（硬岩）のものが出てきたときは監督員と協議すること。

２　産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m2以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第７節　土質の変化

１　切土において土質の変化が生じた場合は監督員立会のもと、岩判定検査を行うこと。

第３章 保険の付保及び事故の補償

第１節　工事保険等

１　受注者は、本工事において第３者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、現場管理費に見込んでいる。

第２節　法定外の労災保険の付保

１　本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

２　受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

３　法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第４章 出来形管理

側溝等の永久構造物の出来形管理については座標管理とする。なお、基準点は市が指示したものによる。

第５章 工事成果

工事成果は、市が貸与した図面数量データを基に修正すること。ファイル形式については、図面はAutoCad、数量計算書はExcelとし、バージョンについては監督員と協議すること。
成果品の提出時期は工事完了期日の１ヶ月前を原則とすること。

第６章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
基盤整備		式		1	レベル1
敷地造成工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	【土砂 片切掘削】	m3		950	レベル4
掘削	【土砂 オープンカット】 【5,000m3未満】	m3		630	レベル4
掘削	【軟岩　片切掘削】	m3		320	レベル4
掘削	【軟岩　オープンカット】 【障害無し 1,000m3未満】	m3		290	レベル4
土砂等運搬	【仮置場→現場】	m3		880	レベル4
積込(ルーズ)	【仮置場】	m3		880	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	【施工幅員4.0m以上】	m3		410	レベル4
路体(築堤)盛土	【施工幅員2.5m以上4.0m未満】	m3		90	レベル4
路体(築堤)盛土	【施工幅員2.5m未満】	m3		40	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	【切土法面（土砂部）】	m2		70	レベル4
法面整形(切土部)	【切土法面（軟岩部）】	m2		190	レベル4
法面整形(盛土部)	【盛土部 法面締固め有り 現場制約無し】	m2		260	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
擁壁工		式		1	レベル2
ジオテキスタイル補強土壁工		式		1	レベル3
補強土壁基礎	【18-8-25(20)BB】	m		54	レベル4
吸出し防止材(全面)設置	【長繊維ポリエステル系不織布】 【S-100】	m2		439	レベル4
ジオテキスタイル壁面材組立・設置	【アデムウォール】	m2		416	レベル4
ジオテキスタイル敷設・まき出し・敷均し・	【アデム】	m2		2,951	レベル4
砕石投入	【C-40】	m3		200	レベル4
現場打ちコンクリート	【24-12-25】	m3		26	レベル4
壁面上端処理	【幅300mm】	m		45	レベル4
盛土内排水材	【エンドレンフィルター】	m		869	レベル4
吸出し防止材(全面)設置	【長繊維ポリエステル系不織布】 【S-300】	m2		379	レベル4
配水管敷設	【竪管VUφ200】	m		18	レベル4
配水管敷設	【縦横断管（有孔管φ150）】	m		96	レベル4
配水管敷設	【切盛境排水】 【M-3】	m		85	レベル4
雨水排水設備工		式		1	レベル2
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	【U-240】	m		29	レベル4
プレキャストU型側溝	【角フリューム250】 小段側溝	m		37	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
プレキャストU型側溝	【角フリューム300】 法面縦排水	m		11	レベル4
自由勾配側溝	【300*400*2000】	m		17	レベル4
自由勾配側溝	【300*500*2000】	m		10	レベル4
自由勾配側溝	【300*600*2000】	m		10	レベル4
自由勾配側溝	【300*700*2000】	m		4	レベル4
側溝蓋	【自由勾配側溝ふた】	枚		74	レベル4
側溝蓋	【自由勾配側溝ふた（グレーチング）】	枚		4	レベル4
管渠工		式		1	レベル3
暗渠排水管	【フィルター材】	m3		21	レベル4
集水桝・マンホール工		式		1	レベル3
プレキャスト集水桝	【300×300×600】	箇所		1	レベル4
プレキャスト集水桝	【500×500×700】	箇所		2	レベル4
プレキャスト集水桝	【500×500×900】	箇所		1	レベル4
小段集水桝	【300×600×600】	箇所		2	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
足場工		式		1	レベル3
足場	【キャットウォーク】	m		57	レベル4
防護施設工		式		1	レベル3

工事数量総括表

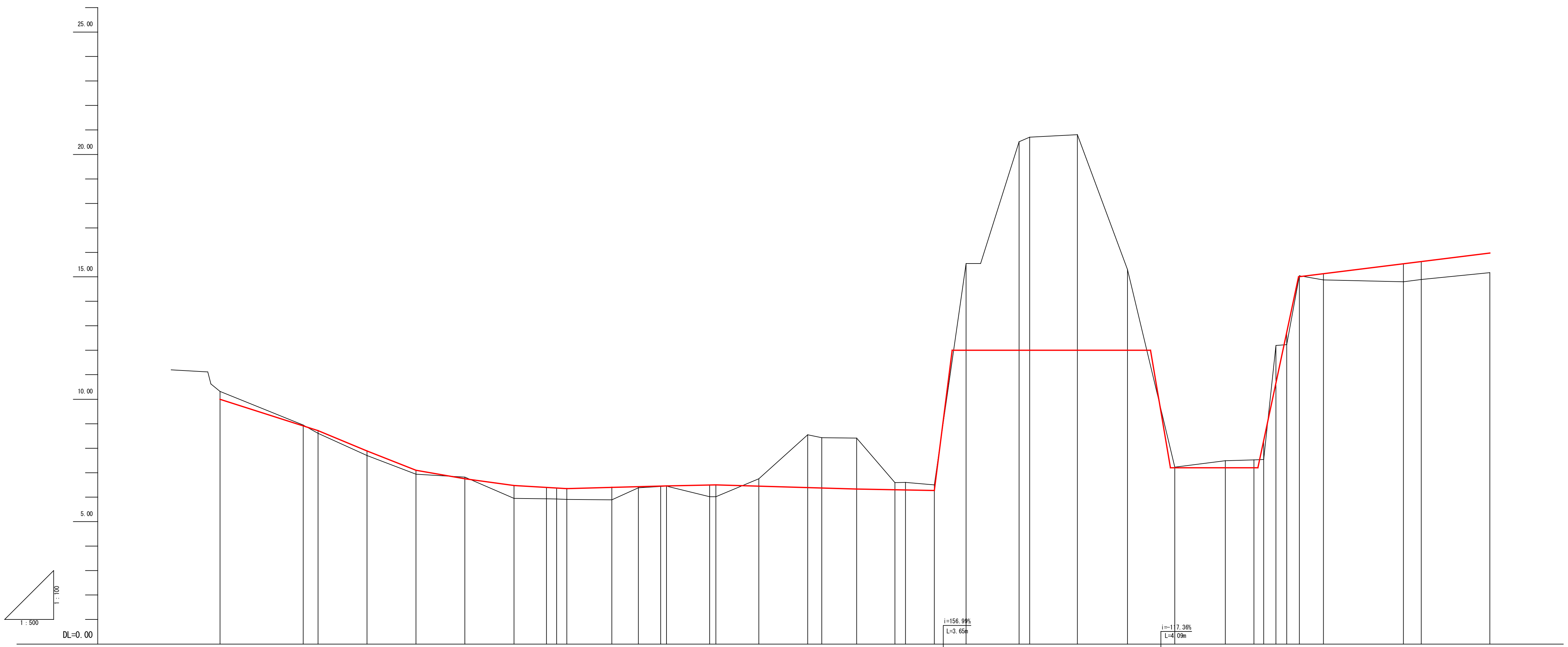
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊直接工事費＊＊					
準備費					
準備費		式		1	レベル2
準備費		式		1	レベル3
木根等処分費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

図面番号	1	縮 尺	A1/1:400
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（6－1工区）		
種 別	計画平面図	番号	1／1
工事箇所	三原市本郷南四丁目		

三　原　市

図面番号	2	縮 尺	図示
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（６－１工区）		
種 別	縦断図	番号	1/1
工事箇所	三原市本郷南四丁目		

三　原　市



勾配

10.00 — i=-6.40% L=20.00m — 8.72 — i=-8.30% L=10.00m — 7.89 — i=-7.90% L=10.00m — 7.10 — i=-3.50% L=10.00m — 6.75 — i=-2.80% L=10.00m — 6.47 — i=-1.11% L=10.81m — 6.35 — i=0.54% L=9.19m — 6.40 — i=0.54% L=11.18m — 6.46 — i=0.40% L=10.00m — 6.50 — i=-0.59% L=28.73m — 6.33 — i=-0.38% L=15.87m — 6.27 — i=156.99% L=3.65m — 12.00 — i=0.00% L=40.51m — 12.00 — i=-117.36% L=4.09m — 7.20 — i=0.00% L=17.87m — 7.20 — i=94.09%(?) L=8.29m(?) — 15.00 — i=2.48% L=39.06m — 15.97

測点番号	追加距離	点間距離	地盤高	盛切高	計画高
NO.0	0.00	0.00	10.32	-0.32	10.00
IP-1	16.94	16.94	8.95	-0.03	8.92
NO.1	20.00	3.06	8.61	0.11	8.72
NO.1+10.00	30.00	10.00	7.70	0.19	7.89
NO.2	40.00	10.00	6.94	0.16	7.10
NO.2+10.00	50.00	10.00	6.82	-0.07	6.75
NO.3	60.00	10.00	5.95	0.52	6.47
BC.2	66.68	6.68	5.93	0.47	6.40
SP.2	68.74	2.06	5.92	0.45	6.37
EC.2	70.81	2.07	5.91	0.44	6.35
NO.4	80.00	9.19	5.89	0.51	6.40
IP-3	85.40	5.40	6.38	0.05	6.43
NO.4+10.00	90.00	4.60			6.45
IP-4	91.18	1.18	6.45	0.01	6.46
NO.5	100.00	8.82	6.02	0.48	6.50
IP-5	101.27	1.27	6.02	0.48	6.50
NO.5+10.00	110.00	8.73	6.75	-0.30	6.45
NO.6	120.00	10.00	8.55	-2.16	6.39
IP-6	122.88	2.88	8.43	-2.06	6.37
NO.6+10.00	130.00	7.12	8.41	-2.08	6.33
IP-7	137.85	7.85	6.59	-0.29	6.30
NO.7	140.00	2.15	6.60	-0.31	6.29
IP-8	145.88	5.88	6.50	-0.22	6.28
NO.7+7.00	152.34	6.46	15.54	-3.54	12.00
IP-9	163.21	10.87	20.52	-8.52	12.00
NO.8	165.34	2.13	20.71	-8.71	12.00
IP-10	175.09	9.75	20.81	-8.81	12.00
NO.9	185.34	10.25	15.30	-3.30	12.00
IP-11	194.99	9.65	7.23	-0.03	7.20
NO.10	205.34	10.35	7.49	-0.29	7.20
IP-12	211.17	5.83	7.52	-0.32	7.20
	213.17	2.00	7.54	0.77	8.31
	215.67	2.50	12.20	-1.54	10.66
	217.87	2.20	12.23	0.50	12.73
	220.44	2.57	15.04	-0.04	15.00
NO.11	225.34	4.90	14.87	0.26	15.13
IP-13	241.71	16.37	14.80	0.73	15.53
NO.12	245.34	3.63	14.89	0.73	15.62
EP	259.34	14.00	15.17		

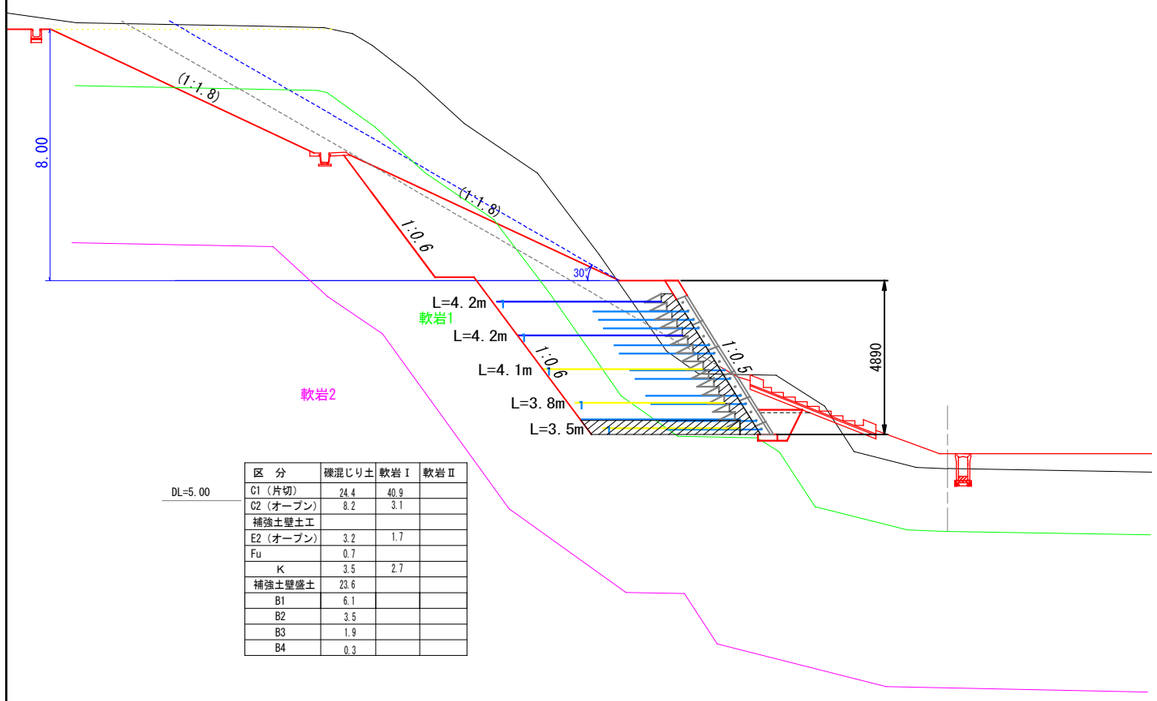
平面線形曲率図

- IP.1 IA=73-53-13
- IP.2 IA=39-24-50 R=6.00 TL=2.15 CL=4.13 SL=0.37
- IP.3 IA=19-28-38
- IP.4 IA=13-17-11
- IP.5 IA=77-10-06
- IP.6 IA=35-50-55
- IP.7 IA=15-09-13
- IP.8 IA=82-34-49
- IP.9 IA=73-48-25
- IP. IA=73-44-35
- IP.11 IA=94-38-15
- IP.12 IA=94-50-05
- IP. IA=6-27-01

図面番号	3	縮 尺	1：100
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（６－１工区）		
種 別	横断図	番号	3 / 7
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三 原 市			

IP-5

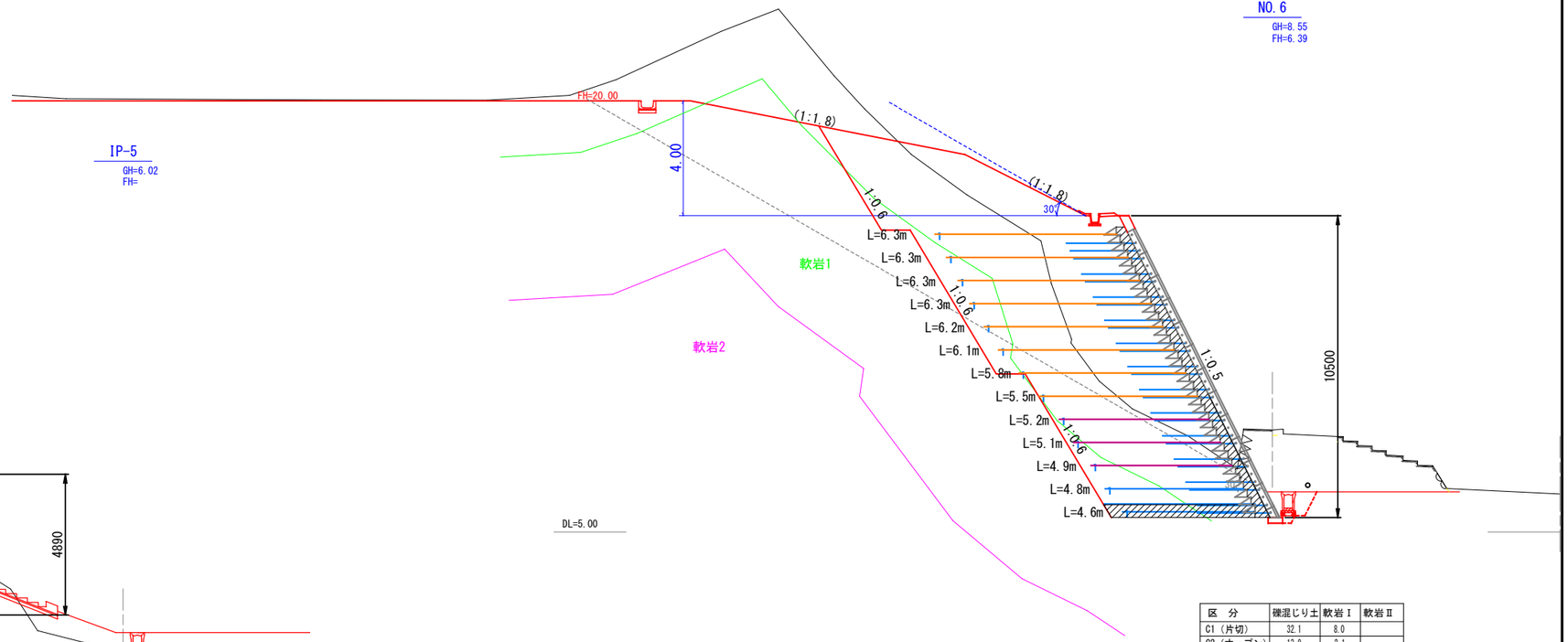
GH=6.02
FH=



区 分	礫混じり土	軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ
C1（片切）	24.4	40.9	
C2（オープン）	8.2	3.1	
補強土壁土工			
E2（オープン）	3.2	1.7	
Fu	0.7		
K	3.5	2.7	
補強土壁盛土	23.6		
B1	6.1		
B2	3.5		
B3	1.9		
B4	0.3		

NO.6

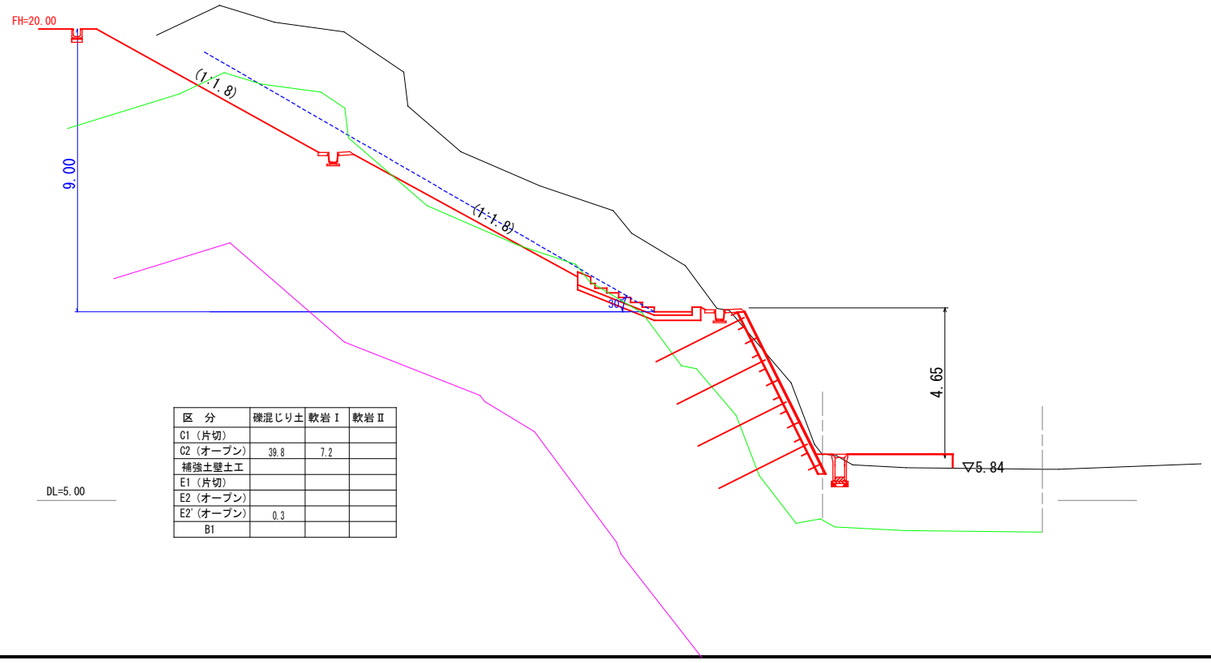
GH=8.55
FH=6.39



区 分	礫混じり土	軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ
C1（片切）	32.1	8.0	
C2（オープン）	13.9	2.1	
補強土壁土工			
E2（オープン）	4.0	2.6	
Fu	0.8		
K	2.6	3.3	
補強盛土	63.4		
B1	13.1		
B2	1.1		
B3	0.6		
B4	0.1		

IP-4

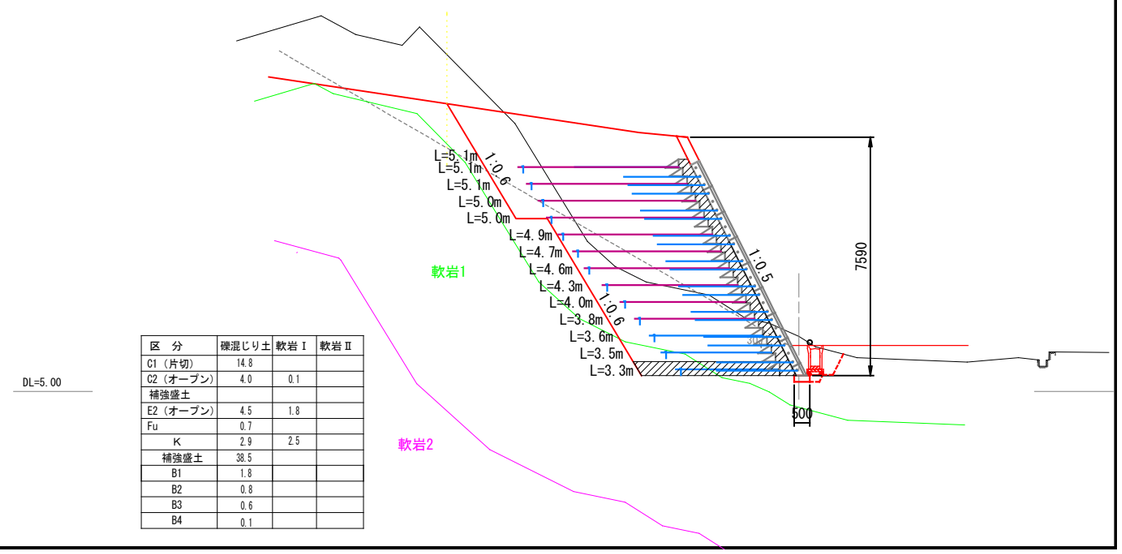
GH=6.45
FH=6.46



区 分	礫混じり土	軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ
C1（片切）			
C2（オープン）	39.8	7.2	
補強土壁土工			
E1（片切）			
E2（オープン）			
E2'（オープン）	0.3		
B1			

NO.5+10.00

GH=6.75
FH=6.45

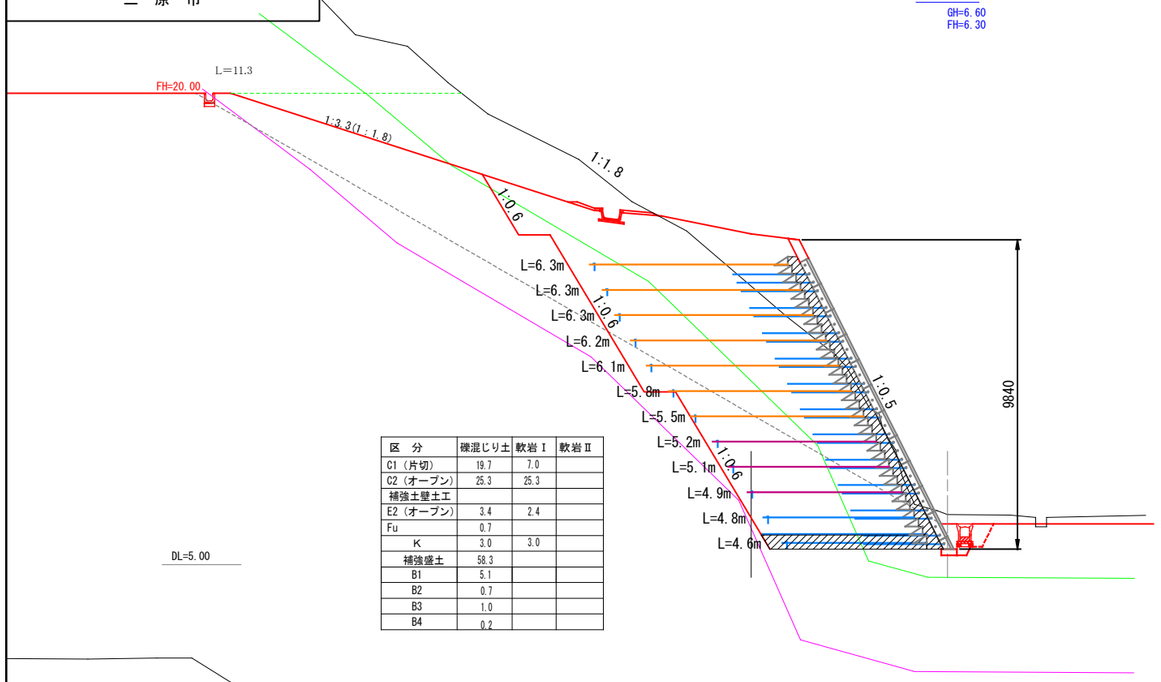


区 分	礫混じり土	軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ
C1（片切）	14.8		
C2（オープン）	4.0	0.1	
補強盛土			
E2（オープン）	4.5	1.8	
Fu	0.7		
K	2.9	2.5	
補強盛土	38.5		
B1	1.8		
B2	0.8		
B3	0.6		
B4	0.1		

図面番号	4	縮　尺	1：100
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（６－１工区）		
種　別	横断図	番号	4 / 7
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三　原　市			

NO.7

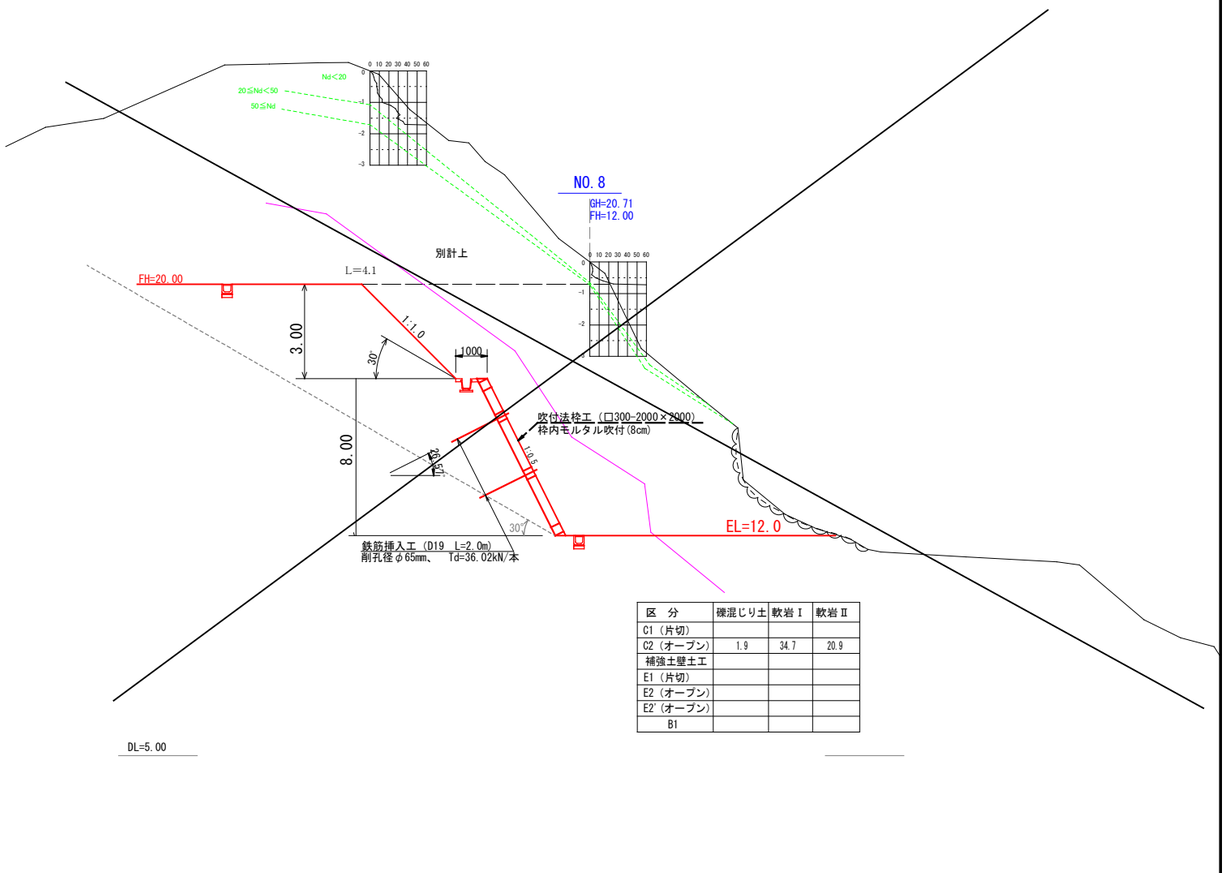
GH=6.60
FH=6.30



区　分	礫混じり土	軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ
C1（片切）	19.7	7.0	
C2（オープン）	25.3	25.3	
補強土壁土工			
E2（オープン）	3.4	2.4	
Fu	0.7		
K	3.0	3.0	
補強盛土	58.3		
B1	5.1		
B2	0.7		
B3	1.0		
B4	0.2		

NO.8

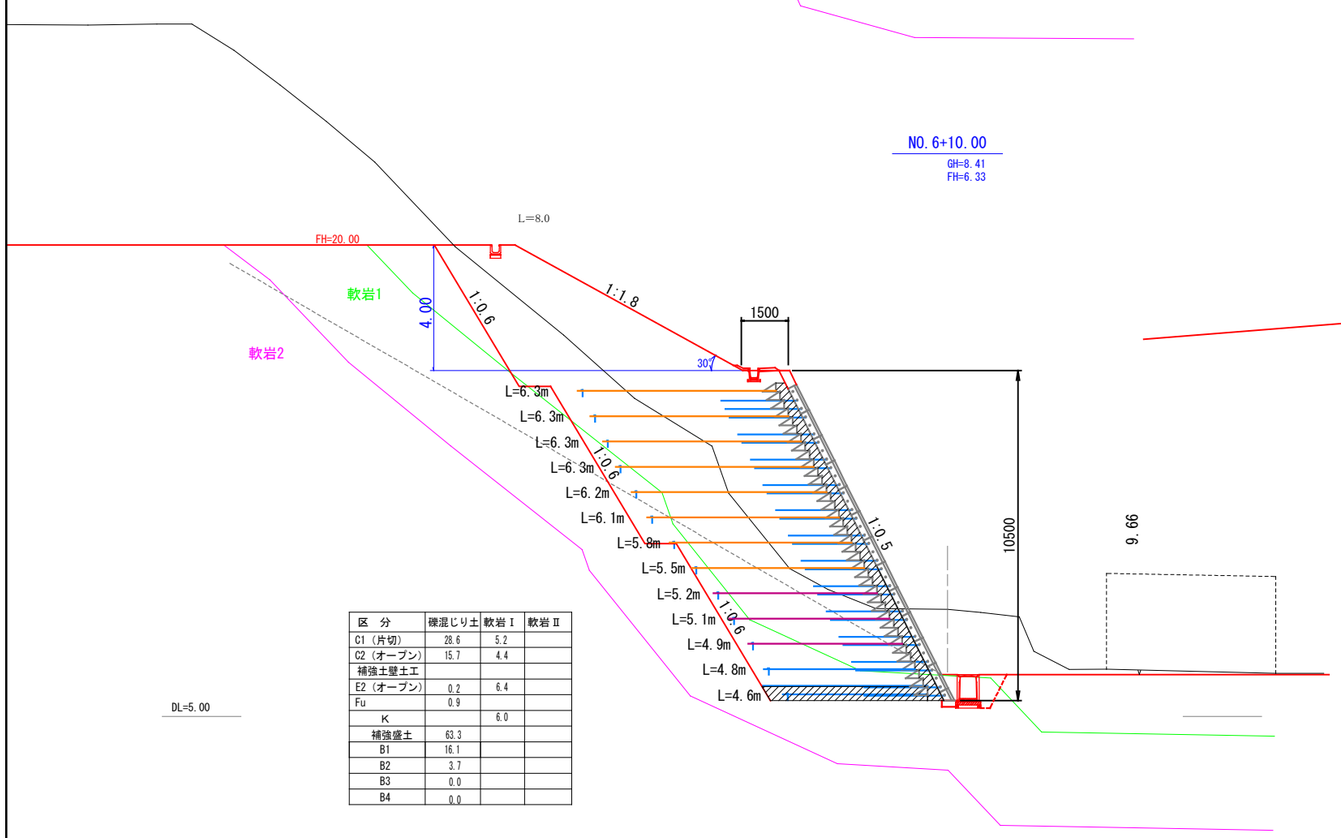
GH=20.71
FH=12.00



区　分	礫混じり土	軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ
C1（片切）			
C2（オープン）	1.9	34.7	20.9
補強土壁土工			
E1（片切）			
E2（オープン）			
E2'（オープン）			
B1			

NO.6+10.00

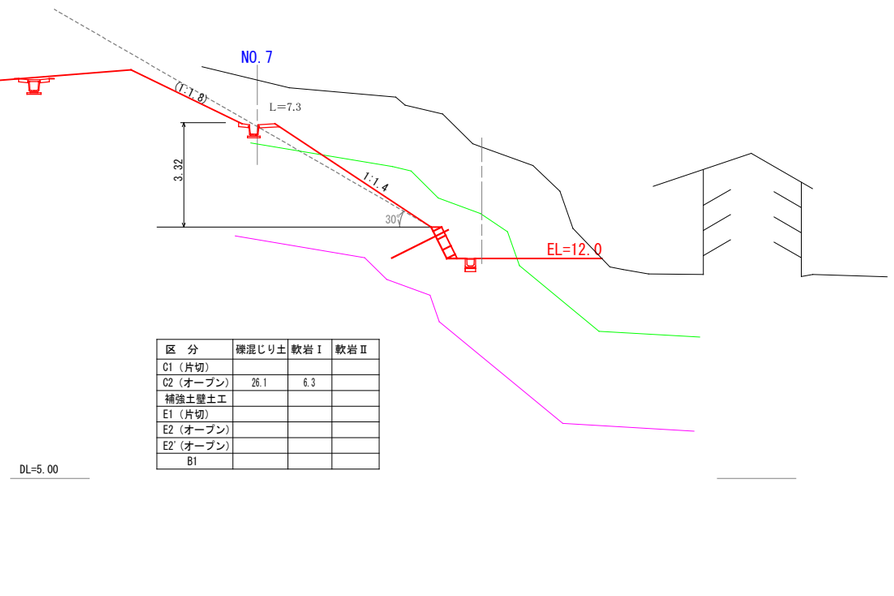
GH=8.41
FH=6.33



区　分	礫混じり土	軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ
C1（片切）	28.6	5.2	
C2（オープン）	15.7	4.4	
補強土壁土工			
E2（オープン）	0.2	6.4	
Fu	0.9		
K		6.0	
補強盛土	63.3		
B1	16.1		
B2	3.7		
B3	0.0		
B4	0.0		

NO.7+10.00

GH=15.54
FH=12.00

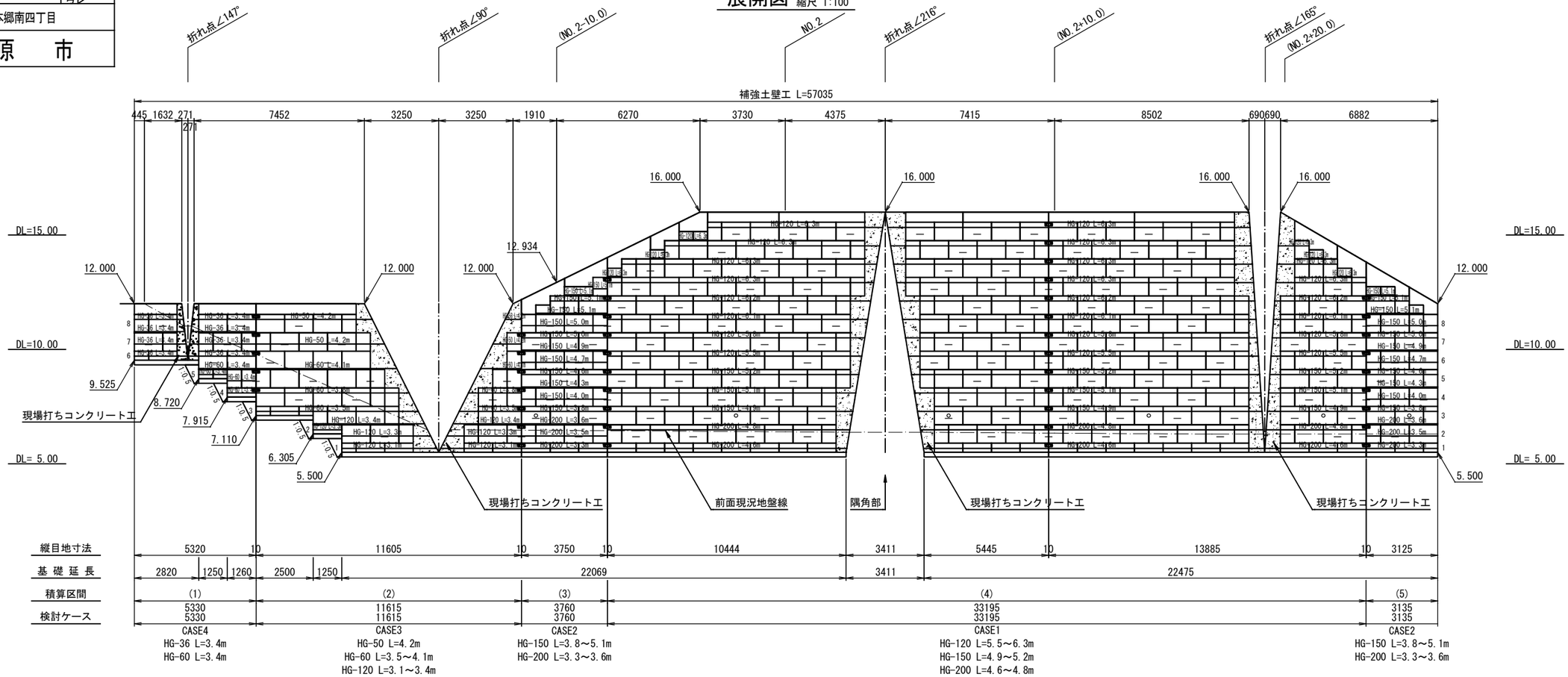


区　分	礫混じり土	軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ
C1（片切）			
C2（オープン）	26.1	6.3	
補強土壁土工			
E1（片切）			
E2（オープン）			
E2'（オープン）			
B1			

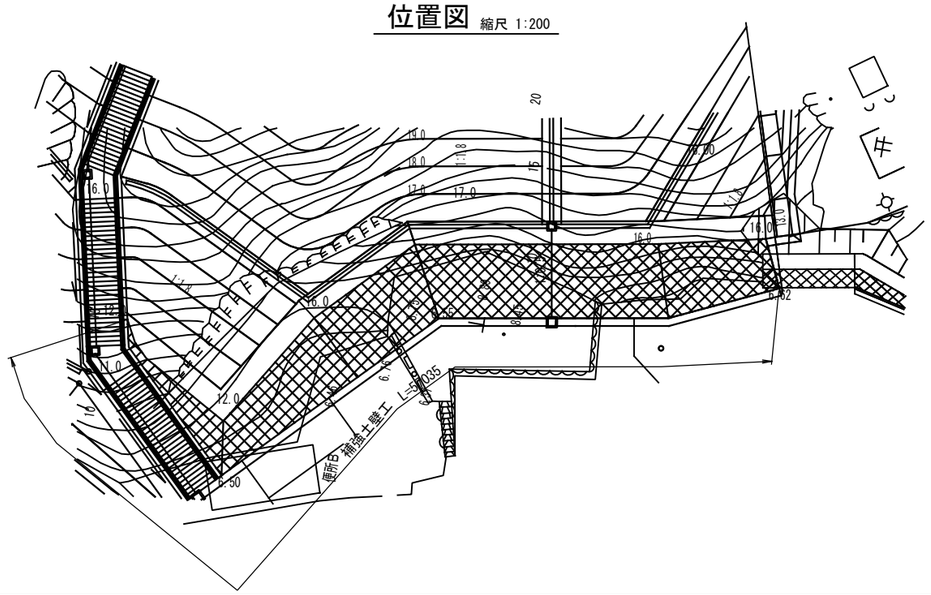
図面番号	5	縮 尺	図示
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（6-1工区）		
種 別	3号補強土壁工構造図(1)	番号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三 原 市			

3号補強土壁工構造図(1)

展開図 縮尺 1:100



位置図 縮尺 1:200

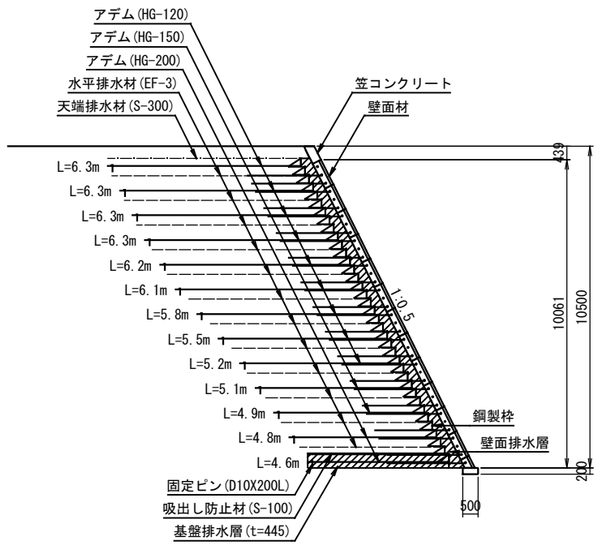


図面番号	6	縮 尺	1:100
事 業 名	東本通土地区画整理事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（6-1工区）		
種　　別	3号補強土壁工構造図(2)	番号	
工事箇所	三原市本郷町南四丁目		
三　原　市			

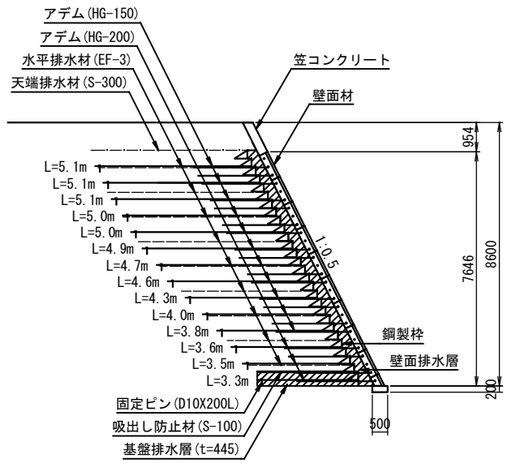
3号補強土壁工構造図(2)　縮尺 1:100

標準断面図

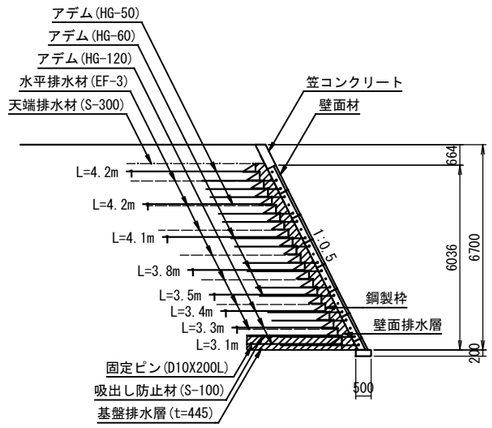
CASE1



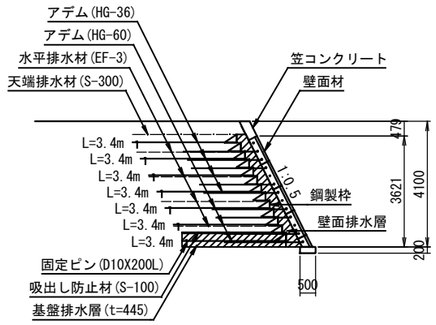
CASE2



CASE3



CASE4



設　計　条　件

盛土材定数	γ=19.0kN/m　ϕ=30°　c=0.0kN/m^2	
載　荷　重	活荷重　q = 3.50kN/m^2	
設計水平震度	レベル2　Ⅱ種地盤　B地域	
円弧すべりに対する安全率	常　時	地震時
	Fs ≧ 1.20	Fs ≧ 1.00
引き抜きに対する安全率	Fs ≧ 2.00	Fs ≧ 1.20
転倒に対しての安全率	e ≦ L/6	e ≦ L/3
滑動に対しての安全率	Fs ≧ 1.50	Fs ≧ 1.20
支持に対しての安全率	Fs ≧ 3.00	Fs ≧ 2.00

必 要 地 耐 力

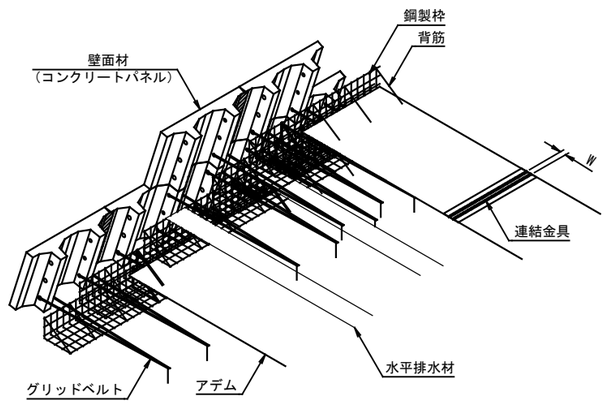
タイプ	検討高	単位	常　時	常　時	摘　要
CASE1	H=10.50m	kN/m^2	297.137	297.016	盛土直下
CASE2	H=8.60m	kN/m^2	275.409	274.468	盛土直下
CASE3	H=6.70m	kN/m^2	186.520	185.175	盛土直下
CASE4	H=4.10m	kN/m^2	93.721	93.836	盛土直下

特記事項

建設技術審査証明:第1103号

補強土壁工	面状補強材（ジオテキスタイル）を層状に敷設し、補強材の引張力と土との摩擦抵抗力によってせん断強さを補強し、安定した二重壁構造を有する盛土構造物を構築する			
盛土材料	土質条件	単位体積重量	粘着力	せん断抵抗角
		γ=19.0kN/m^3	c= 0.0kN/m^2	ϕ=30.0°
	・施工前に盛土材の土質試験を実施し、設計定数を確認する ・発注機関の定める規定値に従い、締固め管理を行う ・盛土材料は適切な含水比とする			
基礎地盤	・良好な地盤又は適切な処置が施された地盤とする ・床堀り完了後に所定の支持力を満足するか確認する			
排水工	・適切な排水処理を施す ・予期せぬ湧水が確認された場合は速やかに排水対策を行う ・施工中は仮排水工を設けるなどして、盛土本体や壁面部へ水を導かないよう排水処理を行う ・補強土壁の底盤は排水対策を施す			
壁面材	・補強盛土体を長期的に保護でき、排水層の砕石による土圧に対して十分な耐力をもち、耐久性に優れ長期の使用が可能な材料を用いる			
補強材	・補強材は(財)土木研究センターの建設技術審査証明報告書を有する製品とする ・補強材は、4.5%程度の伸度で所定の引張強さを発現する面状の材料とする ・礫材等による補強材の耐衝撃性は、90%以上の強度保持率を有する材料とする ・耐食性に優れた材料とする ・隣接する補強材の敷設は、最大3cm程度の間隔とする（ラップする必要は無い） ・曲線部や折れ部において、隣接する主補強材間の隙間が10cm程度以上となった場合は、同質･同等の材料にて隙間を埋める			
安全管理	・労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守する			

アデムウォール背面構造図



ラップ長 W

HG-36～HG-60	: 60cm以上
HG-80	: 80cm以上
HG-100～HG-150	: 100cm以上
HG-200	: 120cm以上

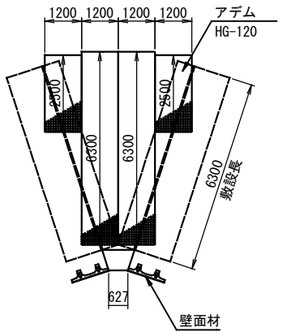
連結数

HG-36～HG-60	: 2列
HG-80	: 3列
HG-100～HG-150	: 4列
HG-200	: 5列

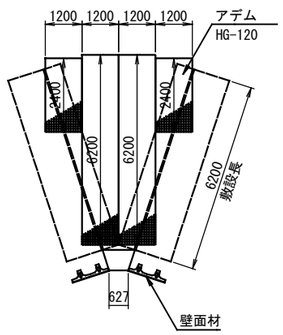
図面番号	7	縮尺	1:100
事業名	都市公園事業		
路線名	東本通8号公園		
工事名	東本通8号公園造成工事（6-1工区）		
種別	3号補強土壁工根拠図(1)	番号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三原市			

3号補強土壁工根拠図(1) 縮尺 1:100

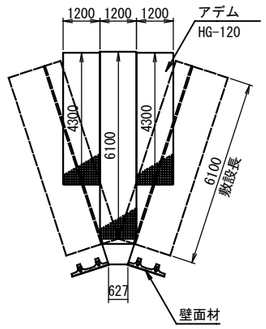
隅角部 敷設平面図



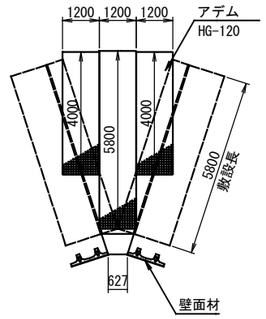
敷設面積：A=(6.30+2.50)×2×1.20=21.12m2



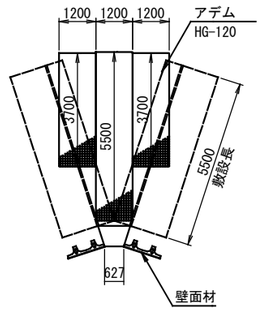
敷設面積：A=(6.20+2.40)×2×1.20=20.64m2



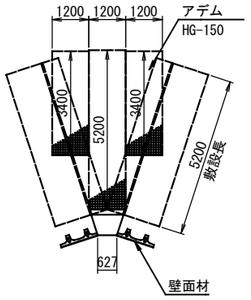
敷設面積：A=6.10×1.20+4.30×2×1.20=17.64m2



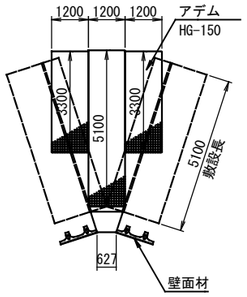
敷設面積：A=5.80×1.20+4.00×2×1.20=16.56m2



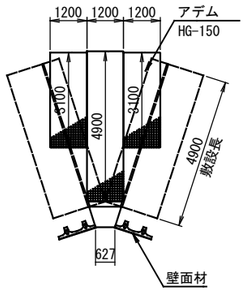
敷設面積：A=5.50×1.20+3.70×2×1.20=15.48m2



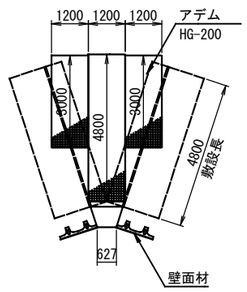
敷設面積：A=5.20×1.20+3.40×2×1.20=14.40m2



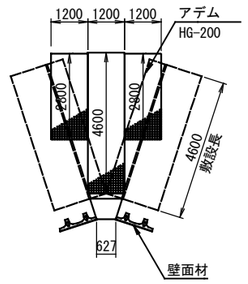
敷設面積：A=5.10×1.20+3.30×2×1.20=14.04m2



敷設面積：A=4.90×1.20+3.10×2×1.20=13.32m2



敷設面積：A=4.80×1.20+3.00×2×1.20=12.96m2

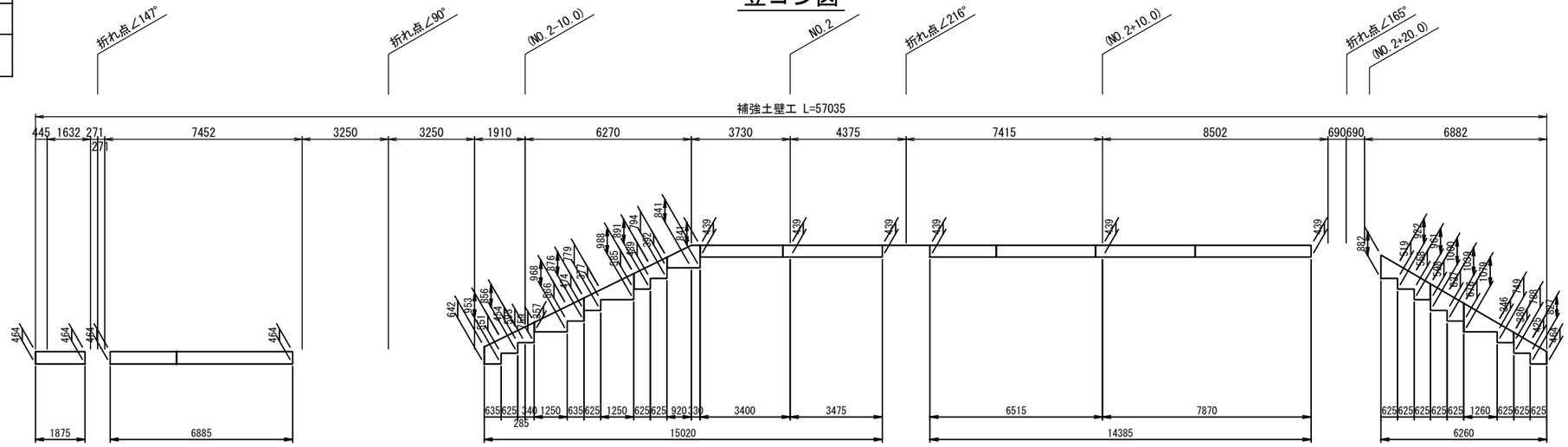


敷設面積：A=4.60×1.20+2.80×2×1.20=12.24m2

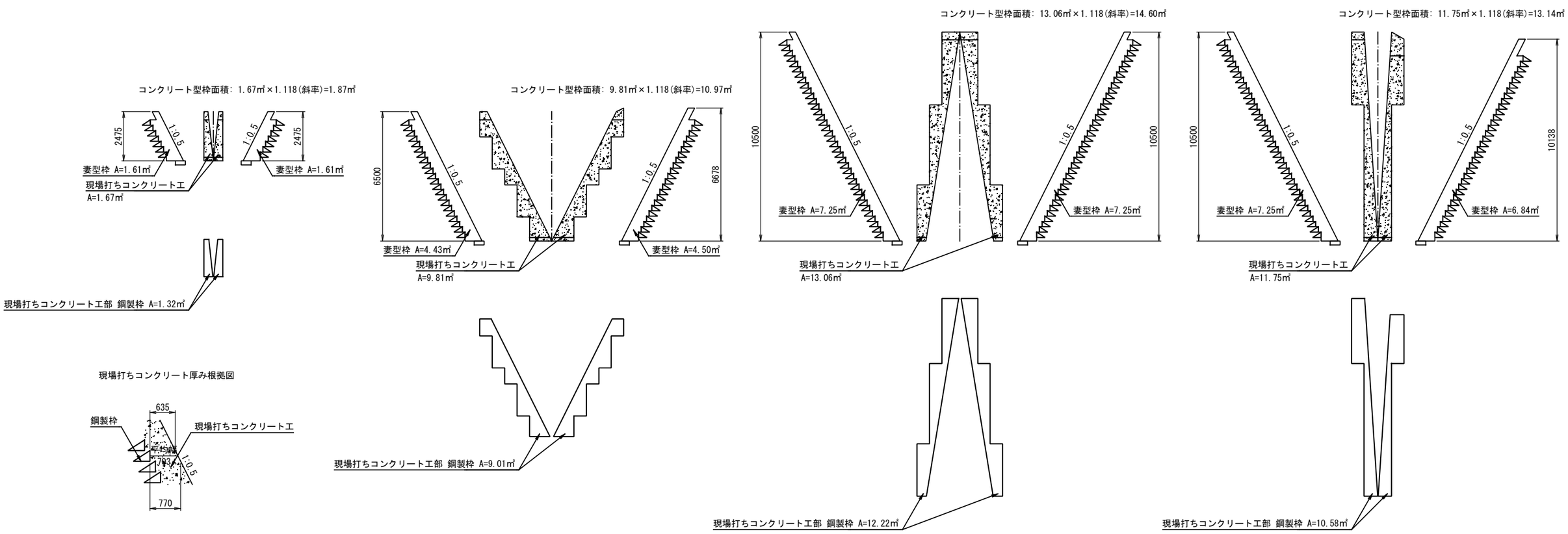
図面番号	8	縮 尺	1:100
事 業 名	東本通土地区画整理事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（6-1工区）		
種　　別	3号補強土壁工根拠図(2)	番号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三　原　市			

3号補強土壁工根拠図(2)　縮尺 1:100

笠コン図



現場打ちコンクリート工



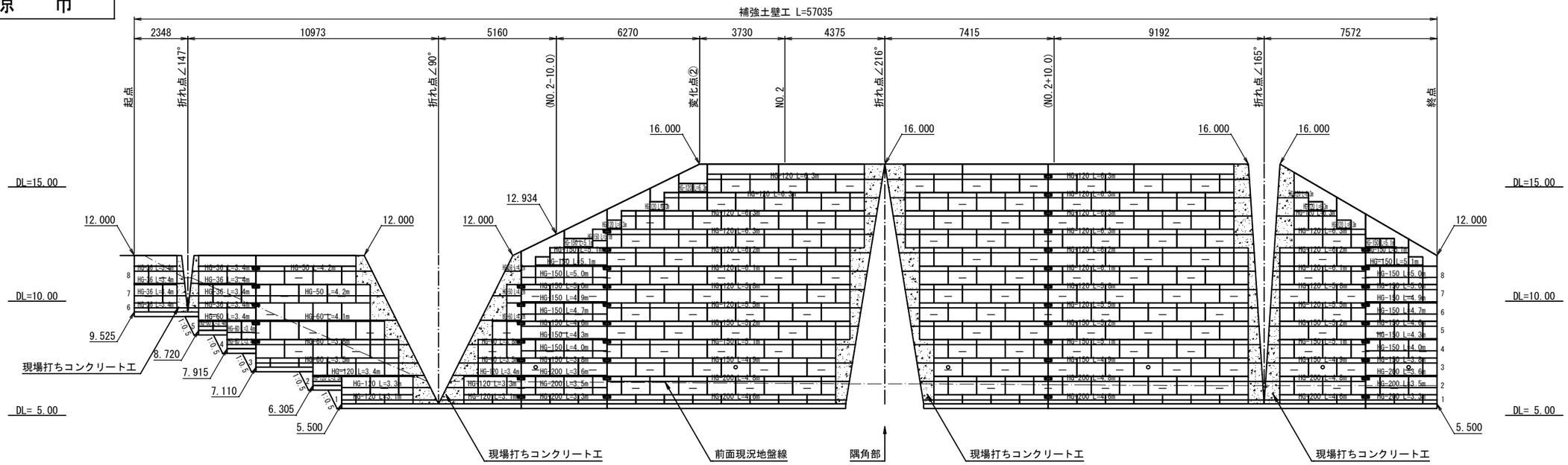
現場打ちコンクリート厚み根拠図

現場打ちコンクリート平均設置幅
W = 1/2(0.635 + 0.770) = 0.703m

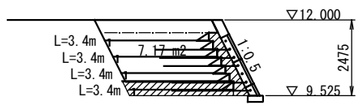
図面番号	9	縮尺	1:100
事業名	都市公園事業		
路線名	東本通8号公園		
工事名	東本通8号公園造成工事（6-1工区）		
種別	3号補強土壁工根拠図(3)	番号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三原市			

3号補強土壁工根拠図(3) 縮尺 1:100

展開図

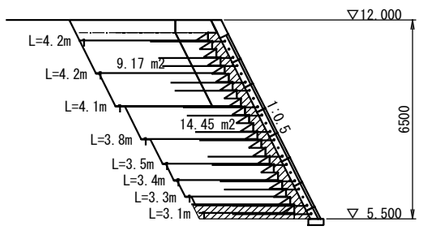


土工図



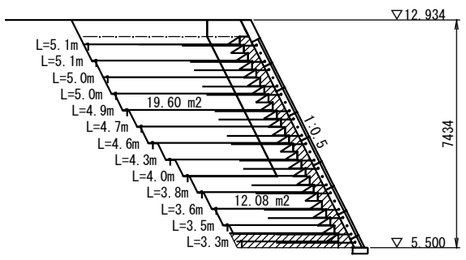
補強土壁

種別	(m³)
敷き均し締固めA	0.00
敷き均し締固めB	7.17



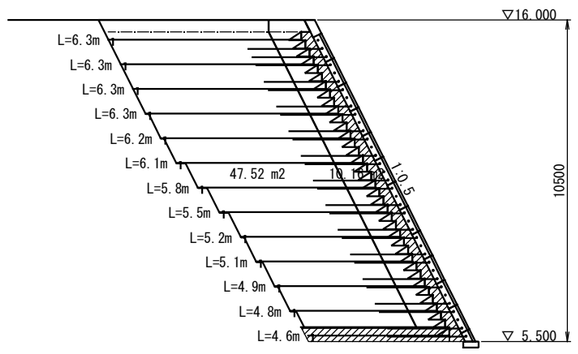
補強土壁

種別	(m³)
敷き均し締固めA	9.17
敷き均し締固めB	14.45



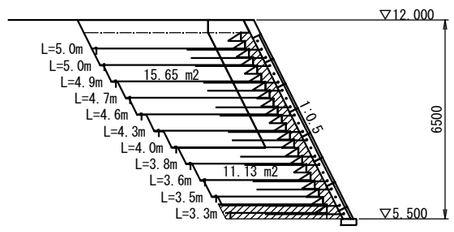
補強土壁

種別	(m³)
敷き均し締固めA	19.60
敷き均し締固めB	12.08



補強土壁

種別	(m³)
敷き均し締固めA	47.52
敷き均し締固めB	10.16



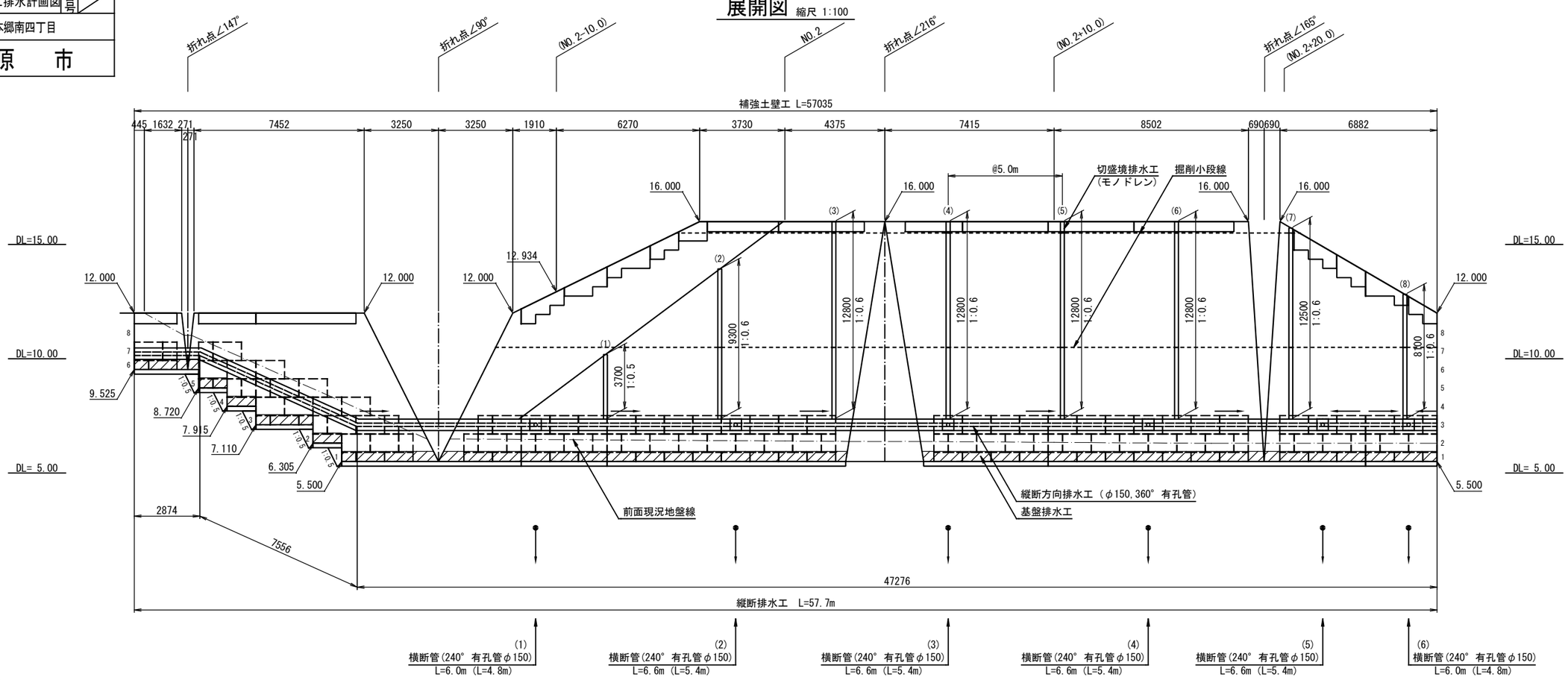
補強土壁

種別	(m³)
敷き均し締固めA	15.65
敷き均し締固めB	11.13

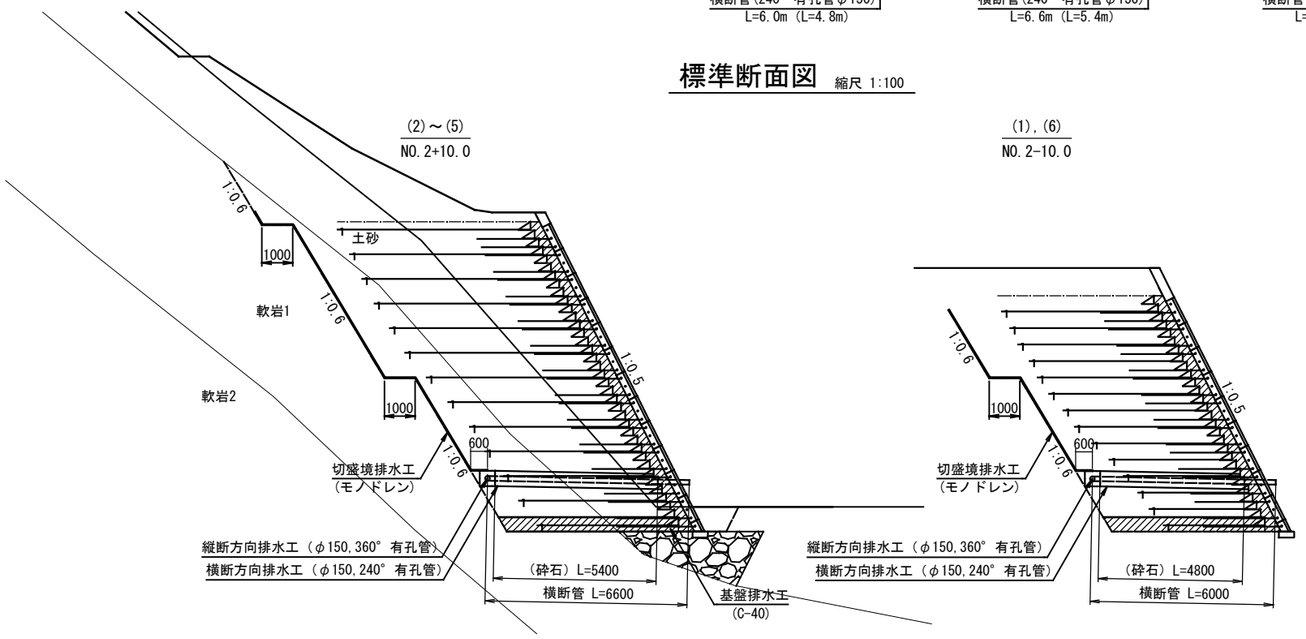
図面番号	10	縮 尺	図示
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（6-1工区）		
種　　別	3号補強土壁工排水計画図	番号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三　原　市			

3号補強土壁工排水計画図

展開図 縮尺 1:100

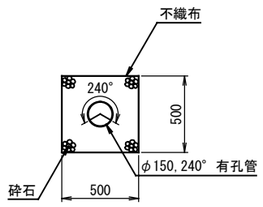


標準断面図 縮尺 1:100

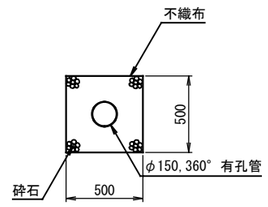


排水工詳細図

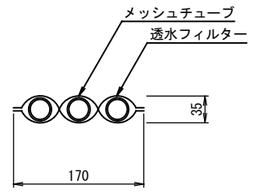
横断方向排水工 縮尺 1:20



縦断方向排水工 縮尺 1:20



切盛境排水工 縮尺 1:4
(モノドレンM-3)

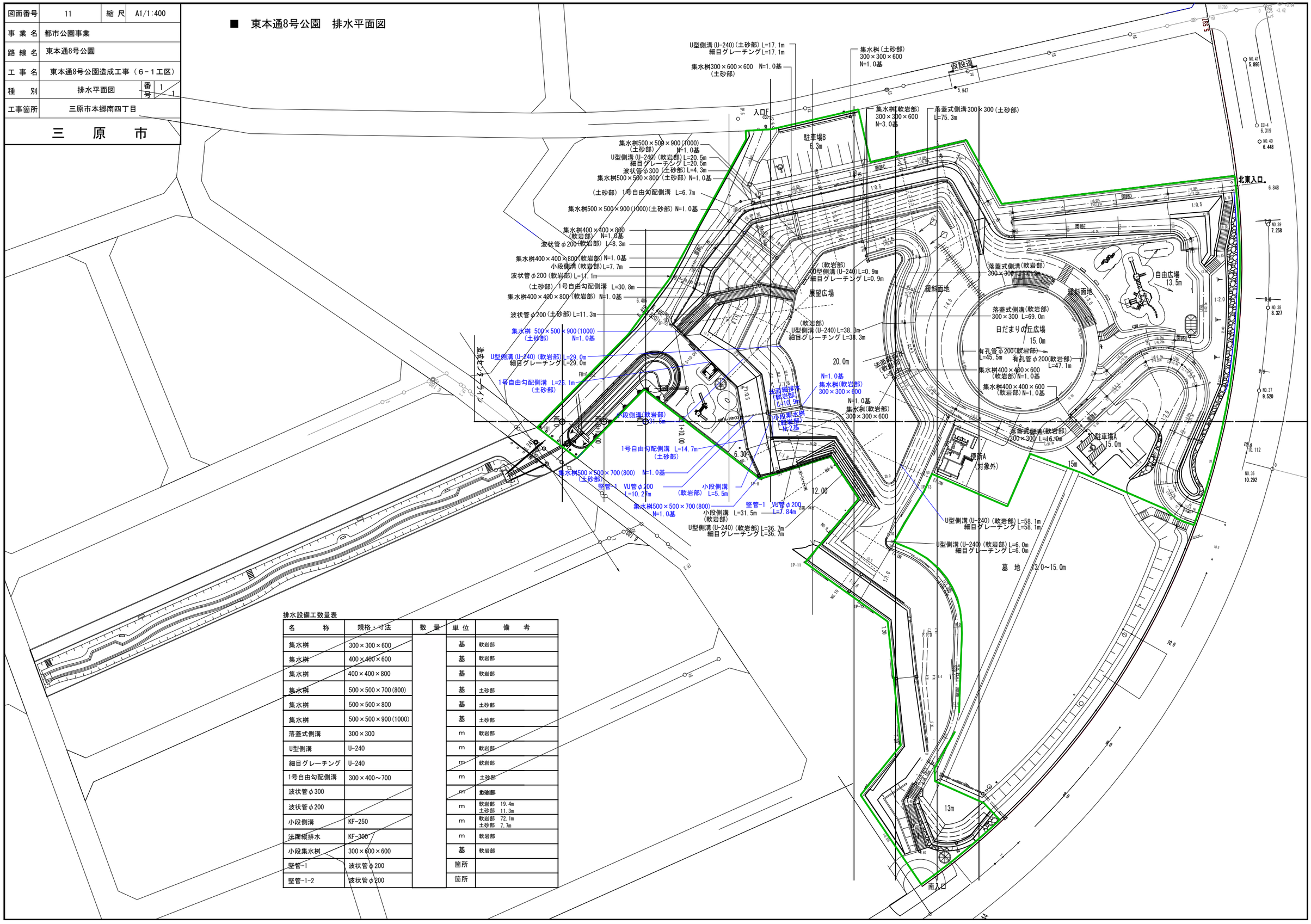


特記事項

1) ◄—— は,縦断管勾配方向を,
◄——● は,横断管排出位置を示す
2) 切盛境には排水材(モノドレン)を5m間隔で設置する
3) 切盛境排水工の設置間隔は 5mとするが,地山の湧水状況に応じて決定する
4) 補強土壁天端には盛土内への水の浸入を防ぐためのシールコンクリートや排水溝を設ける

図面番号	11	縮 尺	A1/1:400
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（６－１工区）		
種 別	排水平面図	番号	1 / 1
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三 原 市			

■ 東本通8号公園　排水平面図



排水設備工数量表

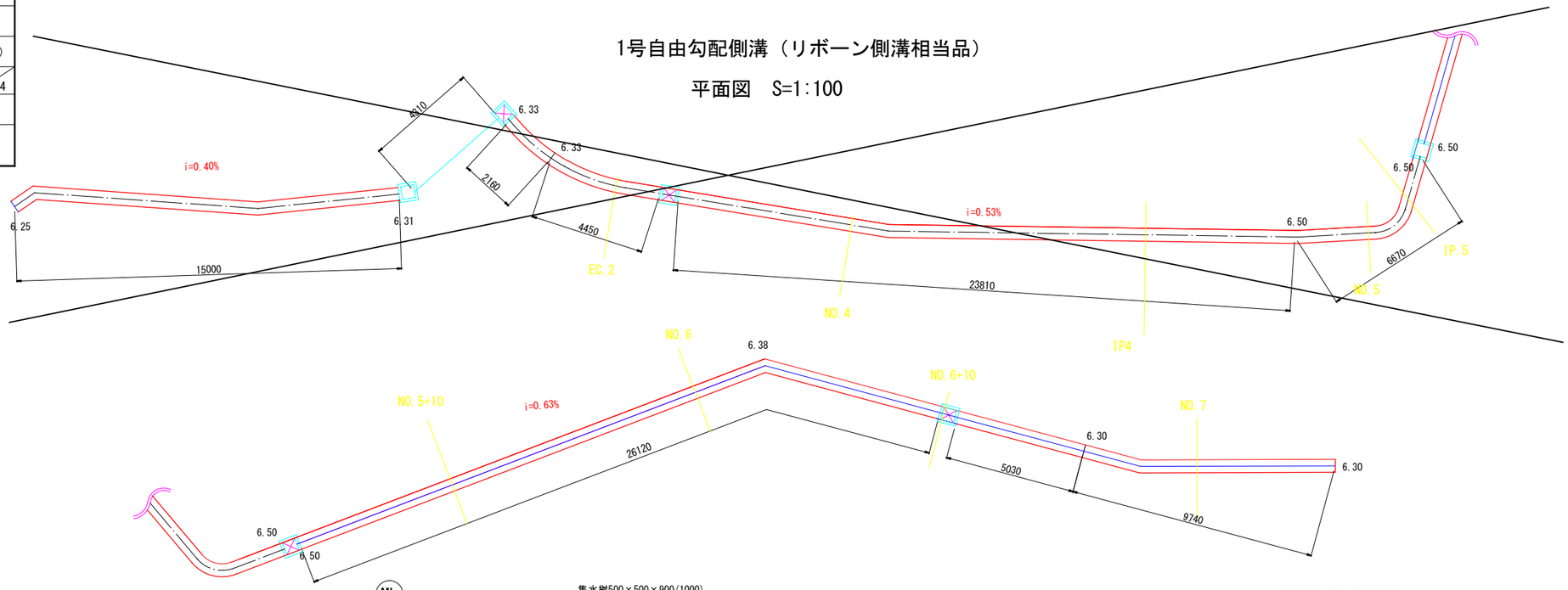
名　　称	規格・寸法	数 量	単 位	備　　考
集水桝	300×300×600		基	軟岩部
集水桝	400×400×600		基	軟岩部
集水桝	400×400×800		基	軟岩部
集水桝	500×500×700(800)		基	土砂部
集水桝	500×500×800		基	土砂部
集水桝	500×500×900(1000)		基	土砂部
落蓋式側溝	300×300		m	軟岩部
U型側溝	U-240		m	軟岩部
細目グレーチング	U-240		m	軟岩部
1号自由勾配側溝	300×400～700		m	土砂部
波状管φ300			m	軟岩部
波状管φ200			m	軟岩部 19.4m 土砂部 11.3m
小段側溝	KF-250		m	軟岩部 72.1m 土砂部 7.7m
法面縦排水	KF-300		m	軟岩部
小段集水桝	300×600×600		基	軟岩部
竪管-1	波状管φ200		箇所	
竪管-1-2	波状管φ200		箇所	

図面番号	12	縮 尺	A1/図示
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（６－１工区）		
種　　別	雨水排水 詳細図(2)	番号	2 / 4
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三　　原　　市			

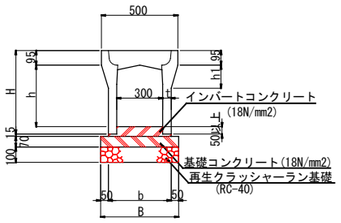
雨水排水 詳細図(2)

1号自由勾配側溝（リボーン側溝相当品）

平面図　S=1:100



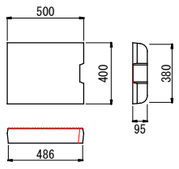
断面図　S=1:20



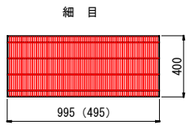
寸法表（本体）　※内空寸法以外は参考寸法

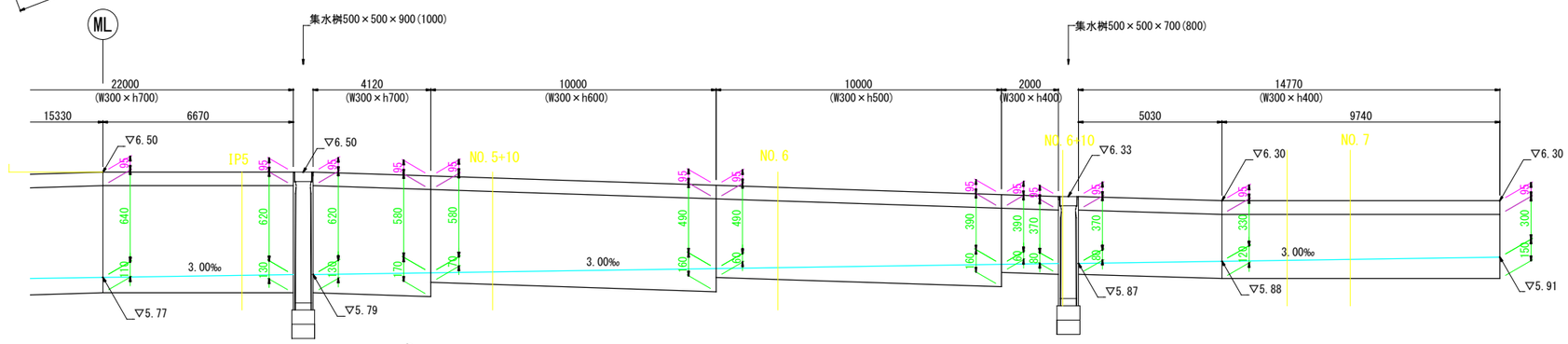
規　格	h	h1	H	t	b	B	備　考
300×300	300	100	445	50	400	500	
300×400	400	150	545	55	410	510	
300×500	500		645				
300×600	600	160	745	65	430	530	
300×700	700		845				
300×800	800	170	945	75	450	550	

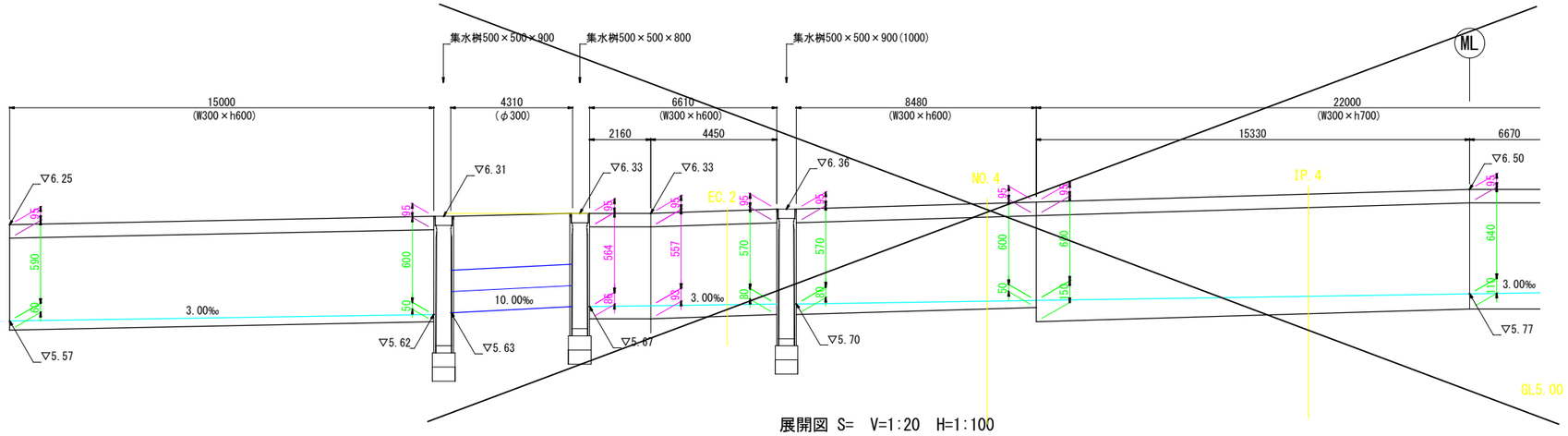
コンクリート蓋



グレーチング蓋





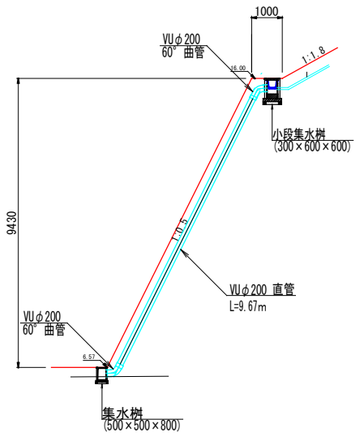


展開図 S=　V=1:20　H=1:100

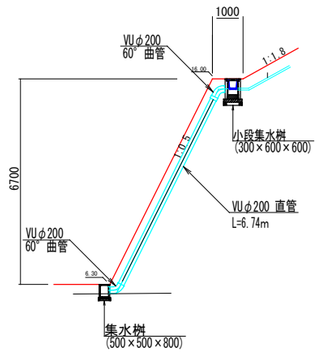
図面番号	13	縮 尺	A1/1：100
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（６－１工区）		
種 別	雨水排水 詳細図(3)	番号	4／4
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三 原 市			

雨水排水 詳細図(6) S=1:100

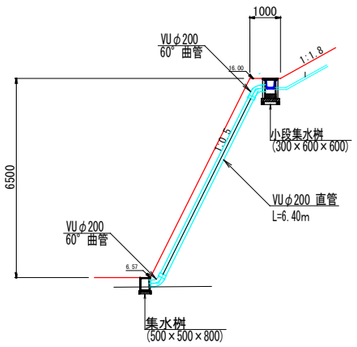
竪管-1(3号擁壁)



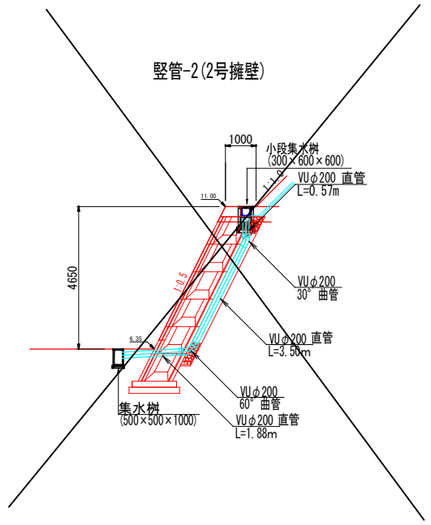
竪管-1-2(3号擁壁)



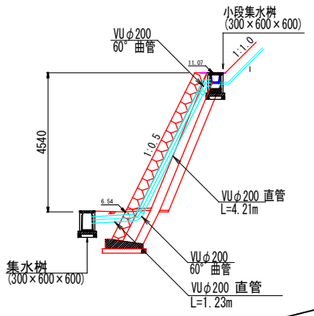
竪管-2(3号擁壁)



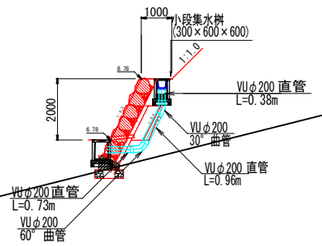
竪管-2(2号擁壁)



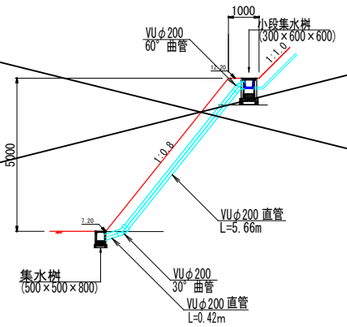
竪管-3(2号擁壁)



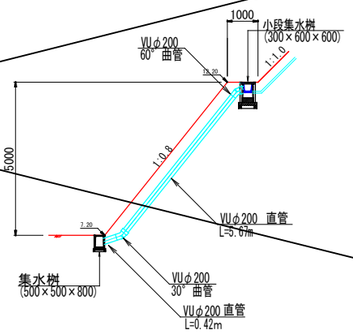
竪管-7(6号擁壁)



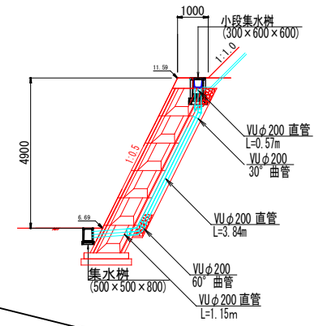
竪管-4・5(法枠工)



竪管-4・5(法枠工)



竪管-6(5号擁壁)



令和6年度

参考資料

－　東本通8号公園造成工事（6-1工区）　－

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	65 三原市(本郷)	
単価適用日	00-06.05.01(0)	
諸経費体系	1　公共(一般)	
	当世代	前世代
工種	09　公園工事	
施工地域・工事場所区分	00　補正なし	
復興補正区分	00　補正なし	
週休補正区分	03　４週８休以上	
現場事務所等の貸与区分	00　補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00　補正なし	
冬期補正係数	00　補正なし	
緊急工事区分	00　通常工事　０％	
前払金支出割合区分	00　補正無し	
契約保証区分	01　金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫
Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
基盤整備	1	式			Y1H01　　レベル1
敷地造成工	1	式			Y1H0101　　レベル2
掘削工	1	式			Y1H010103　レベル3
掘削 【土砂 片切掘削】	950	m3			Y1H01010301レベル4
掘削 土砂 片切掘削	950	m3			SPK23040001 00 単第0 -0001　表
掘削 【土砂 オープンカット】 【5,000m3未満】	630	m3			Y1H01010301レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	630	m3			SPK23040001 00 単第0 -0002　表
掘削 【軟岩　片切掘削】	320	m3			Y1H01010301レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 軟岩 片切掘削	320	m3			SPK23040001 00 単第0 -0003　表
掘削 【軟岩　オープンカット】 【障害無し 1,000m3未満】	290	m3			Y1H01010301レベル4
掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 1,000m3未満	290	m3			SPK23040001 00 単第0 -0004　表
土砂等運搬 【仮置場→現場】	880	m3			Y1H01010302レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.5km超)	880	m3			SPK23040002 00 単第0 -0005　表
積込(ルーズ) 【仮置場】	880	m3			Y1H01010308レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	880	m3			SPK23040007 00 単第0 -0006　表
盛土工	1	式			Y1H010104　レベル3
路体(築堤)盛土 【施工幅員4.0m以上】	410	m3			Y1H01010401レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	410	m3			SPK23040004 00 単第0 -0007　表
路体(築堤)盛土 【施工幅員2.5m以上4.0m未満】	90	m3			Y1H01010401レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	90	m3			SPK23040004 00 単第0 -0008　表
路体(築堤)盛土 【施工幅員2.5m未満】	40	m3			Y1H01010401レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	40	m3			SPK23040004 00 単第0 -0009　表
法面整形工	1	式			Y1H010106　レベル3
法面整形(切土部) 【切土法面（土砂部）】	70	m2			Y1H01010601レベル4
法面整形 切土部　現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	70	m2			SPK23040025 00 単第0 -0010　表
法面整形(切土部) 【切土法面（軟岩部）】	190	m2			Y1H01010601レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形 切土部　現場制約無し 軟岩I	190	m2			SPK23040025 00 単第0 -0011　表
法面整形(盛土部) 【盛土部 法面締固め有り 現場制約無し】	260	m2			Y1H01010602レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	260	m2			SPK23040025 00 単第0 -0012　表
擁壁工	1	式			Y1H0106　　レベル2
ジオテキスタイル補強土壁工	1	式			Y1H010606　レベル3
補強土壁基礎 【18-8-25(20)BB】	54	m			Y1H01060601レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	6	m3			SPK23040154 00 単第0 -0013　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	27	m2			SPK23040156 00 単第0 -0014　表
まき出し・敷均し，締固め_ジオテキ	120	m3			SPK23040088 00 単第0 -0015　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
クラッシャラン 40～0mm	120	m3			TTPC00005　00
吸出し防止材(全面)設置 【長繊維ポリエステル系不織布】 【S-100】	439	m2			Y1H01060705レベル4
吸出し防止材(全面)設置 吸出し防止材(各種)	439	m2			SPK23040047 00 単第0 -0016　表
ジオテキスタイル壁面材組立・設置 【アデムウォール】	416	m2			Y1H01060602レベル4
補強土壁壁面材組立・設置 ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）	416	m2			SPK23040077 00 単第0 -0017　表
壁面材料費	416	m2			V0003　00 単第0 -0018　表
ジオテキスタイル壁面材組立・設置	416	m2			SPK23040085 00 単第0 -0020　表
ジオテキスタイル敷設・まき出し・敷均し・ 【アデム】	2,951	m2			Y1H01060603レベル4
ジオテキスタイル敷設	2,951	m2			SPK23040087 00 単第0 -0021　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
まき出し・敷均し，締固め_ジオテキ	2,350	m3			SPK23040088 00 単第0 -0015 表
補強材料費	2,951	m2			V0004 00 単第0 -0022 表
砕石投入 【C-40】	200	m3			Y1H01060604レベル4
砕石投入	200	m3			SPK23040084 00 単第0 -0023 表
クラッシャラン 40～0mm	200	m3			TTPC00005 00
現場打ちコンクリート 【24-12-25】	26	m3			Y1H01060804レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	26	m3			SPK23040154 00 単第0 -0024 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	113	m2			SPK23040156 00 単第0 -0014 表
壁面上端処理 【幅300mm】	45	m			Y1H01060605レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	11	m3			SPK23040154 00 単第0 -0024 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	71	m2			SPK23040156 00 単第0 -0014 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm	4	m2			SPK23040122 00 単第0 -0025 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.9	t			SS000099 00 単第0 -0026 表
盛土内排水材 【エンドレンフィルター】	869	m			Y1H01060606レベル4
排水材 据付 水平排水材 管材料(各種)	869	m			SPK23040092 00 単第0 -0027 表
吸出し防止材(全面)設置 【長繊維ポリエステル系不織布】 【S-300】	379	m2			Y1H01060705レベル4
吸出し防止材(全面)設置 吸出し防止材(各種)	379	m2			SPK23040047 00 単第0 -0028 表
配水管敷設 【竪管VUφ200】	18	m			Y1H01060606レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm	18	m			SPK23040092 00 単第0 -0029 表
配水管敷設 【縦横断管（有孔管φ150）】	96	m			Y1H01060606レベル4
暗渠排水管 据付 波状管及び網状管 50～150mm VU有孔管 呼び径150(165×5.1)	96	m			SPK23040092 00 単第0 -0030 表
配水管敷設 【切盛境排水】 【M-3】	85	m			Y1H01060606レベル4
暗渠排水管 据付 波状管及び網状管 50～150mm 管材料(各種)	85	m			SPK23040092 00 単第0 -0031 表
雨水排水設備工	1	式			Y1H0302 レベル2
側溝工	1	式			Y1H030204 レベル3
プレキャストU型側溝 【U-240】	29	m			Y1H03020408レベル4
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 240[240×240×600]	29	m			SDT00013 00 単第0 -0032 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャストU型側溝 【角フリューム250】 小段側溝	37	m			Y1H03020408レベル4
U型側溝 鉄筋Coベンチフリューム(JIS_A_5372附6) 250[250×175×2000]	37	m			SDT00013　00 単第0 -0033　表
プレキャストU型側溝 【角フリューム300】 法面縦排水	11	m			Y1H03020408レベル4
U型側溝 鉄筋Coベンチフリューム(JIS_A_5372附6) 300[300×200×2000]	11	m			SDT00013　00 単第0 -0034　表
自由勾配側溝 【300*400*2000】	17	m			Y1H03020412レベル4
自由勾配側溝 300×400×2000	17	m			SDT00015　00 単第0 -0035　表
自由勾配側溝 【300*500*2000】	10	m			Y1H03020412レベル4
自由勾配側溝 300×500×2000	10	m			SDT00015　00 単第0 -0036　表
自由勾配側溝 【300*600*2000】	10	m			Y1H03020412レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 300×600×2000	10	m			SDT00015　00 単第0 -0037　表
自由勾配側溝 【300*700*2000】	4	m			Y1H03020412レベル4
自由勾配側溝 300×700×2000	4	m			SDT00015　00 単第0 -0038　表
側溝蓋 【自由勾配側溝ふた】	74	枚			Y1H03020417レベル4
蓋版 自由勾配側溝ふた 300[400×95×500]	74	枚			SDT00017　00 単第0 -0039　表
側溝蓋 【自由勾配側溝ふた（グレーチング）】	4	枚			Y1H03020417レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	4	枚			SDT00017　00 単第0 -0040　表
管渠工	1	式			Y1H030205　レベル3
暗渠排水管 【フィルター材】	21	m3			Y1H03020504レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フィルター材 フィルター材(各種)	21	m3			SPK23040093 00 単第0 -0041　表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1H030206　レベル3
プレキャスト集水桝 【300×300×600】	1	箇所			Y1H03020605レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下	1	基			SPK23040095 00 単第0 -0042　表
落ち蓋式U型側溝桝 300×300×600	1	基			F0000001004 00
プレキャスト集水桝 【500×500×700】	2	箇所			Y1H03020605レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	2	基			SPK23040095 00 単第0 -0043　表
落ち蓋式U型側溝桝 500×500×700	2	基			F0000001005 00
プレキャスト集水桝 【500×500×900】	1	箇所			Y1H03020605レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	1	基			SPK23040095 00 単第0 -0043 表
落ち蓋式U型側溝桝 500×500×900	1	基			F0000001006 00
小段集水桝 【300×600×600】	2	箇所			Y1H03020605レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	2	基			SPK23040095 00 単第0 -0043 表
落ち蓋式U型側溝桝 300×600×600	2	基			F0000001007 00
仮設工	1	式			Y1A0115 レベル2
足場工	1	式			Y1E030801 レベル3
足場 【キャットウォーク】	57	m			Y1E03080101レベル4
足場(キャットウォーク)設置・撤去	57	m			S2030049 00 単第0 -0044 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防護施設工	1	式			Y1A011516　レベル3
切土及び発破防護柵 【タイプV】	60	m			Y1A01151601レベル4
仮設防護柵工 H型鋼 15×15×0.7×600	60	m			SHD20017　00 単第0 -0045　表
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費					Z0005
準備費	1	式			YZZ05　レベル2
準備費	1	式			YZZ05001　レベル3
木根等処分費	1	式			YZZ05001001レベル4
伐採	1,300	㎡			S0047　00 単第0 -0050　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬(伐木除根) 機械施工 除根作業有り DID区間無し 距離8.5km以下(7.5km超)	1,300	m2			SPK23040186 00 単第0 -0052　表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047
伐木処分費	30	m3			F0000010000 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

掘削　　SPK23040001　　単第0 -0001　表

土砂 片切掘削　　1　m3　当り

機械構成比:　10.59%　労務構成比:　83.71%　材料構成比:　5.70%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,176.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	10.59%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
普通作業員	73.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	9.78%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=2　片切掘削		

施工単価表

掘削　SPK23040001　単第0 -0002　表

土砂 オープンカット 押土無し　障害無し 5,000m3未満　1　m3　当り

機械構成比: 45.14%　労務構成比: 34.64%　材料構成比: 20.22%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 317.66000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	45.14%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	34.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	20.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

掘削　　SPK23040001　　単第0 -0003　表

軟岩 片切掘削　　1　m3　当り

機械構成比:　23.01%　労務構成比:　71.33%　材料構成比:　5.66%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　3,268.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	14.30%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級	7.21%		大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級		MTPC00039 MTPT00039
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	40.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.91%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	12.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.29%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

掘削　　SPK23040001　　単第0 -0003　表

軟岩 片切掘削　　1　m3　当り

機械構成比:　23.01%　労務構成比:　71.33%　材料構成比:　5.66%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　3,268.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=3　軟岩 G=1　破砕片除去無し			B=2　片切掘削 H=1　集積押土無し		

施工単価表

掘削　SPK23040001　単第0 -0004　表

軟岩 オープンカット　障害無し 1,000m3未満　1　m3　当り

機械構成比: 52.83%　労務構成比: 30.96%　材料構成比: 16.21%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,477.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	32.83%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級	16.55%		大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級		MTPC00039 MTPT00039
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	28.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.15%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 軟岩 D=1 障害無し G=1 破砕片除去無し			B=1 オープンカット E=9 1,000m3未満 H=1 集積押土無し		

施工単価表

掘削　　SPK23040001　　単第0 -0004　表

軟岩 オープンカット　　障害無し 1,000m3未満　　1　m3　当り

機械構成比: 52.83%　労務構成比: 30.96%　材料構成比: 16.21%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,477.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

土砂等運搬　SPK23040002　単第0 -0005　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離1.0km以下(0.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 46.25%　労務構成比: 38.07%　材料構成比: 15.68%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 387.95000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　標準 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=4　距離1.0km以下(0.5km超)			B=2　バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

積込(ルーズ)　SPK23040007　単第0 -0006　表

土砂　土量50,000m3未満　1　m3　当り

機械構成比:　44.49%　労務構成比:　35.67%　材料構成比:　19.84%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　229.05000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	44.49%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	35.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.84%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=1　土量50,000m3未満		

施工単価表

路体(築堤)盛土　SPK23040004　単第0 -0007　表

施工幅員4.0m以上　施工数量10,000m3未満 障害無し　1　m3　当り

機械構成比: 18.74%　労務構成比: 64.69%　材料構成比: 16.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 214.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	11.51%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11～12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.23%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

路体(築堤)盛土　SPK23040004　単第0 -0008　表

施工幅員2.5m以上4.0m未満　1　m3　当り

機械構成比:　16.95%　労務構成比:　73.89%　材料構成比:　9.16%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　774.15000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.87%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.08%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	65.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

路体(築堤)盛土　SPK23040004　単第0 -0009　表

施工幅員2.5m未満　1　m3　当り

機械構成比: 0.75%　労務構成比: 98.99%　材料構成比: 0.26%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 5,926.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.75%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　施工幅員2.5m未満					

施工単価表

法面整形　SPK23040025　単第0 -0010　表

切土部　現場制約無し　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　1　m2　当り

機械構成比:　10.32%　労務構成比:　79.09%　材料構成比:　10.59%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　823.01000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.32%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	37.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	10.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　切土部 D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

法面整形　SPK23040025　単第0 -0011　表

切土部　現場制約無し　軟岩I　1　m2　当り

機械構成比: 9.28%　労務構成比: 81.19%　材料構成比: 9.53%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,069.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.28%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	41.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	19.82%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	19.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.53%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　切土部 D=4　軟岩I			C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

法面整形　SPK23040025　単第0 -0012　表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　1　m2　当り

機械構成比: 12.90%　労務構成比: 73.86%　材料構成比: 13.24%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 658.51000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.90%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	13.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0013　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0013　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

型枠　SPK23040156　単第0 -0014　表

一般型枠　鉄筋・無筋構造物　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 8,890.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

まき出し・敷均し，締固め_ジオテキ　SPK23040088　単第0 -0015　表

1　m3　当り

機械構成比:　8.14%　労務構成比:　84.92%　材料構成比:　6.94%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,018.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.5m3(平積0.4) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.28%		バックホウ [クローラ型] 山積0.5m3(平積0.4m3)		KTPC00031 KTPT00031
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	26.13%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	17.16%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	16.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

まき出し・敷均し，締固め_ジオテキ　SPK23040088　単第0 -0015　表

1　m3　当り

機械構成比:　8.14%　労務構成比:　84.92%　材料構成比:　6.94%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,018.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

吸出し防止材(全面)設置　SPK23040047　単第0 -0016　表

吸出し防止材(各種)　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 25.64%　材料構成比: 74.36%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 798.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
長繊維ポリエステル系不織布 S-100	74.36%		不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m		F0000001000 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=2　吸出し防止材(各種)			B=1000　【F】吸出し防止材(m2)		

施工単価表

補強土壁壁面材組立・設置　SPK23040077　単第0 -0017　表

ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）　1　m2　当り

機械構成比:　7.76%　労務構成比:　85.03%　材料構成比:　7.21%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　2,181.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.76%		<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音		KTPC00038 KTPT00038
普通作業員	37.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	23.19%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）					

施工単価表

補強土壁壁面材組立・設置　SPK23040077　単第0 -0017　表

ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ）　1　m2　当り

機械構成比:　7.76%　労務構成比:　85.03%　材料構成比:　7.21%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　2,181.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

壁面材料費　V0003　単第0 -0018　表

415.88　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートパネル AR	288	個			
コンクリートパネル AR-M200	6	個			
コンクリートパネル VH	1	個			
コンクリートパネル WH	107	個			
コンクリートパネル SQ	10	個			
コンクリートパネル ZR-5	35	個			
コンクリートパネル ZH-5	7	個			
鋼製枠（5分用）	741	セット			
縦目地シート	360	枚			
吸出し防止材設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	12.3	m2			単第0-0019　表
パネル付属部材セット 標準パネル用	357	セット			
パネル付属部材セット 天端パネル用	36	セット			

施工単価表

壁面材料費　V0003　単第0 -0018　表

415.88　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
グリッドベルト	1,479	セット			
＊＊＊　合計　＊＊＊	415.88	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

吸出し防止材設置　SPK23040121　単第0 -0019　表

合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 25.39%　材料構成比: 74.61%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 781.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	21.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m	74.61%		不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1　合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m					

施工単価表

ジオテキスタイル壁面材組立・設置　SPK23040085　単第0 -0020　表

1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,645.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	46.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	26.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

ジオテキスタイル敷設　SPK23040087　単第0 -0021　表

1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 250.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	31.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	25.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	24.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

補強材料費　　V0004　　単第0 -0022　表

2950.8　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アデム HG-36	67.6	m2			
アデム HG-50	51.4	m2			
アデム HG-60	118.5	m2			
アデム HG-120	1,561.0	m2			
アデム HG-150	788.3	m2			
アデム HG-200	364	m2			
補正後計		式			ロス率
連結金具	325	セット			
固定ピン	1,040	本			
＊＊＊　合計　＊＊＊	2,950.8	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

砕石投入　SPK23040084　単第0 -0023　表

1　m3　当り

機械構成比:　7.02%　労務構成比:　85.20%　材料構成比:　7.78%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,687.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.02%		<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音		KTPC00038 KTPT00038
普通作業員	22.49%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	21.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	20.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.78%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0024　表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0024　表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

目地板　　SPK23040122　　単第0 -0025　表

1工事当り使用量30m2未満　　瀝青繊維質目地板t=10mm　　1　m2　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　63.91%　材料構成比:　36.09%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　3,582.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.09%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1　1工事当り使用量30m2未満			B=1　瀝青繊維質目地板t=10mm		

施工単価表

鉄筋工　SS000099　単第0 -0026　表

SD345_D13　一般構造物［規]10t未満　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　- D=1　一般構造物 F=2　[規]10t未満			B=5　SD345_D13 E=1　- H=1　-		
I=1　- K=1　-			J=1　-		

施工単価表

排水材　SPK23040092　単第0 -0027　表

据付 水平排水材　管材料(各種)　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 23.50%　材料構成比: 76.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 699.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	15.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
エンドレンフィルター EF-３	76.50%		暗渠排水管 波状管 呼び径75mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		F0000001001 TTPT00190
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50～150mm E=1001 【F】管材料(m) G=1 -			B=2 波状管及び網状管 D=81 管材料(各種) F=2 継手材料費不要 I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

吸出し防止材(全面)設置　SPK23040047　単第0 -0028　表

吸出し防止材(各種)　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 25.64%　材料構成比: 74.36%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 798.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
吸出防止シート S-300	74.36%		不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m		F0000001002 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=2　吸出し防止材(各種)			B=1002　【F】吸出し防止材(m2)		

施工単価表

暗渠排水管　SPK23040092　単第0 -0029　表

据付 直管 200～400mm　硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm　1 m 当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 13.99%　材料構成比: 86.01%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,004.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	10.02%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径200(216×6.5)	86.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0405 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200～400mm G=1 -			B=1 直管 D=56 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

暗渠排水管　SPK23040092　単第0 -0030　表

据付 波状管及び網状管 50～150mm　VU有孔管 呼び径150(165×5.1)　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 23.14%　材料構成比: 76.86%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 710.51000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	15.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.45%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
VU有孔管 呼び径150(165×5.1)	76.86%		暗渠排水管 波状管 呼び径75mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCH0105 TTPT00190
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50～150mm F=1 継手材料費要 I=1 -(全ての費用)			B=2 波状管及び網状管 D=75 VU有孔管 呼び径150(165×5.1) G=1 -		

施工単価表

暗渠排水管　SPK23040092　単第0 -0031　表

据付 波状管及び網状管 50～150mm　管材料(各種)　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 23.50%　材料構成比: 76.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 699.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	15.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
モノドレン	76.50%		暗渠排水管 波状管 呼び径75mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		F0000001003 TTPT00190
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50～150mm E=1003 【F】管材料(m) G=1 -			B=2 波状管及び網状管 D=81 管材料(各種) F=2 継手材料費不要 I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0032　表

鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372)　240[240×240×600]　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=600_60kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
鉄筋コンクリートU形(JISA5372)240 240×240×600 参考質量55kg	1.653	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.041	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=3　240[240×240×600] I=1　-			B=1　鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			M=1　-		

施工単価表

U型側溝　SDT00013　単第0 -0033　表

鉄筋Coベンチフリューム(JIS_A_5372附6)　250[250×175×2000]　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
鉄筋コンクリートベンチフリューム (JISA5372附6)2種,250×175×2000 参考質量115kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.042	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=20　250[250×175×2000] I=2　法面小段面			B=4　鉄筋Coベンチフリューム(JIS_A_5372附6) G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			M=1　-		

施工単価表

U型側溝　SDT00013　単第0 -0034　表

鉄筋Coベンチフリューム(JIS_A_5372附6)　300[300×200×2000]　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
鉄筋コンクリートベンチフリューム (JISA5372附6)2種,300×200×2000 参考質量146kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.048	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=21　300[300×200×2000] I=3　法面縦排水			B=4　鉄筋Coベンチフリューム(JIS_A_5372附6) G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			M=1　-		

施工単価表

自由勾配側溝　　SDT00015　　単第0 -0035　表

300×400×2000　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*400*2000 参考質量399kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.061	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.076	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40			B=2　300×400×2000 F=1　- I=0.51　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1　18-8-40BB M=1　-			L=0.717　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝　　SDT00015　　単第0 -0036　表

300×500×2000　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*500*2000 参考質量450kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.061	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.073	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40			B=3　300×500×2000 F=1　- I=0.51　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1　18-8-40BB M=1　-			L=0.687　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝　　SDT00015　　単第0 -0037　表

300×600×2000　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*600*2000 参考質量558kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.061	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.076	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40			B=4　300×600×2000 F=1　- I=0.51　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1　18-8-40BB M=1　-			L=0.717　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝　　SDT00015　　単第0 -0038　表

300×700×2000　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*700*2000 参考質量618kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.064	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.092	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40			B=5　300×700×2000 F=1　- I=0.53　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1　18-8-40BB M=1　-			L=0.871　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

蓋版　SDT00017　単第0 -0039　表

自由勾配側溝ふた　300[400×95×500]　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品 車道用ふた300用(400×95×500) 参考質量41kg	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 C=23　300[400×95×500] G=1　-			B=5　自由勾配側溝ふた F=1　時間的制約なし		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0040　表

蓋版(各種) 40≧重量　　1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
細目グレーチング蓋 T-14	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=10010　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=1　40≧重量 G=1　-		

施工単価表

フィルター材　SPK23040093　単第0 -0041　表

フィルター材(各種)　1　m3　当り

機械構成比: 7.68%　労務構成比: 61.92%　材料構成比: 30.40%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 5,372.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	7.53%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	12.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
クラッシャラン C-40	26.80%		再生クラッシャーラン RC-40		F0000010001 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.53%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

フィルター材　SPK23040093　単第0 -0041　表

フィルター材(各種)　1　m3　当り

機械構成比: 7.68%　労務構成比: 61.92%　材料構成比: 30.40%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 5,372.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　フィルター材(各種) C=1　-(全ての費用)			B=10001　【F】フィルター材(m3)		

施工単価表

プレキャスト集水桝　SPK23040095　単第0 -0042　表

据付 基礎砕石有り　製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下　1　基　当り

機械構成比: 17.00%　労務構成比: 79.31%　材料構成比: 3.69%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,884.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.71%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	45.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	10.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.45%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

プレキャスト集水桝　SPK23040095　単第0 -0042　表

据付 基礎砕石有り　製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下　1　基　当り

機械構成比: 17.00%　労務構成比: 79.31%　材料構成比: 3.69%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,884.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=1 基礎砕石有り			B=2 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下 D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

プレキャスト集水桝　SPK23040095　単第0 -0043　表

据付 基礎砕石有り　製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下　1　基　当り

機械構成比: 13.69%　労務構成比: 83.34%　材料構成比: 2.97%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 5,511.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	11.04%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	36.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.61%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.40%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

プレキャスト集水桝　SPK23040095　単第0 -0043　表

据付 基礎砕石有り　製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下　1　基　当り

機械構成比: 13.69%　労務構成比: 83.34%　材料構成比: 2.97%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 5,511.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=1 基礎砕石有り			B=3 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下 D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

足場(キャットウォーク)設置・撤去　S2030049　単第0 -0044　表

100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.700	人			
とび工	5.800	人			
普通作業員	5.400	人			
諸雑費	23	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

仮設防護柵工　SHD20017　単第0 -0045　表

H型鋼 15×15×0.7×600　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主柱 材料損料率20%	0.933	t			単第0-0046　表
規格エキストラ 材料損料率20%	0.933	t			単第0-0047　表
横梁 材料損料率20%	0.274	t			単第0-0048　表
土留板 材料損料率70%	1.440	m3			単第0-0049　表
雑材料	10	%			#06
とび工	5.300	人			
普通作業員	8.900	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=7　7_4.0m			B=2　6ヶ月未満		

施工単価表

主柱　　SHD20023　　単第0 -0046　表

材料損料率20%　　1　　t　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
H形鋼 無規格JIS標準寸法 広幅300以下,中幅300以下,細幅400以下	1	t			
主柱×材料損料率		t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=2　主柱(H型鋼) C=2　6ヶ月未満			B=7　7_4.0m		

施工単価表

規格エキストラ　　SHD20023　　単第0 -0047　表

材料損料率20%　　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
H形鋼エキストラ<規格エキストラ> 一般構造用(SS400) t≦38	1	t			
主柱×材料損料率		t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=3　規格エキストラ C=2　6ヶ月未満			B=7　7_4.0m		

施工単価表

横梁　　SHD20023　　単第0 -0048　表

材料損料率20%　　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
等辺山形鋼 SS400 中形(6×50・65・75)(8×65)(9×75)	1	t			
横梁×材料損料率		t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=5　横梁(L型鋼) C=2　6ヶ月未満			B=7　7_4.0m		

施工単価表

土留板　　SHD20023　　単第0 -0049　表

材料損料率70%　　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<雑矢板>込 長さ2.0m×厚3～4.5cm×幅12cm上	1	m3			
土留板×材料損料率		m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=9　土留板 C=2　6ヶ月未満			B=7　7_4.0m		

施工単価表

伐採　　S0047　　単第0 -0050　表

1000　㎡　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.800	人			
特殊作業員	2.000	人			
普通作業員	2.000	人			
チェンソ運転 ５００㎜	2.000	日			単第0-0051　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	1,000	㎡			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	㎡			

施工単価表

チェンソ運転　　SH900001　　単第0 -0051　表

５００㎜　　1　　日　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.66	L			0.38*7
チェンソー ガソリンエンジン 鋸長500㎜エンジン排気量0.060L=60cc	1	日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

運搬(伐木除根)　SPK23040186　単第0 -0052　表

機械施工 除根作業有り　DID区間無し 距離8.5km以下(7.5km超)　1　m2　当り

機械構成比: 47.54%　労務構成比: 38.10%　材料構成比: 14.36%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 28.24300

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.54%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.10%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.36%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 機械施工 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 除根作業有り D=25 距離8.5km以下(7.5km超)		

東本通8号公園造成工事

造成工数量計算書

工事名	東本通8号公園造成工事（６－１工区）					事業区分	
						工事区分	
区分	工　種	種　別	細　別	単位	数　量	摘　要	
基盤整備							
	準備工						
		伐開除根		㎡	1300		
	整地土工						
		切土	土砂　C1(片切)	m3	950		
		〃	〃　C2(ｵｰﾌﾟﾝ)	m3	630		
		〃	軟岩Ⅰ　C1(片切)	m3	320		
		〃	〃　C2(ｵｰﾌﾟﾝ)	m3	290		
		〃	軟岩Ⅱ	m3	0		
		〃	中硬岩	m3	0		
		盛土	B1　W≧4.0	m3	410		
		〃	B2　4.0＞W≧2.5	m3	90		
		〃	B3　2.5＞W≧1.0	m3	37	40	
		〃	B4　1.0＞W	m3	6		
		良質土置き換え		m3	0		
	残土	不足土	土砂	m3	(880)		
		残土	軟岩Ⅰ	m3	0		
		〃	軟岩Ⅱ	m3	0		
		〃	中硬岩	m3	0		
	法面工						
		切土法面整形	土砂部1:1.0	m2	0		
			土砂部1:1.8	m2	70		
			土砂部合計	m2	70		
			軟岩部1:1.0	m2	0		
			軟岩部1:1.5	m2	0		

工事名	東本通8号公園造成工事（６－１工区）					事業区分	
						工事区分	
区分	工　種	種　別	細　別		単位	数　量	摘　要
			軟岩部1:1.8		m2	110	
			軟岩部1:2.0		m2	80	
			軟岩部合計		m2	190	
		盛土法面整形	1:1.8		m2	260	
			盛土部合計		m2	260	
	雨水排水設備工						
	集水桝工	集水桝	300×300×600	軟岩部	箇所	1	
		集水桝	500×500×700(800)	土砂部	〃	2	
		集水桝	500×500×900(1000)	土砂部	〃	1	
	側溝工	Ｕ型側溝	U-240	軟岩部	〃	29	
		細目グレーチング	U-240				
		１号自由勾配側溝	リボーン側溝相当品	土砂部	式	1	L=40m
	法面排水工	小段側溝 角ﾌﾘｭｰﾑ	KF250	軟岩部	〃	37	
		法面縦排水 角ﾌﾘｭｰﾑ	KF300	軟岩部	〃	11	
		小段集水桝	300×600×600	軟岩部	箇所	2	
		竪管-1	VU管φ200		〃	1	18m
	擁壁工						
		３号補強土壁（盛土補強土工）			式	1	
	仮設工						
		切土及び発破防護柵	設置撤去		㎡	60	

土 量 配 分

切土工

	掘削工種	土　質	単位	発生土量
切土	オープン	土　砂	m^3	626.7
		軟岩Ⅰ	m^3	291.0
		軟岩Ⅱ	m^3	0.0
		中硬岩	m^3	0.0
	片　切	土　砂	m^3	948.3
		軟岩Ⅰ	m^3	321.3
		軟岩Ⅱ	m^3	
		中硬岩	m^3	
	合　計		m^3	**0.0**

土　質	単位	発生土量
土　砂	m^3	1575.0
軟岩Ⅰ	m^3	612.3
軟岩Ⅱ	m^3	0.0
中硬岩	m^3	0.0

盛土工

	種　別	細　別	単位	土　量
盛土	盛　土	4.0≦W	m^3	406.6
		2.5≦W<4.0	m^3	94.0
		1.0≦W<2.5	m^3	37.4
		W<1.0	m^3	6.3
	良質土置換	4.0≦W	m^3	0.0
		2.5≦W<4.0	m^3	
		1.0≦W<2.5	m^3	
		W<1.0	m^3	
			m^3	
		4.0≦W	m^3	2354.3
		2.5≦W<4.0	m^3	
		1.0≦W<2.5	m^3	
		W<1.0	m^3	
	合　計		m^3	**2898.6**

3051.1　×　0.95
＝　2898.5

作業土工

	掘削工種	土　質	単位	発生土量
床掘	機　械	土　砂	m^3	
		軟岩Ⅱ	m^3	
		軟岩Ⅰ	m^3	
	小規模	軟岩Ⅰ	m^3	
	合　計		m^3	**0.0**

注）作業土工は、擁壁・ブロック積擁壁・排水工の合計

18.0　×　0.95
＝　17.1

作業土工

	種　別	埋　戻　幅	単位	土　量
埋戻	A（3号補強土）	W_2 ≧ 4m	m^3	
	B	W_1≧4m , W_2<1m	m^3	
	C	1m≦W_1 , W_2<1m	m^3	
	D	W_1<1m , W_2<1m	m^3	17.1
	砕石（基盤排水工）		m^3	**-212.3**
	合　計		m^3	**17.1**

注）作業土工は、擁壁・補強土壁・階段工・排水工の合計

残土処分	土　砂	2187.3　－　3051.1　－　18.0	(881.8) m^3
	軟岩Ⅰ		0.0 m^3
	軟岩Ⅱ		0.0 m^3
	中硬岩		0.0 m^3
	粘性土		0.0 m^3

整地土工　数量総括表

種　別	細　　別	規　格	単位	数　量	備　考
整地土工					
切土	土砂	C1(片切)	m3	948	
		C2(ｵｰﾌﾟﾝ)	m3	627	
	軟岩Ⅰ	C1(片切)	m3	321	
		C2(ｵｰﾌﾟﾝ)	m3	291	
	軟岩Ⅱ	C2(ｵｰﾌﾟﾝ)	m3	0	
	中硬岩	C2(ｵｰﾌﾟﾝ)	m3	0	
盛土	B1	W≧4.0	m3	407	
	B2	4.0＞W≧2.5	m3	94	
	B3	2.5＞W≧1.0	m3	37	
	B4	1.0＞W	m3	6	
良質土置き換え			m3	0	

土 工 量 集 計 表

工　　種	種　別	細　別	区　分	地山土量	補正土量	変化率	備　　考
切土							
		土砂	C1(片切)	948.3		C=0.95,L=1.20	
		〃	C2(ｵｰﾌﾟﾝ)	626.7		〃	
		軟岩Ⅰ	C1(片切)	321.3		C=1.15,L=1.30	
		〃	C2(ｵｰﾌﾟﾝ)	291.0		〃	
		軟岩Ⅱ		0.0		C=1.15,L=1.30	
		中硬岩		0.0		C=1.25,L=1.60	
			合計	2,187.3			
盛土			B1		406.6		
			B2		94.0		
			B3		37.4		
			B4		6.3		
		補強土壁盛土	B1		2,354.3		
			合計		**544.3**		
良質土置き換え					0.0		
			合計		**0.0**		

土量計算書

測　点	距　離	土砂(C1)　m3			土砂(C2)　m3			軟岩Ⅰ(C1)　m3			軟岩Ⅰ(C2)　m3			軟岩Ⅱ(C2)　m3			中硬岩(C2)　m3		
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積
NO.　1					0.0						0.0								
NO.　1　+　10.0					1.1						1.4								
NO.　2					0.9						0.0								
NO.　2　+　10.0					0.0														
EC.2		0.0																	
NO.　4		8.2						0.0											
		0.0			0.0			0.0			0.0								
IP.5	2.00	24.4	12.20	24.4	8.2	4.1	8.2	40.9	20.45	40.9	3.1	1.55	3.1						
NO.　5　+　10.0	4.60	14.8	19.60	90.2	4.0	6.1	28.1	0.0	20.45	94.1	0.1	1.60	7.4						
NO.　6	10.00	32.1	23.45	234.5	13.9	9.0	89.5	8.0	4.00	40.0	2.1	1.10	11.0						
NO.　6　+　10.0	10.00	28.6	30.35	303.5	15.7	14.8	148.0	5.2	6.60	66.0	4.4	3.25	32.5						
NO.　7	10.00	19.7	24.15	241.5	25.3	20.5	205.0	7.0	6.10	61.0	25.3	14.85	148.5						
	5.50	0.0	9.85	54.2	0.0	12.7	69.6	0.0	3.50	19.3	0.0	12.65	69.6						
					0.0						0.0								
NO.　7　+　10.0	6.00				26.1	13.1	78.3				6.3	3.15	18.9	0.0					
NO.　8					1.9						34.7			20.9					
NO.　9																			
NO.　11																			
合　計				948.3			626.7			321.3			291.0			0.0			0.0

土量計算書

測　点	距　離	盛土(B1)　m3			盛土(B2)　m3			盛土(B3)　m3			盛土(B4)　m3			良質土置き換え　m3					
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積
NO.　1	0.00																		
NO.　1　+　10.0	10.00																		
NO.　2	10.00																		
NO.　2　+　10.0	10.00																		
EC.2																			
NO.　4	9.19																		
IP.4	11.18	0.0			0.0			0.0			0.0								
IP.5	10.09	6.1	3.05	30.8	3.5	1.8	17.7	1.9	0.95	9.6	0.3	0.15	1.5						
NO.　5　+　10.0	8.73	1.8	3.95	34.5	0.8	2.2	18.8	0.6	1.25	10.9	0.1	0.20	1.7						
NO.　6	10.00	13.1	7.45	74.5	1.1	1.0	9.5	0.6	0.60	6.0	0.1	0.10	1.0						
NO.　6　+　10.0	10.00	16.1	14.60	146.0	3.7	2.4	24.0	0.0	0.30	3.0	0.0	0.05	0.5						
NO.　7	10.00	5.1	10.60	106.0	0.7	2.2	22.0	1.0	0.50	5.0	0.2	0.10	1.0						
	5.80	0.0	2.55	14.8	0.0	0.4	2.0	0.0	0.50	2.9	0.0	0.10	0.6						
３号補強土壁部																			
２号補強土壁部																			
９号補強土壁部																			
９号擁壁（L型）部																			
合　計	104.99			406.6			94.0			37.4			6.3			0.0			

■求積/延長　集計表

名　　称	数　量					合計	単位	備　考
【法面工事】								
切土法面整形(土砂部)								
1：1.0						0.0	㎡	平面積
	0.00	×	1.414			0.0	〃	斜面積
1：1.8			20.00	26.80	15.50	62.3	㎡	平面積
	62.30	×	1.144			71.3	〃	斜面積
切土法面整形(軟岩部)								
1：1.0						0.0	㎡	平面積
	0.00	×	1.414			0.0	〃	斜面積
1：1.5						0.0	㎡	平面積
	0.00	×	1.202			0.0	〃	斜面積
1：1.8			93.20			93.2	㎡	平面積
	93.20	×	1.144			106.6	〃	斜面積
1：2.0	69.40					69.4	㎡	平面積
	69.40	×	1.118			77.6	〃	斜面積
盛土法面整形								
1：1.8		24.10	205.00			229.1	㎡	平面積
	229.10	×	1.144			262.1	〃	斜面積

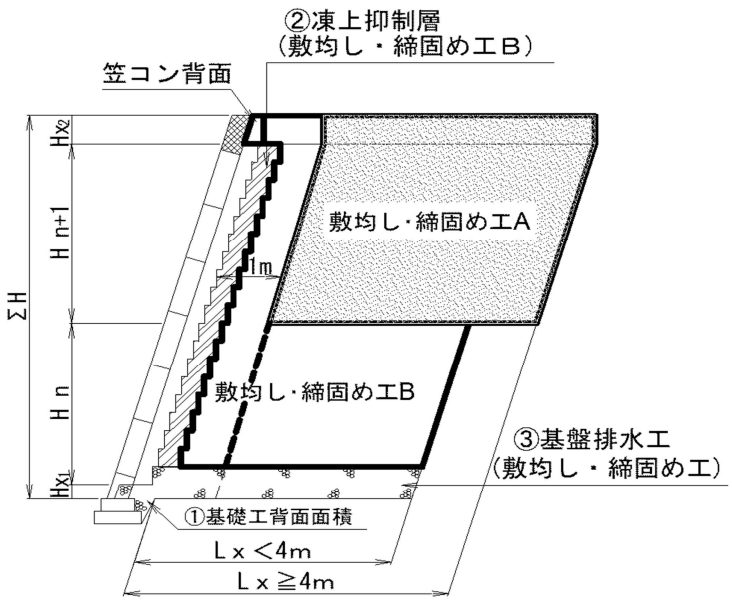
土工数量計算書

切土工（補強土壁）

測点名称	区間距離	E2(SE)			E2(SR)			E1(SE)			E1(SR)			備　考
		断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	
３号補強土壁														
		0.0			0.0						0.0			
IP-5	4.8	3.2	1.60	7.7	1.7	0.85	4.1	0.0			0.0			
NO.5+10.00	8.7	4.5	3.85	33.5	1.8	1.75	15.2	0.0			0.0			
NO.6	10.0	4.0	4.25	42.5	2.6	2.20	22.0	0.0			0.0			
0.6+10.00	10.0	0.2	2.10	21.0	6.4	4.50	45.0	0.0			0.0			
NO.7	10.0	3.4	1.80	18.0	2.4	4.40	44.0	0.0			0.0			
	5.8	3.4	3.40	19.7	2.4	2.40	13.9	0.0			0.0			
小計														
合　計	49.3			71.2	m3		72.1	m3			m3			m3

敷均し・締固めエA,B 断面図

断面図



＊敷均し・締固め工の対象は、
ジオテキスタイル敷設範囲とする。
＊Lxは鋼製枠前面からの距離とする
＊鋼製枠前面から1mの範囲は、
敷均し・締固めエBとする。
＊敷設長Lxが4m未満の場合は、
敷均し・締固めエBとする。
＊敷設長Lxが4m以上の場合、
1m以遠は敷均し・締固めエAとす

上

敷均し・締固め工A数量計算書

る。

る。

敷均し・締固め工A

測点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘要
起点		0.00			
折れ点∠147‘	2.35	0.00	0.00	0.00	
折れ点∠90°	10.97	9.17	4.59	50.35	
(NO.2−10.0)	5.16	19.60	14.39	74.25	
変化点②	6.27	47.52	33.56	210.42	
NO.2	3.73	47.52	47.52	177.25	
折れ点∠216‘	4.38	47.52	47.52	208.14	
(NO.2+10.0)	7.42	47.52	47.52	352.60	
折れ点∠165‘	9.19	47.52	47.52	436.71	
終点	7.57	15.65	31.59	239.14	

合計　1748.86 m^3

敷均し・締固め工B数量計算書

敷均し･締固め工B

測点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘要
起点		7.17			
折れ点∠147‘	2.35	7.17	7.17	16.85	
折れ点∠90°	10.97	14.45	10.81	118.59	
(NO.2−10.0)	5.16	12.08	13.27	68.47	
変化点②	6.27	10.16	11.12	69.72	
NO.2	3.73	10.16	10.16	37.90	
折れ点∠216‘	4.38	10.16	10.16	44.50	
(NO.2+10.0)	7.42	10.16	10.16	75.39	
折れ点∠165‘	9.19	10.16	10.16	93.37	
終点	7.57	11.13	10.65	80.62	
			合計	605.41 m^3	

土工数量計算書

床掘、埋戻工（補強土壁）

測点名称	区間距離	E2'(SE)			E2'(SR)			Fu(C)			Fu(D)			備　考
		断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	
３号補強土壁														
		0.0			0.0									
IP-5	4.8	0.0			0.0						0.7			
NO.5+10.00	8.7	0.0			0.0						0.7	0.70	6.1	
NO.6	10.0	0.0			0.0						0.8	0.75	7.5	
NO.6+10.00	10.0	0.0			0.0						0.9	0.85	8.5	
NO.7	10.0	0.0			0.0						0.7	0.80	8.0	
	5.8	0.0			0.0						0.7	0.70	4.1	
小計														
２号補強土壁														
	0.0	0.0												
IP-4	8.4	0.3	0.15	1.3										
	10.1	0.0	0.15	1.5										
小計				2.8										
小計														
合　計	67.8			2.8	m3			m3			m3		17.1	m3

補強土壁工数量 (1)

数量集計表

名称		種別	単位	数量
壁面材	コンクリートパネル	壁面積	m^2	415.88
	標準パネル	AR	個	288
		AR-M200	個	6
		VH	個	1
		WH	個	107
		SQ	個	10
		ZR-3	個	0
		ZH-3	個	0
		ZR-5	個	35
		ZH-5	個	7
	パネル付属部材セット	標準パネル用	set	357
		天端パネル用	set	36
		延長調整パネル用	set	0
	縦目地シート		枚	360
	鋼製枠(5分用)		set	741

補強土壁工数量 (2)

数量集計表

名称		種別	単位	数量
補強材	アデム	敷設面積	m^2	2950.8
		HG-36	m^2	67.6
		HG-50	m^2	51.4
		HG-60	m^2	118.5
		HG-80	m^2	0.0
		HG-100	m^2	0.0
		HG-120	m^2	1561.0
		HG-150	m^2	788.3
		HG-200	m^2	364.0
	連結金具		set	325
	固定ピン		本	1040
	グリッドベルト		set	1479
排水材	水平排水材	EF-3	m	869.1
	天端排水材	S-300	m^2	378.6
目地材	T形目地材	AP-T-JOINT	本	0
	目地板	瀝青質板 t=10mm	m^2	3.8
	連結プレート		枚	44
	吸出し防止材		m^2	12.3
端部接続材	端部調整金具	AP-1800SZ	本	0
		AP-1350SZ	本	0
		AP-900SZ	本	0
	アングルピン	AB-M16*120B.M.W	set	0
その他部材	吸出し防止材(基盤排水工用)	S-100	㎡	260.7
	流出防止材		㎡	0.0

補強土壁工数量表（1）

種別		規格	単位	区間名					合計
				1	2	3	4	5	
壁面材	コンクリートパネル	AR	個	7.0	23.0	17.0	228.0	13.0	288.0
	標準パネル	AR-M200	個	0.0	0.0	1.0	4.0	1.0	6.0
		VH	個	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0
		WH	個	6.0	21.0	11.0	59.0	10.0	107.0
		SQ	個	0.0	0.0	1.0	6.0	3.0	10.0
		ZR-3	個	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		ZH-3	個	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		ZR-5	個	2.0	6.0	3.0	22.0	2.0	35.0
		ZH-5	個	3.0	3.0	0.0	0.0	1.0	7.0
		壁面積	m^2	(13.210)	(41.888)	(28.962)	(308.196)	(23.619)	(415.875)
	パネル付属部材セット	標準パネル用	set	10.00	37.50	25.00	263.50	20.50	356.50
		天端パネル用	set	3.50	3.50	3.00	23.00	2.50	35.50
		延長調整パネル用	set	0	0	0	0	0	0
	縦目地シート	幅130mm×長さ910mm	枚	10.50	36.50	30.00	266.50	16.50	360.00
	鋼製枠（5分用）		set	23.4	84.3	46.9	548.2	38.2	741.0
		壁面積	m^2	12.5	45.2	25.1	293.8	20.5	397.1
補強材	アデム	HG-36	m^2	67.6	0.0	0.0	0.0	0.0	67.6
		HG-50	m^2	0.0	51.4	0.0	0.0	0.0	51.4
		HG-60	m^2	20.5	98.0	0.0	0.0	0.0	118.5
		HG-80	m^2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		HG-100	m^2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		HG-120	m^2	0.0	75.8	0.0	1485.2	0.0	1561.0
		HG-150	m^2	0.0	0.0	167.4	484.5	136.4	788.3
		HG-200	m^2	0.0	0.0	37.5	295.3	31.2	364.0
		敷設面積	m^2						2950.8
	連結金具		set	4.9	16.7	23.8	259.9	19.5	324.8
	固定ピン		本	44	103	78	751	64	1040
	グリッドベルト		set	47	149	103	1096	84	1479
排水材	水平排水材	EF-3	m	17.0	53.2	56.9	706.9	35.1	869.1
	天端排水材	S-300	m^2	21.3	55.8	21.4	262.2	17.9	378.6
目地材	T形目地材	AP-T-JOINT	本	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	目地板	瀝青質板 t=10mm	m^2	0.0	0.4	0.6	2.8	0.0	3.8
	連結プレート		枚	0	5	7	32	0	44
	吸出し防止材		m^2	0.0	1.3	1.9	9.1	0.0	12.3

補強土壁工数量計算書　　(1)

区間名:　1

段	コンクリートパネル						層	アデム					水平排水材		
	標準パネル				延長調整パネル			補強材	敷設長	延長	敷設数	敷設面積	敷設数	敷設長	敷設長計
	AR(個)	VH(個)	WH(個)	SQ(個)	LR(個)	LH(個)		品番	(m)	(m)	(枚)	(m^2)	(枚)	(m)	(m)
27							73 72 71								
26							70 69 68								
25							67 66 65								
24							64 63 62								
23							61 60 59								
22							58 57 56								
21							55 54 53								
20							52 51 50								
19							49 48 47								
18							46 45 44								
17							43 42 41								
16							40 39 38								
15							37 36 35								
14							34 33 32								
13							31 30 29								
12							28 27 26								
11							25 24 23								
10							22 21 20								
9							19 18 17								
8	3.0		1.0				16 15 14	HG-36 HG-36	3.4 3.4 3.4	4.929 5.047	4.0 4.1	16.3 16.7	2	3.4	6.8
7	2.0		3.0				13 12 11	HG-36	3.4	5.165	4.2	17.1	2	3.4	6.8
6	2.0						10 9 8	HG-36 HG-60	3.4 3.4 3.4	5.281 2.500	4.3 2.0	17.5 8.2	1	3.4	3.4
5			2.0				7 6 5	HG-60 HG-60	3.4 3.4	1.250 1.250	1.0 1.0	4.1 4.1			
4 最下段は ZR,ZH,LHZ	2.0		3.0				4	HG-60	3.4	1.250	1.0	4.1			
計	9.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0					21.6	88.1			17.0

*アデムの計算式　　敷設数:区間長/ARパネル幅(1.25m)
敷設面積:敷設長×敷設数×敷設幅(アデム:幅1.2m/枚)

補強土壁工数量計算書　(2)

区間名:　1

項目		計算式
壁面材	コンクリートパネル	数量計算書(1)より
		記号　個・組数　高さ(m)　幅(m)　面積(m^2)
		標準パネル　AR　7.0 個 (うち天端パネル　3.0 個)　×　0.90　×　1.250　=　7.875
		VH　0.0 個 (うち天端パネル　0.0 個)　×　0.45　×　1.250　=　0.000
		WH　6.0 個 (うち天端パネル　1.0 個)　×　0.90　×　0.625　=　3.375
		SQ　0.0 個 (うち天端パネル　0.0 個)　×　0.45　×　0.625　=　0.000
		ZR-5　2.0 個　×　0.448　×　1.250　=　1.120
		ZH-5　3.0 個　×　0.448　×　0.625　=　0.840
		延長調整パネル　LR　0.0 個　×　0.90　×　0.000　=　0.000
		LH　0.0 個　×　0.45　×　0.000　=　0.000
		LHZ　0.0 個　×　0.448　×　0.000　=　0.000
		計　13.210 m^2
	水抜き穴パネル	AR-M200　(面積は上記ARに含む)　個
	パネル付属部材セット	
	標準パネル用	AR:1set/個, VH:1set/個, ZR:1set/個, WH:0.5set/個, SQ:0.5set/個, ZH:0.5set/個
		4×1＋0×1＋2×1＋5×0.5＋0×0.5＋3×0.5＝　10.00 set
	天端パネル用	AR:1set/個, VH:1set/個, WH:0.5set/個, SQ:0.5set/個
		3×1＋0×1＋1×0.5＋0×0.5＝　3.50 set
	延長調整パネル用	各1set/個
		0 set
	縦目地シート	[標準パネル高さ(m)「ZR,ZH分は除く」－控除高さ(m)]÷ARパネル高さ(m)
		標準パネル高さ　たて目地高さ　調整パネル高さ　笠コンすりつけ高さ　端部パネル高さ
		[(7＋6)×0.9＋(0＋0)×0.45－　0.00　－　0.00　－　－　2.25　]÷0.9＝　10.50 枚
	鋼製枠(5分用)	パネル1個当りの鋼製枠数(各パネル延長×鋼製枠段数÷鋼製枠延長2m)× パネル数
		(*鋼製枠段数…AR, WH, LR:3段, VH, SQ, ZR, ZH, LH, LHZ:1段)
		AR:　1.25×3÷2×7=13.13set　LR:　0×3÷2×0=0set
		VH:　1.25×1÷2×0=0set　LH:　0×1÷2×0=0set
		WH:　0.625×3÷2×6=5.63set　LHZ:　0×1÷2×0=0set
		SQ:　0.625×1÷2×0=0set
		ZR:　1.25×1÷2×2=1.25set
		ZH:　0.625×1÷2×3=0.94set
		現場打ちコン背面鋼製枠　2.4 set　計　23.4 set
補強材	アデム	数量計算書(1)より
		HG-36　67.6　67.6 m^2
		HG-50　0.0　0.0 m^2
		HG-60　20.5　20.5 m^2
		HG-80　0.0　0.0 m^2
		HG-100　0.0　0.0 m^2
		HG-120　0.0　0.0 m^2
		HG-150　0.0　0.0 m^2
		HG-200　0.0　0.0 m^2
	連結金具	HG-36～HG-60:2set/36m^2, HG-80:3set/36m^2, HG-100～HG-150:4set/36m^2, HG-200:5set/36m^2　*アデム1ロール当たり36m^2
		(67.6＋0＋20.5)×2/36＋0×3/36＋(0＋0＋0)×4/36＋0×5/36＝　4.9 set
	固定ピン	アデム敷設枚数×2本
		21.6 ×2　44 本
	グリッドベルト	標準パネル…AR:4set, VH:2set, WH:2set, ZR:2set, SQ:1set, ZH:1set　7×4＋0×2＋6×2＋2×2＋0×1＋3×1＝　47
		延長調整パネル…LR :2set, LH:1set, LHZ:1set　0×2＋0×1＋0×1=　0
		47 set
排水材	水平排水材	数量計算書(1)より
		17.0 m
	天端排水材	(最上段アデム敷設長(m)+排水層(排水層0.3m+立上げ0.3m))×天端延長(m)
		(　3.4　+　0.6　)×(　5.33　+　)=　21.3 m^2
目地材	T形目地材	目地高さ(m)÷0.9(m)
		目地高さ　目地高さ　目地高さ　目地高さ
		(　+　+　+　)÷0.9=　0.0 本
	目地板	0.1(m)×(目地高さ(m)＋構造物すりつけ部のパネル高さ(m))　＊端部調整金具を設置する場合は目地板は不要
		目地高さ　目地高さ　目地高さ　目地高さ　構造物すりつけ部のパネル高さ
		0.1×(　+　+　+　+　)=　0.0 m^2
	連結プレート	目地位置のパネル段数×1
		枚
	吸出し防止材	目地高さ(m)×0.325(m)
		(0+0+0+0)×0.325＝　0.0
		構造物すりつけ部のパネル高さ(m)×0.325(m)
		0.00×0.325＝　0.0
		端部調整金具設置高さ合計(m)×0.325(m)
		0.00×0.325＝　0.0
		延長調整パネル高さ(m)×0.325(m)×2
		0.0
		0.0 m^2
端部接続材	端部調整金具	図面より(アングルピンは金具数×2)
		AP-1800SZ　本
		AP-1350SZ　本
		AP-900SZ　本
	アングルピン	AB-M16*120B.M.W　0 set

補強土壁工数量計算書　　(1)

区間名:　2

段	コンクリートパネル						層	アデム					水平排水材		
	標準パネル				延長調整パネル			補強材	敷設長	延長	敷設数	敷設面積	敷設数	敷設長	敷設長計
	AR(個)	VH(個)	WH(個)	SQ(個)	LR(個)	LH(個)		品番	(m)	(m)	(枚)	(m^2)	(枚)	(m)	(m)
24							70 69 68								
23							67 66 65								
22							64 63 62								
21							61 60 59								
20							58 57 56								
19							55 54 53								
18							52 51 50								
17							49 48 47								
16							46 45 44								
15							43 42 41								
14							40 39 38								
13							37 36 35								
12							34 33 32								
11							31 30 29								
10							28 27 26								
9							25 24 23								
8	3.0		1.0				22 21 20	HG-50	4.2	5.793	4.7	23.7	1	4.2	4.2
7	3.0		3.0				19 18 17	HG-50	4.2	6.867	5.5	27.7	2	4.2	8.4
6	4.0		1.0				16 15 14	HG-60	4.1	7.939	6.4	31.5	2	4.1	8.2
5	3.0		5.0				13 12 11						4	3.8	15.2
4	4.0		5.0				10 9 8	HG-60	3.8	9.013	7.3	33.3	3	3.5	10.5
3	3.0		3.0				7 6 5	HG-60 HG-120	3.5 3.4	9.819 7.855	7.9 6.3	33.2 25.7	1	3.4	3.4
2	3.0		3.0				4 3 2	HG-120 HG-120	3.3 3.3	1.250 7.141	1.0 5.8	4.0 23.0	1	3.3	3.3
1 最下段は ZR,ZH,LHZ	6.0		3.0				1	HG-120	3.1	7.679	6.2	23.1			
計	29.0	0.0	24.0	0.0	0.0	0.0					51.1	225.2			53.2

*アデムの計算式　　敷設数:区間長/ARパネル幅(1.25m)
敷設面積:敷設長×敷設数×敷設幅(アデム:幅1.2m/枚)

補強土壁工数量計算書　(2)

区間名:　2

項目		計算式
壁面材	コンクリートパネル	数量計算書(1)より
		記号　個・組数　高さ(m)　幅(m)　面積(m^2)
		標準パネル　AR　23.0 個 (うち天端パネル 3.0 個) × 0.90 × 1.250 = 25.875
		VH　0.0 個 (うち天端パネル 0.0 個) × 0.45 × 1.250 = 0.000
		WH　21.0 個 (うち天端パネル 1.0 個) × 0.90 × 0.625 = 11.813
		SQ　0.0 個 (うち天端パネル 0.0 個) × 0.45 × 0.625 = 0.000
		ZR-5　6.0 個 × 0.448 × 1.250 = 3.360
		ZH-5　3.0 個 × 0.448 × 0.625 = 0.840
		延長調整パネル　LR　0.0 個 × 0.90 × 0.000 = 0.000
		LH　0.0 個 × 0.45 × 0.000 = 0.000
		LHZ　0.0 個 × 0.448 × 0.000 = 0.000
		計　41.888 m^2
	水抜き穴パネル	AR-M200　(面積は上記ARに含む)　個
	パネル付属部材セット	
	標準パネル用	AR:1set/個, VH:1set/個, ZR:1set/個, WH:0.5set/個, SQ:0.5set/個, ZH:0.5set/個
		20×1＋0×1＋6×1＋20×0.5＋0×0.5＋3×0.5＝　37.50 set
	天端パネル用	AR:1set/個, VH:1set/個, WH:0.5set/個, SQ:0.5set/個
		3×1＋0×1＋1×0.5＋0×0.5＝　3.50 set
	延長調整パネル用	各1set/個
		0 set
	縦目地シート	[標準パネル高さ(m)「ZR,ZH分は除く」－控除高さ(m)]÷ARパネル高さ(m)
		標準パネル高さ　たて目地高さ　調整パネル高さ　笠コンすりつけ高さ　端部パネル高さ
		[(23＋21)×0.9＋(0＋0)×0.45－ 0.00 － 0.00 － － 6.75]÷0.9＝　36.50 枚
	鋼製枠(5分用)	パネル1個当りの鋼製枠数(各パネル延長×鋼製枠段数÷鋼製枠延長2m)× パネル数
		(*鋼製枠段数…AR, WH, LR:3段, VH, SQ, ZR, ZH, LH, LHZ:1段)
		AR:　1.25×3÷2×23=43.13set　LR:　0×3÷2×0=0set
		VH:　1.25×1÷2×0=0set　LH:　0×1÷2×0=0set
		WH:　0.625×3÷2×21=19.69set　LHZ:　0×1÷2×0=0set
		SQ:　0.625×1÷2×0=0set
		ZR:　1.25×1÷2×6=3.75set
		ZH:　0.625×1÷2×3=0.94set
		現場打ちコン背面鋼製枠　16.7 set　計　84.3 set
補強材	アデム	数量計算書(1)より
		HG-36　0.0　0.0 m^2
		HG-50　51.4　51.4 m^2
		HG-60　98.0　98.0 m^2
		HG-80　0.0　0.0 m^2
		HG-100　0.0　0.0 m^2
		HG-120　75.8　75.8 m^2
		HG-150　0.0　0.0 m^2
		HG-200　0.0　0.0 m^2
	連結金具	HG-36～HG-60:2set/36m^2, HG-80:3set/36m^2, HG-100～HG-150:4set/36m^2, HG-200:5set/36m^2　*アデム1ロール当たり36m^2
		(0＋51.4＋98)×2/36＋0×3/36＋(0＋75.8＋0)×4/36＋0×5/36＝　16.7 set
	固定ピン	アデム敷設枚数×2本
		51.1 ×2　103 本
	グリッドベルト	標準パネル…AR:4set, VH:2set, WH:2set, ZR:2set, SQ:1set, ZH:1set　23×4＋0×2＋21×2＋6×2＋0×1＋3×1＝　149
		延長調整パネル…LR :2set, LH:1set, LHZ:1set　0×2＋0×1＋0×1=　0
		149 set
排水材	水平排水材	数量計算書(1)より
		53.2 m
	天端排水材	(最上段アデム敷設長(m)+排水層(排水層0.3m+立上げ0.3m))×天端延長(m)
		(4.2 + 0.6)×(11.62 +)= 55.8 m^2
目地材	T形目地材	目地高さ(m)÷0.9(m)
		目地高さ　目地高さ　目地高さ　目地高さ
		(+ + +)÷0.9=　0.0 本
	目地板	0.1(m)×(目地高さ(m)＋構造物すりつけ部のパネル高さ(m))　＊端部調整金具を設置する場合は目地板は不要
		目地高さ　目地高さ　目地高さ　目地高さ　構造物すりつけ部のパネル高さ
		0.1×(4.05 + + + +)= 0.4 m^2
	連結プレート	目地位置のパネル段数×1
		5 枚
	吸出し防止材	目地高さ(m)×0.325(m)
		(4.05+0+0+0)×0.325＝　1.3
		構造物すりつけ部のパネル高さ(m)×0.325(m)
		0.00×0.325＝　0.0
		端部調整金具設置高さ合計(m)×0.325(m)
		0.00×0.325＝　0.0
		延長調整パネル高さ(m)×0.325(m)×2
		0.0
		1.3 m^2
端部接続材	端部調整金具	図面より(アングルピンは金具数×2)
		AP-1800SZ　本
		AP-1350SZ　本
		AP-900SZ　本
	アングルピン	AB-M16*120B.M.W　0 set

補強土壁工数量計算書　　(1)

区間名:　3

段	コンクリートパネル 標準パネル AR(個)	VH(個)	WH(個)	SQ(個)	延長調整パネル LR(個)	LH(個)	層	アデム 補強材品番	敷設長(m)	延長(m)	敷設数(枚)	敷設面積(m^2)	水平排水材 敷設数(枚)	敷設長(m)	敷設長計(m)
24							70 69 68								
23							67 66 65								
22							64 63 62								
21							61 60 59								
20							58 57 56								
19							55 54 53								
18							52 51 50								
17							49 48 47								
16							46 45 44								
15							43 42 41								
14							40 39 38								
13							37 36 35								
12							34 33 32								
11							31 30 29								
10		1.0	1.0				28 27 26	HG-150 HG-150	5.1 5.1	0.625 1.250	0.5 1.0	3.1 6.1	1	5.1	5.1
9	1.0		2.0	1.0			25 24 23	HG-150 HG-150	5.1 5.1	2.500 3.125	2.0 2.5	12.2 15.3	1	5.1	5.1
8	2.0		2.0				22 21 20	HG-150	5.0	3.750	3.0	18.0	1	5.0	5.0
7	3.0						19 18 17	HG-150 HG-150	5.0 4.9	3.750 3.750	3.0 3.0	18.0 17.6	2	4.9	9.8
6	2.0		2.0				16 15 14	HG-150	4.7	3.750	3.0	16.9	2	4.7	9.4
5	3.0						13 12 11	HG-150 HG-150	4.6 4.3	3.750 3.750	3.0 3.0	16.6 15.5	1	4.3	4.3
4	2.0		2.0				10 9 8	HG-150	4.0	3.750	3.0	14.4	1	4.0	4.0
3	3.0						7 6 5	HG-150 HG-200	3.8 3.6	3.750 3.750	3.0 3.0	13.7 13.0	2	3.6	7.2
2	2.0		2.0				4 3 2	HG-200	3.5	3.750	3.0	12.6	2	3.5	7.0
1 最下段は ZR,ZH,LHZ	3.0						1	HG-200	3.3	3.750	3.0	11.9			
計	21.0	1.0	11.0	1.0	0.0	0.0					39.0	204.9			56.9

*アデムの計算式　　敷設数:区間長/ARパネル幅(1.25m)
敷設面積:敷設長×敷設数×敷設幅(アデム:幅1.2m/枚)

補強土壁工数量計算書　(2)

区間名:　3

項目		計算式
壁面材	コンクリートパネル	数量計算書(1)より
		記号　個・組数　高さ(m)　幅(m)　面積(m^2)
		標準パネル　AR　18.0 個 (うち天端パネル　0.0 個)　×　0.90　×　1.250　=　20.250
		VH　1.0 個 (うち天端パネル　1.0 個)　×　0.45　×　1.250　=　0.563
		WH　11.0 個 (うち天端パネル　3.0 個)　×　0.90　×　0.625　=　6.188
		SQ　1.0 個 (うち天端パネル　1.0 個)　×　0.45　×　0.625　=　0.281
		ZR-5　3.0 個　×　0.448　×　1.250　=　1.680
		ZH-5　0.0 個　×　0.448　×　0.625　=　0.000
		延長調整パネル　LR　0.0 個　×　0.90　×　0.000　=　0.000
		LH　0.0 個　×　0.45　×　0.000　=　0.000
		LHZ　0.0 個　×　0.448　×　0.000　=　0.000
		計　28.962 m^2
	水抜き穴パネル	AR-M200　(面積は上記ARに含む)　1.0 個
	パネル付属部材セット	
	標準パネル用	AR:1set/個, VH:1set/個, ZR:1set/個, WH:0.5set/個, SQ:0.5set/個, ZH:0.5set/個
		18×1＋0×1＋3×1＋8×0.5＋0×0.5＋0×0.5＝　25.00 set
	天端パネル用	AR:1set/個, VH:1set/個, WH:0.5set/個, SQ:0.5set/個
		0×1＋1×1＋3×0.5＋1×0.5＝　3.00 set
	延長調整パネル用	各1set/個
		0 set
	縦目地シート	[標準パネル高さ(m)「ZR,ZH分は除く」－控除高さ(m)]÷ARパネル高さ(m)
		標準パネル高さ　たて目地高さ　調整パネル高さ　笠コンすりつけ高さ　端部パネル高さ
		[(18＋11)×0.9＋(1＋1)×0.45－　0.00　－　0.00　－　－　]÷0.9＝　30.00 枚
	鋼製枠(5分用)	パネル1個当りの鋼製枠数(各パネル延長×鋼製枠段数÷鋼製枠延長2m)× パネル数
		(*鋼製枠段数…AR, WH, LR:3段, VH, SQ, ZR, ZH, LH, LHZ:1段)
		AR:　1.25×3÷2×18=33.75set　LR:　0×3÷2×0=0set
		VH:　1.25×1÷2×1=0.63set　LH:　0×1÷2×0=0set
		WH:　0.625×3÷2×11=10.31set　LHZ:　0×1÷2×0=0set
		SQ:　0.625×1÷2×1=0.31set
		ZR:　1.25×1÷2×3=1.88set
		ZH:　0.625×1÷2×0=0set
		計　46.9 set
補強材	アデム	数量計算書(1)より
		HG-36　0.0　0.0 m^2
		HG-50　0.0　0.0 m^2
		HG-60　0.0　0.0 m^2
		HG-80　0.0　0.0 m^2
		HG-100　0.0　0.0 m^2
		HG-120　0.0　0.0 m^2
		HG-150　167.4　167.4 m^2
		HG-200　37.5　37.5 m^2
	連結金具	HG-36～HG-60:2set/36m^2, HG-80:3set/36m^2, HG-100～HG-150:4set/36m^2, HG-200:5set/36m^2　*アデム1ロール当たり36m^2
		(0＋0＋0)×2/36＋0×3/36＋(0＋0＋167.4)×4/36＋37.5×5/36＝　23.8 set
	固定ピン	アデム敷設枚数×2本
		39.0 ×2　78 本
	グリッドベルト	標準パネル…AR:4set, VH:2set, WH:2set, ZR:2set, SQ:1set, ZH:1set　18×4＋1×2＋11×2＋3×2＋1×1＋0×1＝　103
		延長調整パネル…LR :2set, LH:1set, LHZ:1set　0×2＋0×1＋0×1=　0
		103 set
排水材	水平排水材	数量計算書(1)より
		56.9 m
	天端排水材	(最上段アデム敷設長(m)+排水層(排水層0.3m+立上げ0.3m))×天端延長(m)
		(　5.1　+　0.6　)×(　3.76　+　)=　21.4 m^2
目地材	T形目地材	目地高さ(m)÷0.9(m)
		目地高さ　目地高さ　目地高さ　目地高さ
		(　+　+　+　)÷0.9=　0.0 本
	目地板	0.1(m)×(目地高さ(m)＋構造物すりつけ部のパネル高さ(m))　＊端部調整金具を設置する場合は目地板は不要
		目地高さ　目地高さ　目地高さ　目地高さ　構造物すりつけ部のパネル高さ
		0.1×(　5.85　+　+　+　+　)=　0.6 m^2
	連結プレート	目地位置のパネル段数×1
		7 枚
	吸出し防止材	目地高さ(m)×0.325(m)
		(5.85+0+0+0)×0.325＝　1.9
		構造物すりつけ部のパネル高さ(m)×0.325(m)
		0.00×0.325＝　0.0
		端部調整金具設置高さ合計(m)×0.325(m)
		0.00×0.325＝　0.0
		延長調整パネル高さ(m)×0.325(m)×2
		0.0
		1.9 m^2
端部接続材	端部調整金具	図面より(アングルピンは金具数×2)
		AP-1800SZ　本
		AP-1350SZ　本
		AP-900SZ　本
	アングルピン	AB-M16*120B.M.W　0 set

補強土壁工数量計算書　　(1)

区間名:　4

段	コンクリートパネル 標準パネル AR(個)	VH(個)	WH(個)	SQ(個)	延長調整パネル LR(個)	LH(個)	層	アデム 補強材品番	敷設長(m)	延長(m)	敷設数(枚)	敷設面積(m^2)	水平排水材 敷設数(枚)	敷設長(m)	敷設長計(m)
24							70 69 68								
23							67 66 65								
22							64 63 62								
21							61 60 59								
20							58 57 56								
19							55 54 53								
18							52 51 50								
17							49 48 47								
16							46 45 44								
15							43 42 41								
14							40 39 38								
13	16.0		2.0	2.0			37 36 35	HG-120 HG-120	6.3 6.3	23.510 1.250	18.9 1.0	142.9 7.6	9	6.3	56.7
12	16.0		6.0	2.0			34 33 32	HG-120 HG-120	6.3 6.3	26.522 1.250	21.3 1.0	161.0 7.6	10	6.3	63.0
11	18.0		7.0	2.0			31 30 29	HG-120 HG-120	6.3 6.3	29.489 1.250	23.6 1.0	178.4 7.6	9	6.3	56.7
10	20.0		6.0				28 27 26	HG-120	6.3	31.208	25.0	189.0	11	6.2	68.2
9	20.0		6.0				25 24 23	HG-120	6.2	31.052	24.9	185.3	10	6.1	61.0
8	20.0		6.0				22 21 20	HG-120	6.1	30.896	24.8	181.5	12	5.8	69.6
7	22.0		2.0				19 18 17	HG-120	5.8	30.742	24.6	171.2	12	5.5	66.0
6	20.0		6.0				16 15 14	HG-120	5.5	30.586	24.5	161.7	11	5.2	57.2
5	22.0		2.0				13 12 11	HG-150	5.2	30.430	24.4	152.3	10	5.1	51.0
4	18.0		8.0				10 9 8	HG-150	5.1	30.274	24.3	148.7	11	4.9	53.9
3	22.0						7 6 5	HG-150	4.9	30.120	24.1	141.7	12	4.8	57.6
2	18.0		8.0				4 3 2	HG-200	4.8	29.964	24.0	138.2	10	4.6	46.0
1 最下段は ZR,ZH,LHZ	22.0						1	HG-200	4.6	29.808	23.9	131.9			
計	254.0	0.0	59.0	6.0	0.0	0.0					311.3	2106.6			706.9

*アデムの計算式　敷設数:区間長/ARパネル幅(1.25m)
敷設面積:敷設長×敷設数×敷設幅(アデム:幅1.2m/枚)

補強土壁工数量計算書　(2)

区間名:　4

項目		計算式
壁面材	コンクリートパネル	数量計算書(1)より
		記号　個・組数　高さ(m)　幅(m)　面積(m^2)
		標準パネル　AR　232.0 個 (うち天端パネル　16.0 個)　×　0.90　×　1.250　=　261.000
		VH　0.0 個 (うち天端パネル　0.0 個)　×　0.45　×　1.250　=　0.000
		WH　59.0 個 (うち天端パネル　8.0 個)　×　0.90　×　0.625　=　33.188
		SQ　6.0 個 (うち天端パネル　6.0 個)　×　0.45　×　0.625　=　1.688
		ZR-5　22.0 個　×　0.448　×　1.250　=　12.320
		ZH-5　0.0 個　×　0.448　×　0.625　=　0.000
		延長調整パネル　LR　0.0 個　×　0.90　×　0.000　=　0.000
		LH　0.0 個　×　0.45　×　0.000　=　0.000
		LHZ　0.0 個　×　0.448　×　0.000　=　0.000
		計　308.196 m^2
	水抜き穴パネル	AR-M200　(面積は上記ARに含む)　4.0 個
	パネル付属部材セット	
	標準パネル用	AR:1set/個, VH:1set/個, ZR:1set/個, WH:0.5set/個, SQ:0.5set/個, ZH:0.5set/個
		216×1+0×1+22×1+51×0.5+0×0.5+0×0.5= 263.50 set
	天端パネル用	AR:1set/個, VH:1set/個, WH:0.5set/個, SQ:0.5set/個
		16×1+0×1+8×0.5+6×0.5= 23.00 set
	延長調整パネル用	各1set/個
		0 set
	縦目地シート	[標準パネル高さ(m)「ZR,ZH分は除く」ー控除高さ(m)]÷ARパネル高さ(m)
		標準パネル高さ　たて目地高さ　調整パネル高さ　笠コンすりつけ高さ　端部パネル高さ
		[(232+59)×0.9+(0+6)×0.45-　0.00　-　0.00　-　2.25　-　22.50　]÷0.9=　266.50 枚
	鋼製枠(5分用)	パネル1個当りの鋼製枠数(各パネル延長×鋼製枠段数÷鋼製枠延長2m)× パネル数
		(*鋼製枠段数…AR, WH, LR:3段, VH, SQ, ZR, ZH, LH, LHZ:1段)
		AR:　1.25×3÷2×232=435set　LR:　0×3÷2×0=0set
		VH:　1.25×1÷2×0=0set　LH:　0×1÷2×0=0set
		WH:　0.625×3÷2×59=55.31set　LHZ:　0×1÷2×0=0set
		SQ:　0.625×1÷2×6=1.88set
		ZR:　1.25×1÷2×22=13.75set
		ZH:　0.625×1÷2×0=0set
		現場打ちコン背面鋼製枠　42.2 set　計　548.2 set
補強材	アデム	数量計算書(1)より
		HG-36　0.0　0.0 m^2
		HG-50　0.0　0.0 m^2
		HG-60　0.0　0.0 m^2
		HG-80　0.0　0.0 m^2
		HG-100　0.0　0.0 m^2
		HG-120　1393.8　+　91.4　(17枚)　1485.2 m^2
		HG-150　442.7　+　41.8　(9枚)　484.5 m^2
		HG-200　270.1　+　25.2　(6枚)　295.3 m^2
	連結金具	HG-36～HG-60:2set/36m^2, HG-80:3set/36m^2, HG-100～HG-150:4set/36m^2, HG-200:5set/36m^2　*アデム1ロール当たり36m^2
		(0+0+0)×2/36+0×3/36+(0+1485.2+484.5)×4/36+295.3×5/36= 259.9 set
	固定ピン	アデム敷設枚数×2本　+　開き部施設枚数×4
		311.3 ×2　32.0 ×4　751 本
	グリッドベルト	標準パネル…AR:4set, VH:2set, WH:2set, ZR:2set, SQ:1set, ZH:1set　232×4+0×2+59×2+22×2+6×1+0×1= 1096
		延長調整パネル…LR :2set, LH:1set, LHZ:1set　0×2+0×1+0×1= 0
		0.0 ×2　1096 set
排水材	水平排水材	数量計算書(1)より
		706.9 m
	天端排水材	(最上段アデム敷設長(m)+排水層(排水層0.3m+立上げ0.3m))×天端延長(m)
		(6.3 + 0.6)×(33.20 + 4.8)= 262.2 m^2
目地材	T形目地材	目地高さ(m)÷0.9(m)
		目地高さ　目地高さ　目地高さ　目地高さ
		(+ + +)÷0.9= 0.0 本
	目地板	0.1(m)×(目地高さ(m)+構造物すりつけ部のパネル高さ(m))　＊端部調整金具を設置する場合は目地板は不要
		目地高さ　目地高さ　目地高さ　目地高さ　構造物すりつけ部のパネル高さ
		0.1×(8.55 + 11.25 + 8.10 + +)= 2.8 m^2
	連結プレート	目地位置のパネル段数×1
		32 枚
	吸出し防止材	目地高さ(m)×0.325(m)
		(8.55+11.25+8.1+0)×0.325= 9.1
		構造物すりつけ部のパネル高さ(m)×0.325(m)
		0.00×0.325= 0.0
		端部調整金具設置高さ合計(m)×0.325(m)
		0.00×0.325= 0.0
		延長調整パネル高さ(m)×0.325(m)×2
		0.0
		9.1 m^2
端部接続材	端部調整金具	図面より(アングルピンは金具数×2)
		AP-1800SZ　本
		AP-1350SZ　本
		AP-900SZ　本
	アングルピン	AB-M16*120B.M.W　0 set

補強土壁工数量計算書　　(1)

区間名:　5

段	コンクリートパネル						層	アデム					水平排水材		
	標準パネル				延長調整パネル			補強材	敷設長	延長	敷設数	敷設面積	敷設数	敷設長	敷設長計
	AR(個)	VH(個)	WH(個)	SQ(個)	LR(個)	LH(個)		品番	(m)	(m)	(枚)	(m^2)	(枚)	(m)	(m)
24							70 69 68								
23							67 66 65								
22							64 63 62								
21							61 60 59								
20							58 57 56								
19							55 54 53								
18							52 51 50								
17							49 48 47								
16							46 45 44								
15							43 42 41								
14							40 39 38								
13							37 36 35								
12							34 33 32								
11							31 30 29								
10				2.0			28 27 26	HG-150	5.1	1.250	1.0	6.1			
9	1.0		1.0	1.0			25 24 23	HG-150 HG-150	5.1 5.1	1.875 2.500	1.5 2.0	9.2 12.2	1	5.1	5.1
8	1.0		3.0				22 21 20	HG-150	5.0	3.125	2.5	15.0	1	5.0	5.0
7	2.0		1.0				19 18 17	HG-150 HG-150	5.0 4.9	3.125 3.125	2.5 2.5	15.0 14.7	1	4.9	4.9
6	2.0		1.0				16 15 14	HG-150	4.7	3.125	2.5	14.1	1	4.7	4.7
5	2.0		1.0				13 12 11	HG-150 HG-150	4.6 4.3	3.125 3.125	2.5 2.5	13.8 12.9	1	4.3	4.3
4	2.0		1.0				10 9 8	HG-150	4.0	3.125	2.5	12.0	1	4.0	4.0
3	2.0		1.0				7 6 5	HG-150 HG-200	3.8 3.6	3.125 3.125	2.5 2.5	11.4 10.8	1	3.6	3.6
2	2.0		1.0				4 3 2	HG-200	3.5	3.125	2.5	10.5	1	3.5	3.5
1 最下段は ZR,ZH,LHZ	2.0		1.0				1	HG-200	3.3	3.125	2.5	9.9			
計	16.0	0.0	11.0	3.0	0.0	0.0					32.0	167.6			35.1

*アデムの計算式　　敷設数:区間長/ARパネル幅(1.25m)
敷設面積:敷設長×敷設数×敷設幅(アデム:幅1.2m/枚)

補強土壁工数量計算書　(2)

区間名:　5

項目		計算式
壁面材	コンクリートパネル	数量計算書(1)より
		記号　個・組数　高さ(m)　幅(m)　面積(m^2)
		標準パネル　AR　14.0 個 (うち天端パネル　0.0 個)　×　0.90　×　1.250　=　15.750
		VH　0.0 個 (うち天端パネル　0.0 個)　×　0.45　×　1.250　=　0.000
		WH　10.0 個 (うち天端パネル　2.0 個)　×　0.90　×　0.625　=　5.625
		SQ　3.0 個 (うち天端パネル　3.0 個)　×　0.45　×　0.625　=　0.844
		ZR-5　2.0 個　×　0.448　×　1.250　=　1.120
		ZH-5　1.0 個　×　0.448　×　0.625　=　0.280
		延長調整パネル　LR　0.0 個　×　0.90　×　0.000　=　0.000
		LH　0.0 個　×　0.45　×　0.000　=　0.000
		LHZ　0.0 個　×　0.448　×　0.000　=　0.000
		計　23.619 m^2
	水抜き穴パネル	AR-M200　(面積は上記ARに含む)　1.0 個
	パネル付属部材セット	
	標準パネル用	AR:1set/個, VH:1set/個, ZR:1set/個, WH:0.5set/個, SQ:0.5set/個, ZH:0.5set/個
		14×1＋0×1＋2×1＋8×0.5＋0×0.5＋1×0.5＝　20.50 set
	天端パネル用	AR:1set/個, VH:1set/個, WH:0.5set/個, SQ:0.5set/個
		0×1＋0×1＋2×0.5＋3×0.5＝　2.50 set
	延長調整パネル用	各1set/個
		0 set
	縦目地シート	[標準パネル高さ(m)「ZR,ZH分は除く」－控除高さ(m)]÷ARパネル高さ(m)
		標準パネル高さ　たて目地高さ　調整パネル高さ　笠コンすりつけ高さ　端部パネル高さ
		[(14＋10)×0.9＋(0＋3)×0.45－　0.00　－　0.00　－　1.35　－　6.75　]÷0.9＝　16.50 枚
	鋼製枠(5分用)	パネル1個当りの鋼製枠数(各パネル延長×鋼製枠段数÷鋼製枠延長2m)× パネル数
		(*鋼製枠段数…AR, WH, LR:3段, VH, SQ, ZR, ZH, LH, LHZ:1段)
		AR:　1.25×3÷2×14=26.25set　LR:　0×3÷2×0=0set
		VH:　1.25×1÷2×0=0set　LH:　0×1÷2×0=0set
		WH:　0.625×3÷2×10=9.38set　LHZ:　0×1÷2×0=0set
		SQ:　0.625×1÷2×3=0.94set
		ZR:　1.25×1÷2×2=1.25set
		ZH:　0.625×1÷2×1=0.31set
		計　38.2 set
補強材	アデム	数量計算書(1)より
		HG-36　0.0　0.0 m^2
		HG-50　0.0　0.0 m^2
		HG-60　0.0　0.0 m^2
		HG-80　0.0　0.0 m^2
		HG-100　0.0　0.0 m^2
		HG-120　0.0　0.0 m^2
		HG-150　136.4　136.4 m^2
		HG-200　31.2　31.2 m^2
	連結金具	HG-36～HG-60:2set/36m^2, HG-80:3set/36m^2, HG-100～HG-150:4set/36m^2, HG-200:5set/36m^2　*アデム1ロール当たり36m^2
		(0＋0＋0)×2/36＋0×3/36＋(0＋0＋136.4)×4/36＋31.2×5/36＝　19.5 set
	固定ピン	アデム敷設枚数×2本
		32.0 ×2　64 本
	グリッドベルト	標準パネル…AR:4set, VH:2set, WH:2set, ZR:2set, SQ:1set, ZH:1set　14×4＋0×2＋10×2＋2×2＋3×1＋1×1＝　84
		延長調整パネル…LR :2set, LH:1set, LHZ:1set　0×2＋0×1＋0×1=　0
		84 set
排水材	水平排水材	数量計算書(1)より
		35.1 m
	天端排水材	(最上段アデム敷設長(m)+排水層(排水層0.3m+立上げ0.3m))×天端延長(m)
		(　5.1　+　0.6　)×(　3.14　+　)=　17.9 m^2
目地材	T形目地材	目地高さ(m)÷0.9(m)
		目地高さ　目地高さ　目地高さ　目地高さ
		(　+　+　+　)÷0.9=　0.0 本
	目地板	0.1(m)×(目地高さ(m)＋構造物すりつけ部のパネル高さ(m))　＊端部調整金具を設置する場合は目地板は不要
		目地高さ　目地高さ　目地高さ　目地高さ　構造物すりつけ部のパネル高さ
		0.1×(　+　+　+　+　)=　0.0 m^2
	連結プレート	目地位置のパネル段数×1
		枚
	吸出し防止材	目地高さ(m)×0.325(m)
		(0+0+0+0)×0.325＝　0.0
		構造物すりつけ部のパネル高さ(m)×0.325(m)
		0.00×0.325＝　0.0
		端部調整金具設置高さ合計(m)×0.325(m)
		0.00×0.325＝　0.0
		延長調整パネル高さ(m)×0.325(m)×2
		0.0
		0.0 m^2
端部接続材	端部調整金具	図面より(アングルピンは金具数×2)
		AP-1800SZ　本
		AP-1350SZ　本
		AP-900SZ　本
	アングルピン	AB-M16*120B.M.W　0 set

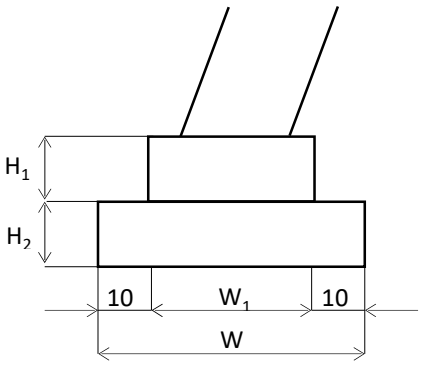
基礎工数量

数量集計表

種　別	規　格	単　位	数　量
延長		m	53.7
コンクリート	18-8-25	m^3	6.2
型枠	均しコンクリート型枠	m^2	27.4
基礎砕石	C-40	m^2	0.0
目地板	t=10mm	m^2	0.4

基礎工数量計算書（標準部）

断面図



基礎コンクリート

高さ	H_1 =	0.20	m
幅	W_1 =	0.50	m

（控除）

高さ	H_3 =	0.00	m
幅	W_3 =	0.00	m

基礎砕石

高さ	H_2 =		m
幅	W_2 =		m

目地

目地厚さ	10	mm
目地ヶ所数	4	ヶ所

断面積

A= 0.10 m^2

延長

53.624 m

断面積

*H1×W1−H3×W3/2

0.20 × 0.50 − 0.00 × 0.00 ÷ 2 = 0.10 m^2

コンクリート体積

*A×コンクリート延長

0.10 × 53.624 = 5.36 m^3

型枠面積

*前面：H1×コンクリート延長、背面：(H1−H3)×コンクリート延長、妻型枠：A×箇所数(段上がり箇所+端部箇所数)

前面	0.20	×	53.624				=	10.72	
背面	(0.20	−	0.00	)	×	53.624	=	10.72	
妻型枠	0.10	×	(5	+	2	)	=	0.70	
							計	22.14	m^2

基礎砕石面積

*W2×砕石延長

0.00 × 53.624 = 0.00 m^2

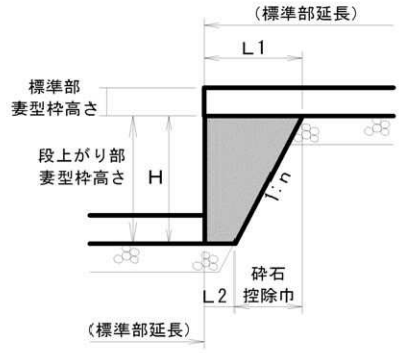
目地板

*A×目地ヶ所数

0.10 × 4 = 0.40 m^2

基礎工数量計算書（段上り部）

正面図



基礎コンクリート幅：W1　0.500　m

基礎砕石幅：W2　0.000　m

1段上り			2段上り		
段上りヶ所	5	箇所	段上りヶ所	0	箇所
H=	0.805	m	H=	1.610	m
L1=	0.60	m	L1=	1.01	m
L2=	0.20	m	L2=	0.20	m
n=	0.5		n=	0.5	

コンクリート体積

＊(L1+L2)×H/2×W1×段上がり箇所数

1段上り

(0.600 + 0.200)× 0.805 2 × 0.500 × 5 = 0.81

2段上り

(1.010 + 0.200)× 1.610 2 × 0.500 × 0 = 0.00

計 0.81 m^3

型枠面積

＊前背面：(L1+L2)×H/2×2×段上がり箇所数、妻型枠：(H+H1)×W1×段上がり箇所数

1段上り

前背面 (0.60 + 0.20)× 0.81 ÷ 2 × 2 × 5 = 3.24 m^2

妻型枠 0.81 × 0.50 × 5 = 2.03 m^2

2段上り

前背面 (1.01 + 0.20)× 1.61 ÷ 2 × 2 × 0 = 0.00 m^2

妻型枠 1.61 × 0.50 × 0 = 0.00 m^2

計 5.27 m^2

基礎砕石面積（控除部）

＊(L1−L2)×W2×段上がり箇所数

1段上り

(0.60 − 0.20)× 0.00 × 5 = 0.00 m^2

2段上り

(1.01 − 0.20)× 0.00 × 0 = 0.00 m^2

計 0.00 m^2

基礎工数量計算書（総括）

コンクリート体積					
5.36	+	0.81	=	6.17	m^3
型枠面積					
22.14	+	5.27	=	27.41	m^2
基礎砕石面積					
0.00	−	0.00	=	0.00	m^2
目地板					
				0.40	m^2

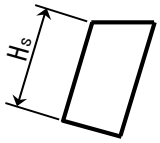
笠コンクリート工数量

数量集計表

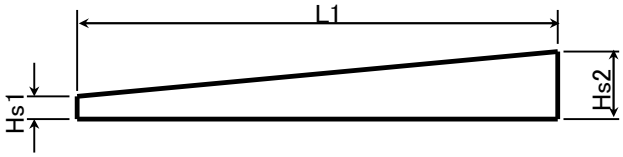
種　別	規　格	単　位	数　量
延長		m	44.5
コンクリート	24-12-25	m^3	10.7
型枠	鉄筋構造物	m^2	70.7
化粧型枠	鉄筋構造物	m^2	0.0
目地板	t=10mm	m^2	3.6
足場	単管傾斜足場	m^2	0.0
	吊り足場	m	57.0
	足場固定金具	set	46
鉄筋	SD345 D13	t	0.90

笠コンクリート平均高（加重平均高）

断面図



正面図



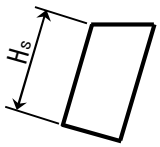
A=(Hs1+Hs2)×L1÷2

		Hs1		Hs2			L1				A
1	(	0.464	+	0.464	)	×	1.875	÷	2	=	0.870
2	(		+		)	×		÷	2	=	
3	(	0.464	+	0.464	)	×	6.885	÷	2	=	3.195
4	(		+		)	×		÷	2	=	
5	(	0.642	+	0.953	)	×	0.635	÷	2	=	0.506
6	(	0.551	+	0.856	)	×	0.625	÷	2	=	0.440
7	(	0.454	+	0.593	)	×	0.285	÷	2	=	0.149
8	(	0.593	+	0.759	)	×	0.340	÷	2	=	0.230
9	(	0.357	+	0.968	)	×	1.250	÷	2	=	0.828
10	(	0.566	+	0.876	)	×	0.635	÷	2	=	0.458
11	(	0.474	+	0.779	)	×	0.625	÷	2	=	0.392
12	(	0.377	+	0.988	)	×	1.250	÷	2	=	0.853
13	(	0.585	+	0.891	)	×	0.625	÷	2	=	0.461
14	(	0.489	+	0.794	)	×	0.625	÷	2	=	0.401
15	(	0.392	+	0.841	)	×	0.920	÷	2	=	0.567
16	(	0.841	+	0.841	)	×	0.330	÷	2	=	0.278
17	(	0.439	+	0.439	)	×	3.400	÷	2	=	1.493
18	(	0.439	+	0.439	)	×	3.475	÷	2	=	1.526
19	(		+		)	×		÷	2	=	
20	(	0.439	+	0.439	)	×	6.515	÷	2	=	2.860
21	(	0.439	+	0.439	)	×	7.870	÷	2	=	3.455
22	(		+		)	×		÷	2	=	
23	(	0.882	+	0.519	)	×	0.625	÷	2	=	0.438
24	(	0.922	+	0.558	)	×	0.625	÷	2	=	0.463
25	(	0.961	+	0.598	)	×	0.625	÷	2	=	0.487
26	(	1.000	+	0.637	)	×	0.625	÷	2	=	0.512
27	(	1.039	+	0.676	)	×	0.625	÷	2	=	0.536
28	(	1.079	+	0.346	)	×	1.260	÷	2	=	0.898
29	(	0.749	+	0.386	)	×	0.625	÷	2	=	0.355
30	(	0.788	+	0.425	)	×	0.625	÷	2	=	0.379
31	(	0.827	+	0.464	)	×	0.625	÷	2	=	0.403
32	(		+		)	×		÷	2	=	
33	(		+		)	×		÷	2	=	
34	(		+		)	×		÷	2	=	
35	(		+		)	×		÷	2	=	
36	(		+		)	×		÷	2	=	
37	(		+		)	×		÷	2	=	
38	(		+		)	×		÷	2	=	
39	(		+		)	×		÷	2	=	
40	(		+		)	×		÷	2	=	

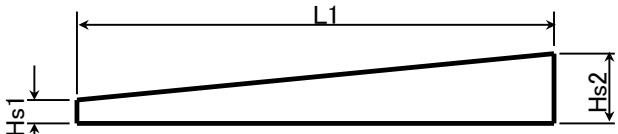
L 44.425 m　　A 23.433 m^2

笠コンクリート平均高（加重平均高）

断面図



正面図



A=(Hs1+Hs2)×L1÷2

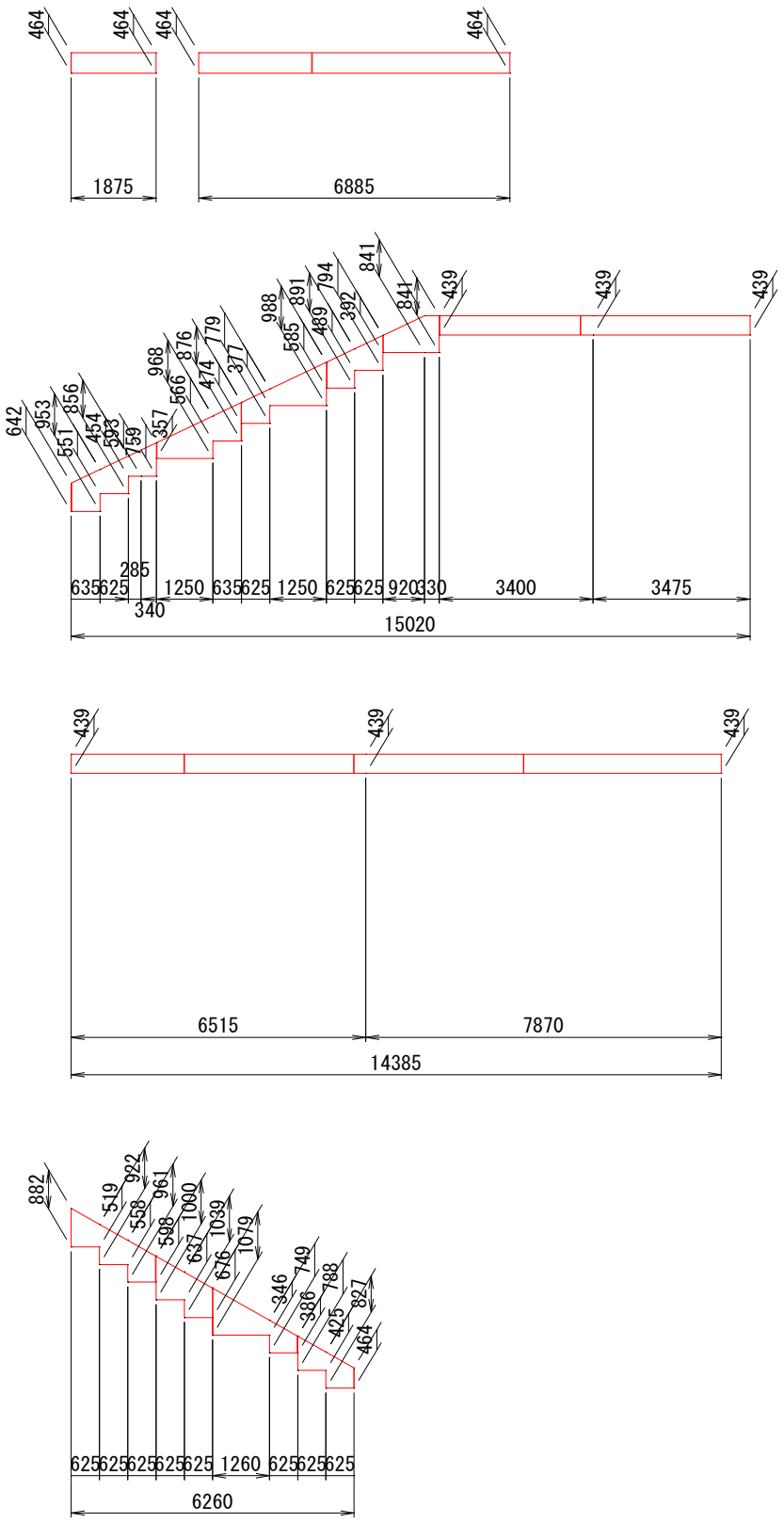
	Hs1		Hs2		L1				A
41	(	+	)	×		÷	2	=	
42	(	+	)	×		÷	2	=	
43	(	+	)	×		÷	2	=	
44	(	+	)	×		÷	2	=	
45	(	+	)	×		÷	2	=	
46	(	+	)	×		÷	2	=	
47	(	+	)	×		÷	2	=	
48	(	+	)	×		÷	2	=	
49	(	+	)	×		÷	2	=	
50	(	+	)	×		÷	2	=	
51	(	+	)	×		÷	2	=	
52	(	+	)	×		÷	2	=	
53	(	+	)	×		÷	2	=	
54	(	+	)	×		÷	2	=	
55	(	+	)	×		÷	2	=	
56	(	+	)	×		÷	2	=	
57	(	+	)	×		÷	2	=	
58	(	+	)	×		÷	2	=	
59	(	+	)	×		÷	2	=	
60	(	+	)	×		÷	2	=	
61	(	+	)	×		÷	2	=	
62	(	+	)	×		÷	2	=	
63	(	+	)	×		÷	2	=	
64	(	+	)	×		÷	2	=	
65	(	+	)	×		÷	2	=	
66	(	+	)	×		÷	2	=	
67	(	+	)	×		÷	2	=	
68	(	+	)	×		÷	2	=	
69	(	+	)	×		÷	2	=	
70	(	+	)	×		÷	2	=	
71	(	+	)	×		÷	2	=	
72	(	+	)	×		÷	2	=	
73	(	+	)	×		÷	2	=	
74	(	+	)	×		÷	2	=	
75	(	+	)	×		÷	2	=	
76	(	+	)	×		÷	2	=	
77	(	+	)	×		÷	2	=	
78	(	+	)	×		÷	2	=	
79	(	+	)	×		÷	2	=	
80	(	+	)	×		÷	2	=	

	L	0.000	m	A	0.000	m^2
加重平均高	ΣL	44.425	m	ΣA	23.433	m^2

H= ΣA/ΣL

= 23.433 ÷ 44.425 = 0.527 m

笠コンクリート工形状図

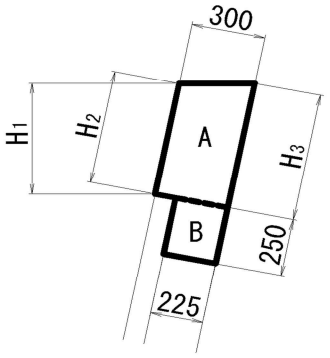


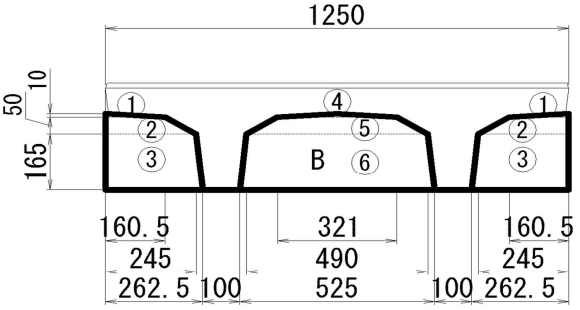
笠コンクリート工数量計算書

断面図、平面図

H_1= 527 mm
(0.527 m)
H_2= 0.589 m
H_3= 0.739 m

延長 44.425m





コンクリート体積

A部	(	0.59	+	0.74	) ×	0.30	÷	2	×	44.43	=	8.86	
B部		0.250	×	0.212	÷	1.250	×	44.425			=	1.88	
											計	10.74	m^3

B部平面積内訳

①		0.1605	×	0.010			÷	2	×	2	=	0.002	
②	(	0.1605	+	0.245	) ×	0.050	÷	2	×	2	=	0.020	
③	(	0.2450	+	0.2625	) ×	0.165	÷	2	×	2	=	0.084	
④		0.321	×	0.010			÷	2			=	0.002	
⑤	(	0.321	+	0.490	) ×	0.050	÷	2			=	0.020	
⑥	(	0.490	+	0.525	) ×	0.165	÷	2			=	0.084	
											計	0.212	m^2

コンクリート型枠面積

前面		0.589	×	44.425						=	26.17	
背面		0.989	×	44.425						=	43.94	
妻型枠	{(	0.589	+	0.739	) ×	0.300	÷	2	+			
		0.250	×	0.225	} ×	2				=	0.51	
										計	70.62	m^2

目地板

目地ヶ所数 14 ヶ所 （図面より）

	{(	0.589	+	0.739	) ×	0.300	÷	2	+			
		0.250	×	0.225	} ×	14				=	3.58	m^2

足場

（図面より）

単管傾斜足場（面積）		m^2
吊り足場（延長）	57.0	m

*面積は斜面積で入力

足場固定金具(吊り足場のみ) *パネル(1.25m)に1set計上

N= 57.0 ÷ 1.25 ＝ 45.6 set

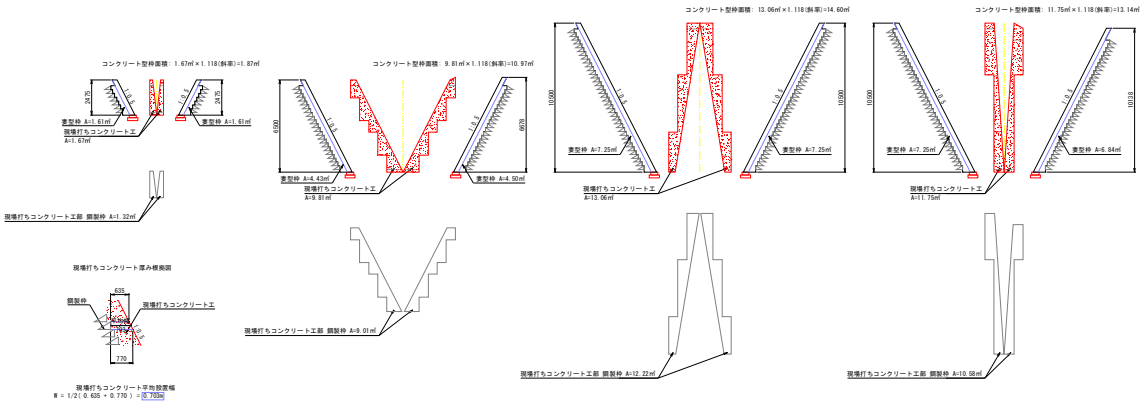
現場打ちコンクリート工数量

数量集計表

種　別	単　位	数　量
コンクリート	m^3	25.5
型枠	m^2	113.4
化粧型枠	m^2	0.0
鉄筋	t	0.00
基礎砕石	m^2	0.0

現場打ちコンクリート工数量計算書

図



コンクリート体積

36.29 ㎡ × 0.703 m = 25.51 m^3

コンクリート型枠面積

前面										=	36.29	
背面										=	36.29	
妻型枠		1.61	+	1.61	+	4.43	+	4.50				
	+	7.25	+	7.25	+	7.25	+	6.84		=	40.74	
										計	113.32	m^2

鉄筋

= t

基礎材

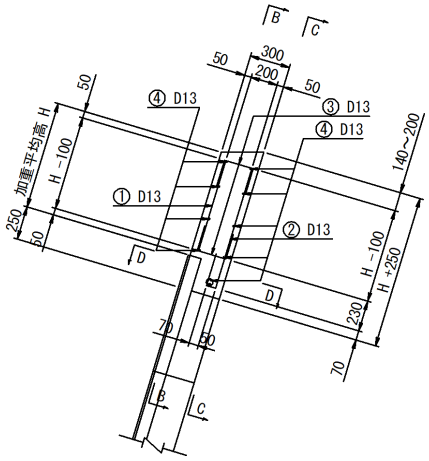
= m^2

鉄筋重量計算書

配筋図

（延長5m当り）

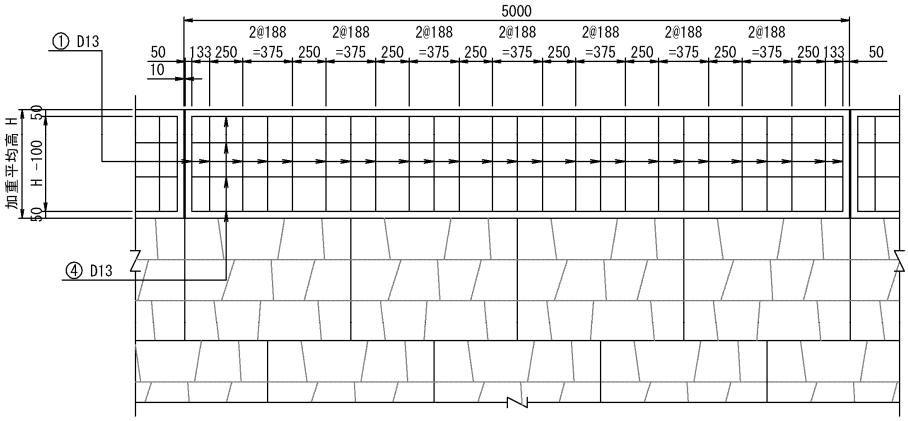
断面図（A-A）



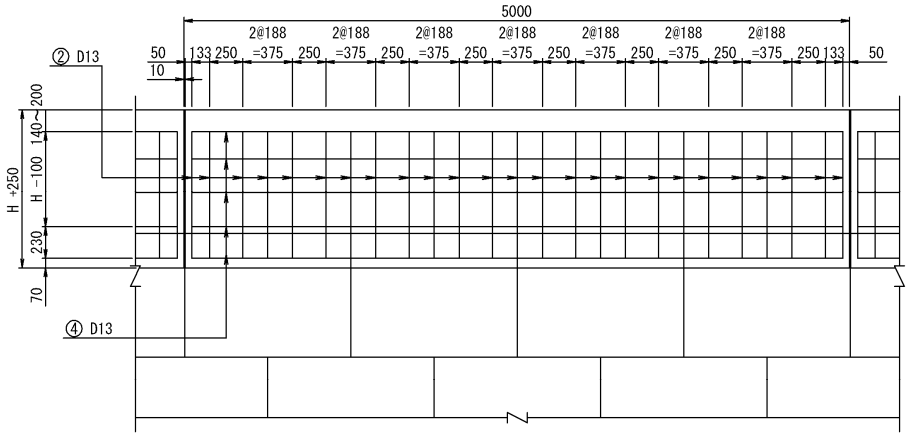
H_2= 589 mm

H_3= 739 mm

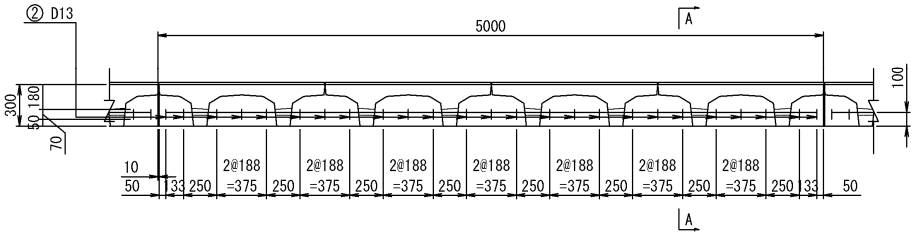
正面図（B-B）



背面図（C-C）



平面図（D-D）



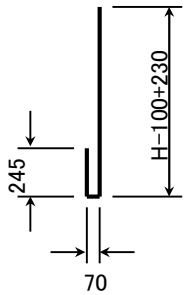
鉄筋加工図および鉄筋重量表

加工図

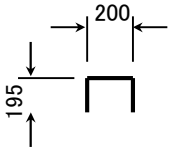
（延長5m当り）

① 25－ D13 ×490

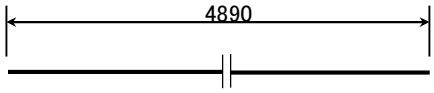
② 25－ D13 ×1040



③ 50－ D13 ×590



④ 7－ D13 ×4890



鉄筋重量表

鉄筋重量表　（延長5m当り）

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	490	25	0.995	0.49	12.25	
②	D13	1040	25	0.995	1.03	25.75	
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	
④	D13	4890	7	0.995	4.87	34.09	
					D13 －	101.59	kg

鉄筋重量（参考重量）

44.425 × 101.59 ÷ 5 = 902.63 kg

= 0.90 t

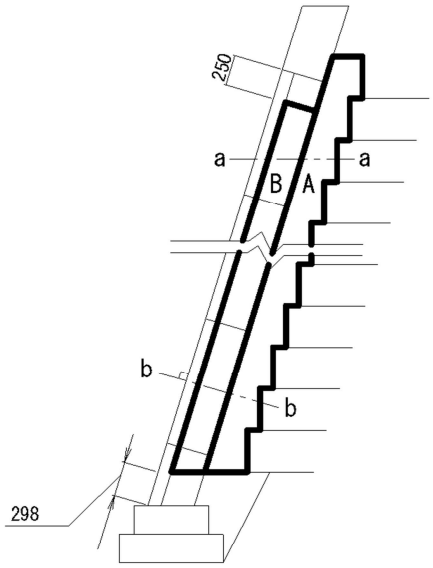
土工数量

数量集計表

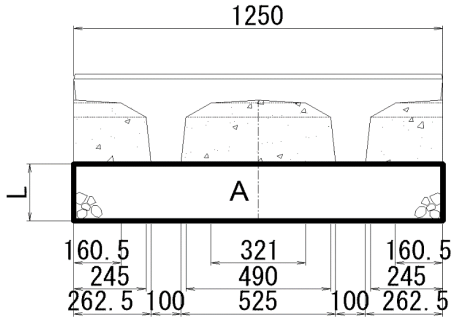
種　別	規　格	単　位	数　量
敷き均し締固め工A		m^3	1748.9
敷き均し締固め工B		m^3	605.4
裏込材工	C-40	m^3	200.0
基盤排水工A	C-40	m^3	67.6
基盤排水工B	C-40	m^3	52.3
吸出し防止材設置		㎡	260.7
凍上抑制層砕石		m^3	0.0

裏込材工数量計算書

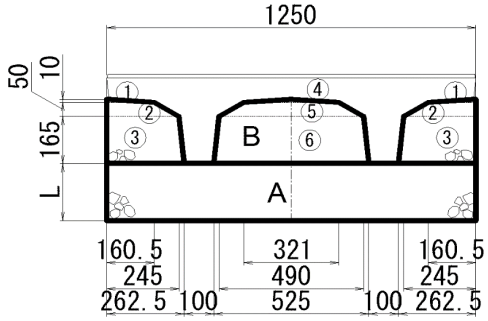
断面図、平面図



a-a断面



b-b断面



裏込め砕石体積

A部　鋼製枠面積×排水層幅

363.97 × 0.367 = 133.58 m^3

B部　{パネル面積−控除部:(笠コン被り高さ×笠コン延長+基盤高さ×延長)} ×砕石量

{ 415.88 −(0.25 × 44.425 + 0.298 × 48.175)}

× 0.17 = 66.37

計 199.95 m^3

砕石平面積内訳

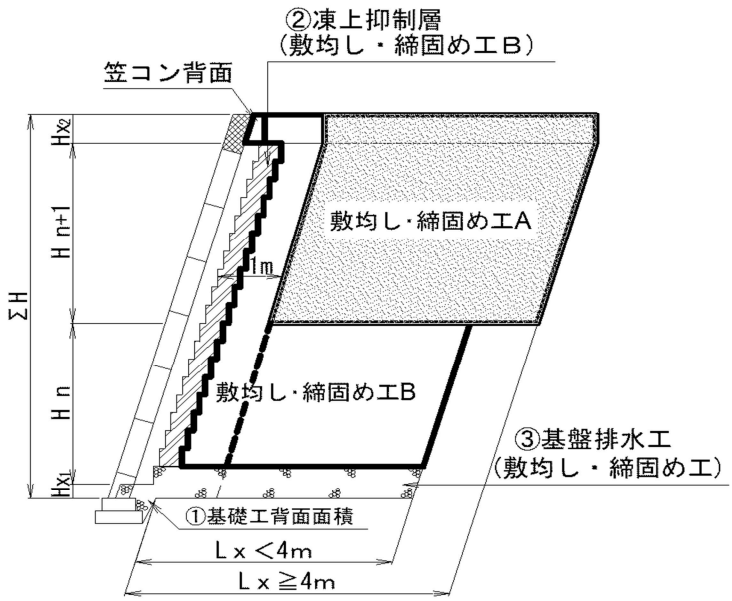
①		0.1605	×	0.010			÷	2	×	2		=	0.002	
②	(	0.1605	+	0.2450	) ×	0.050	÷	2	×	2		=	0.020	
③	(	0.245	+	0.2625	) ×	0.165	÷	2	×	2		=	0.084	
④		0.321	×	0.010			÷	2				=	0.002	
⑤	(	0.321	+	0.490	) ×	0.050	÷	2				=	0.020	
⑥	(	0.490	+	0.525	) ×	0.165	÷	2				=	0.084	
											平面積合計		0.212	m^2

パネル1m^2当りの砕石量

0.212 ÷ 1.25 × 1 = 0.170 m^3

敷均し･締固め工A,B 断面図

断面図



＊敷均し･締固め工の対象は、
ジオテキスタイル敷設範囲とする。
＊Lxは鋼製枠前面からの距離とする。
＊鋼製枠前面から1mの範囲は、
敷均し･締固め工Bとする。
＊敷設長Lxが4m未満の場合は、
敷均し･締固め工Bとする。
＊敷設長Lxが4m以上の場合、
1m以遠は敷均し･締固め工Aとする。

※凍上抑制層、基盤排水工の敷均し･締固め工は別途計上

敷均し･締固め工A数量計算書

敷均し･締固め工A

測点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘要
起点		0.00			
折れ点∠147°	2.35	0.00	0.00	0.00	
折れ点∠90°	10.97	9.17	4.59	50.35	
(NO.2-10.0)	5.16	19.60	14.39	74.25	
変化点②	6.27	47.52	33.56	210.42	
NO.2	3.73	47.52	47.52	177.25	
折れ点∠216°	4.38	47.52	47.52	208.14	
(NO.2+10.0)	7.42	47.52	47.52	352.60	
折れ点∠165°	9.19	47.52	47.52	436.71	
終点	7.57	15.65	31.59	239.14	

合計　1748.86 m^3

敷均し･締固め工B数量計算書

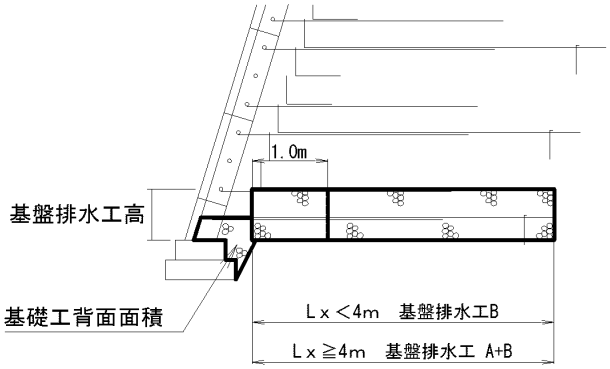
敷均し･締固め工B

測点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘要
起点		7.17			
折れ点∠147°	2.35	7.17	7.17	16.85	
折れ点∠90°	10.97	14.45	10.81	118.59	
(NO.2-10.0)	5.16	12.08	13.27	68.47	
変化点②	6.27	10.16	11.12	69.72	
NO.2	3.73	10.16	10.16	37.90	
折れ点∠216°	4.38	10.16	10.16	44.50	
(NO.2+10.0)	7.42	10.16	10.16	75.39	
折れ点∠165°	9.19	10.16	10.16	93.37	
終点	7.57	11.13	10.65	80.62	

合計　605.41 m^3

基盤排水工数量計算書(1)

断面図



＊敷均し･締固め工の対象は、
ジオテキスタイル敷設範囲とする。
＊Lxは鋼製枠前面からの距離とする。
＊鋼製枠前面から1mの範囲は、
基盤排水工Bとする。
＊最下段敷設長Lxが4m未満の場合は、
基盤排水工Bとする。
＊最下段敷設長Lxが4m以上の場合は、
1m以遠は基盤排水工Aとする。

砕石体積

		底盤長(m)		天端長(m)		高さ(m)			基礎工背面面積(m^2)		延長(m)		基盤排水工A(m^3)		基盤排水工B(m^3)
1	{(	3.40	+	3.62	)×	0.445	÷2	+	0.129	}×	2.820	＝			4.77
2	{(	3.40	+	3.62	)×	0.445	÷2	+	0.129	}×	1.250	＝			2.11
3	{(	3.40	+	3.62	)×	0.445	÷2	+	0.129	}×	1.260	＝			2.13
4	{(	3.90	+	4.12	)×	0.445	÷2	+	0.129	}×	2.500	＝			4.78
5	{(	3.90	+	4.12	)×	0.445	÷2	+	0.129	}×	1.250	＝			2.39
6	{(	3.90	+	4.12	)×	0.445	÷2	+	0.129	}×	7.865	＝			15.05
7	{(	4.60	+	4.87	)×	0.445	÷2	+	0.129	}×	3.760	＝	6.25	+	2.16
8	{(	5.10	+	5.37	)×	0.445	÷2	+	0.129	}×	29.784	＝	56.13	+	17.10
9	{(	4.60	+	4.87	)×	0.445	÷2	+	0.129	}×	3.135	＝	5.21	+	1.80
10	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
11	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
12	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
13	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
14	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
15	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
16	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
17	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
18	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
19	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
20	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
21	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
22	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
23	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
24	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
25	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
26	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
27	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
28	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
29	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
30	{(		+		)×		÷2	+		}×		＝			
												計	67.59	m^3	52.29 m^3

基盤排水工数量計算書(2)

吸出し防止材面積

	敷設長(m)		延長(m)		
1	3.62	×	2.820	＝	10.21
2	3.62	×	1.250	＝	4.53
3	3.62	×	1.260	＝	4.56
4	4.12	×	2.500	＝	10.30
5	4.12	×	1.250	＝	5.15
6	4.12	×	7.865	＝	32.40
7	4.87	×	3.760	＝	18.31
8	5.37	×	29.784	＝	159.94
9	4.87	×	3.135	＝	15.27
10				＝	
11				＝	
12				＝	
13				＝	
14				＝	
15				＝	
16				＝	
17				＝	
18				＝	
19				＝	
20				＝	
21				＝	
22				＝	
23				＝	
24				＝	
25				＝	
26				＝	
27				＝	
28				＝	
29				＝	
30				＝	
				計	260.67 ㎡

土工数量計算書

切土工（補強土壁）

測点名称	区間距離	E2(SE)			E2(SR)			E1(SE)			E1(SR)			備　考
		断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	
３号補強土壁														
		0.0			0.0						0.0			
IP-5	4.8	15.5	7.75	37.2	4.7	2.35	11.3	0.0			0.5	0.25	1.2	
NO.5+10.00	8.7	3.3	9.40	81.8	1.2	2.95	25.7	7.5	3.75	32.6	0.0	0.25	2.2	
NO.6	10.0	18.5	10.90	109.0	3.4	2.30	23.0	25.6	16.55	165.5	3.4	1.70	17.0	
0.6+10.00	10.0	16.2	17.35	173.5	1.7	2.55	25.5	16.7	21.15	211.5	6.8	5.10	51.0	
NO.7	10.0	2.7	9.45	94.5	2.7	2.20	22.0	21.2	18.95	189.5	22.0	14.40	144.0	
	5.8	2.7	2.70	15.7	2.7	2.70	15.7	21.2	21.20	123.0	22.0	22.00	127.6	
小計														
合　計	49.3			255.9	m3		61.6	m3		361.1	m3		171.5	m3

土工数量計算書

切土工（補強土壁）

測点名称	区間距離	E2(SE)			E2(SR)			E1(SE)			E1(SR)			備　考
		断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	

土工数量計算書

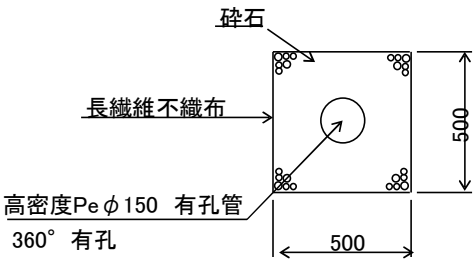
切土工（補強土壁）

測点名称	区間距離	E2(SE)			E2(SR)			E1(SE)			E1(SR)			備　考
		断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	断面積	平　均	立 積	
３号補強土壁														
		0.0			0.0						0.0			
IP-5	4.8	15.5	7.75	37.2	4.7	2.35	11.3	0.0			0.5	0.25	1.2	
NO.5+10.00	8.7	3.3	9.40	81.8	1.2	2.95	25.7	7.5	3.75	32.6	0.0	0.25	2.2	
NO.6	10.0	18.5	10.90	109.0	3.4	2.30	23.0	25.6	16.55	165.5	3.4	1.70	17.0	
0.6+10.00	10.0	16.2	17.35	173.5	1.7	2.55	25.5	16.7	21.15	211.5	6.8	5.10	51.0	
NO.7	10.0	2.7	9.45	94.5	2.7	2.20	22.0	21.2	18.95	189.5	22.0	14.40	144.0	
	5.8	2.7	2.70	15.7	2.7	2.70	15.7	21.2	21.20	123.0	22.0	22.00	127.6	
小計														
合　計	49.3			255.9	m3		61.6	m3		361.1	m3		171.5	m3

設計数量一覧表				
名称	規格・仕様	単位	数量	備考
暗渠排水管	φ150,360°有孔管	m	57.7	縦断方向
暗渠排水管	φ150,240°有孔管	m	38.4	横断方向
エルボ管		個	0	縦断方向
T字ジョイント管		個	6	横断方向
十字ジョイント管		個	0	縦断方向
排水材	M-3	m	84.8	縦排水
	EF-3	m	0.0	上載盛土部
砕石	C-40	m^3	13.4	フィルター材（縦断方向）
		m^3	7.3	フィルター材（横断方向）
		m^3	0.0	縦排水
吸出し防止材	S-100	m^2	115.4	フィルター材（縦断方向）用
		m^2	62.4	フィルター材（横断方向）用
		m^2	0.0	縦排水（砕石）用

縦断方向排水工

断面図



暗渠排水管延長数量表（排水計画図より）

	延長		延長		延長		延長
1	2.874	11		21		31	
2	7.556	12		22		32	
3	47.276	13		23		33	
4		14		24		34	
5		15		25		35	
6		16		26		36	
7		17		27		37	
8		18		28		38	
9		19		29		39	
10		20		30		40	
計	57.706	計	0.000	計	0.000	計	0.000

合計 57.706 m

段上がり 箇所

暗渠排水管（φ150, 360° 有孔管 ）

57.706 m

エルボ管

0 × 2 = 0 個 *段上がり部1箇所あたり2個

フィルター材（C-40）

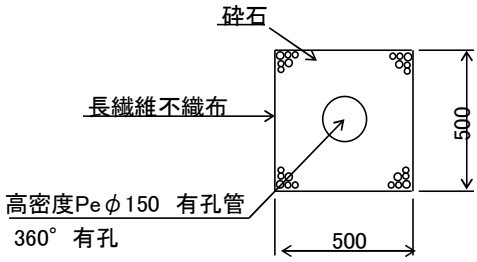
(0.50 × 0.50 − π × 0.075 ^{2}) × 57.71 = 13.41 m^3

不織布（吸出し防止材）

0.50 × 4 × 57.71 = 115.42 m^2

縦断方向排水工(2)

断面図



暗渠排水管延長数量表（排水計画図より）

	延長		延長		延長		延長
1		11		21		31	
2		12		22		32	
3		13		23		33	
4		14		24		34	
5		15		25		35	
6		16		26		36	
7		17		27		37	
8		18		28		38	
9		19		29		39	
10		20		30		40	
計	0.000	計	0.000	計	0.000	計	0.000

合計 0.000 m

段上がり 箇所

暗渠排水管（φ150, 360° 有孔管 ）

0.000 m

エルボ管

0 × 2 = 0 個 *段上がり部1箇所あたり2個

フィルター材（C-40）

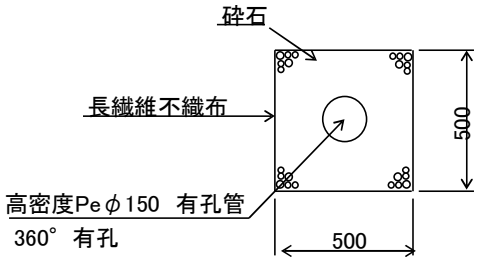
(0.50 × 0.50 − π × 0.075 ^{2}) × 0.00 = 0.00 m^3

不織布（吸出し防止材）

0.50 × 4 × 0.00 = 0.00 m^2

縦断方向排水工(3)

断面図



暗渠排水管延長数量表（排水計画図より）

	延長		延長		延長		延長
1		11		21		31	
2		12		22		32	
3		13		23		33	
4		14		24		34	
5		15		25		35	
6		16		26		36	
7		17		27		37	
8		18		28		38	
9		19		29		39	
10		20		30		40	
計	0.000	計	0.000	計	0.000	計	0.000

合計 0.000 m

段上がり 箇所

暗渠排水管（φ150, 360° 有孔管 ）

0.000 m

エルボ管

0 × 2 = 0 個 *段上がり部1箇所あたり2個

フィルター材（C-40）

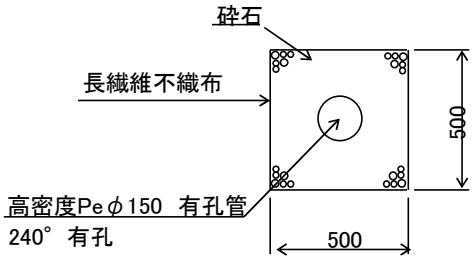
(0.50 × 0.50 − π × 0.075 ^{2}) × 0.00 = 0.00 m^3

不織布（吸出し防止材）

0.50 × 4 × 0.00 = 0.00 m^2

横断方向排水工

断面図



暗渠排水管延長数量表（排水計画図より）

	管延長		管延長		砕石延長		砕石延長
1	6.000	11		1	4.800	11	
2	6.600	12		2	5.400	12	
3	6.600	13		3	5.400	13	
4	6.600	14		4	5.400	14	
5	6.600	15		5	5.400	15	
6	6.000	16		6	4.800	16	
7		17		7		17	
8		18		8		18	
9		19		9		19	
10		20		10		20	
計	38.400	計	0.000	計	31.200	計	0.000
		合計	38.400 m			合計	31.200 m

暗渠排水管（φ150, 240° 有孔管 ）

38.400 m

T字ジョイント管

6 × 1 = 6 個 *排水管1本あたり1個

フィルター材（C-40）

31.200 m

$(0.50 \times 0.50 - \pi \times 0.075^2) \times 31.20 = 7.25\ m^3$

不織布（吸出し防止材）

$0.50 \times 4 \times 31.20 = 62.40\ m^2$

切盛境排水工

縦排水材数量表（排水計画図より）

	勾配(1)	直高	敷設長		勾配(2)	直高	敷設長		勾配(3)	直高	敷設長		小段部		全長
1	1：0.5	2.831	3.2									+	0.5	=	3.7
2	1：0.6	3.141	3.7	+	1：0.6	3.425	4.0					+	1.6	=	9.3
3	1：0.6	3.141	3.7	+	1：0.6	5.000	5.9	+	1：0.6	0.500	0.6	+	2.6	=	12.8
4	1：0.6	3.141	3.7	+	1：0.6	5.000	5.9	+	1：0.6	0.500	0.6	+	2.6	=	12.8
5	1：0.6	3.141	3.7	+	1：0.6	5.000	5.9	+	1：0.6	0.500	0.6	+	2.6	=	12.8
6	1：0.6	3.141	3.7	+	1：0.6	5.000	5.9	+	1：0.6	0.500	0.6	+	2.6	=	12.8
7	1：0.6	3.141	3.7	+	1：0.6	5.000	5.9	+	1：0.6	0.223	0.3	+	2.6	=	12.5
8	1：0.6	3.141	3.7	+	1：0.6	2.316	2.8					+	1.6	=	8.1
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															
26															
27															
28															
29															
30															
31															
32															
33															
34															
35															
36															
37															
38															
39															
40															
41															
42															
43															
44															
45															

計　84.8　m

縦排水材（モノドレン）

84.8　m

工事名	東本通8号公園造成工事（６－１工区）					事業区分	
						工事区分	
区分	工　種	種　別	細　別		単位	数　量	摘　要
基盤整備							
	雨水排水設備工						
	集水桝工	集水桝	300×300×600	軟岩部	箇所	1	
		集水桝	500×500×700(800)	土砂部	〃	1	
		集水桝	500×500×900(1000)	土砂部	〃	1	
	側溝工	１号自由勾配側溝	リボーン側溝相当品	土砂部	式	1	L=40m
		Ｕ型側溝	U-240	軟岩部	〃	29	
		細目グレーチング					
	管渠工	波状管	φ300	軟岩部	m		
		有孔管	φ200	軟岩部	〃	0	
	法面排水工	小段側溝 角ﾌﾘｭｰﾑ	KF250	軟岩部	〃	37	
		小段集水桝	300×600×600	軟岩部	箇所	2	
		堅管-1	VU管φ200		〃	1	
		堅管-1-2	VU管φ200		〃	1	

集水桝300x300x600　箇所調書					
[軟岩部]			[土砂部]		
位　　置	延長又は個数	備　考	位　　置	延長又は個数	備　考
旧　NO.3+18					
旧　NO.4付近					
旧　NO.4+5.7					
旧　NO.3+3.4	1.0				
小計	1.0	箇所	小計	0.0	箇所
			合計	1.0	箇所

集水桝500x500x700　箇所調書					
[軟岩部]			[土砂部]		
位　　置	延長又は個数	備　考	位　　置	延長又は個数	備　考
			NO.7+4.5	1.0	
				1.0	
小計	0.0	箇所	小計	2.0	箇所
			合計	2.0	箇所

集水桝500x500x900(1000) 箇所調書					
[軟岩部]			[土砂部]		
位　　置	延長又は個数	備　考	位　　置	延長又は個数	備　考
			3号階段下	1.0	
			NO.3+13		
			NO.5+3		
小計	0.0	箇所	小計	1.0	箇所
			合計	1.0	箇所

U型側溝 U-240 延長調書					
[軟岩部]			[土砂部]		
位　　置	延長又は個数	備　考	位　　置	延長又は個数	備　考
旧測点　EL20.0展望台					
NO.4付近					
NO.4～NO.4+5.7					
NO.4+5.7～NO.3+4.0					
NO.3+4.0～NO.3+2.4	29.0				
NO.3+2.4～NO.3+18.1					
NO.4+4.4右　付近					
神社裏					
			細目グレーチング U-240 同延長	29.0	
小計	29.0	m	小計		m
			合計	29.0	m

1号自由勾配側溝　延長調書					
[軟岩部]			[土砂部]		
位　　置	延長又は個数	備　考	位　　置	延長又は個数	備　考
				25.9	
				14.1	
小計	0.0	m	小計	40.0	m
			合計	40.0	m

小段側溝 KF250　延長調書　1/2					
[軟岩部]			[軟岩部]		
位　　置	延長又は個数	備　考	位　　置	延長又は個数	備　考
NO.5+11.6～NO.6+10	31.5				
NO.6+10～NO.6+15.8	5.5				
NO.6+17.6～NO.8+9.9					
			小計	37.0	m

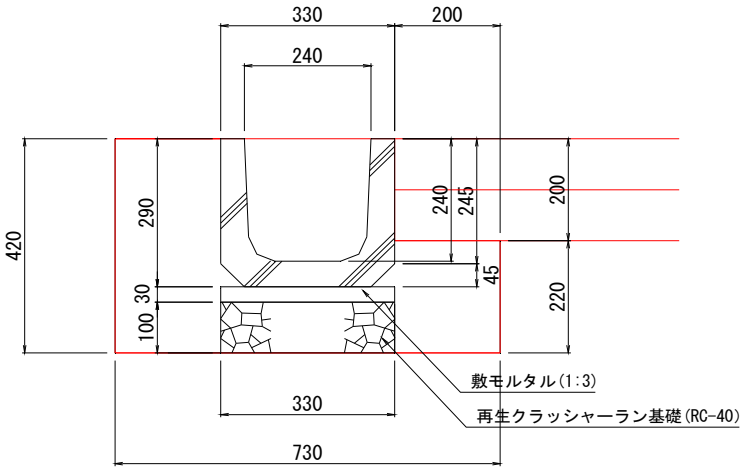
法面縦排水 KF300　延長調書					
[軟岩部]			[土砂部]		
位　　置	延長又は個数	備　考	位　　置	延長又は個数	備　考
NO.6+10	10.9				
旧　NO.4+6付近					
小計	10.9	m	小計	0.0	m
			合計	10.9	m

小段集水桝　箇所調書					
[軟岩部]			[土砂部]		
位　　置	延長又は個数	備　考	位　　置	延長又は個数	備　考
NO.6+10	1.0				
NO.6+16	1.0				
小計	2.0	箇所	小計	0.0	箇所
			合計	2.0	箇所

U型側溝　10m当り数量計算書

U-240

略　　図

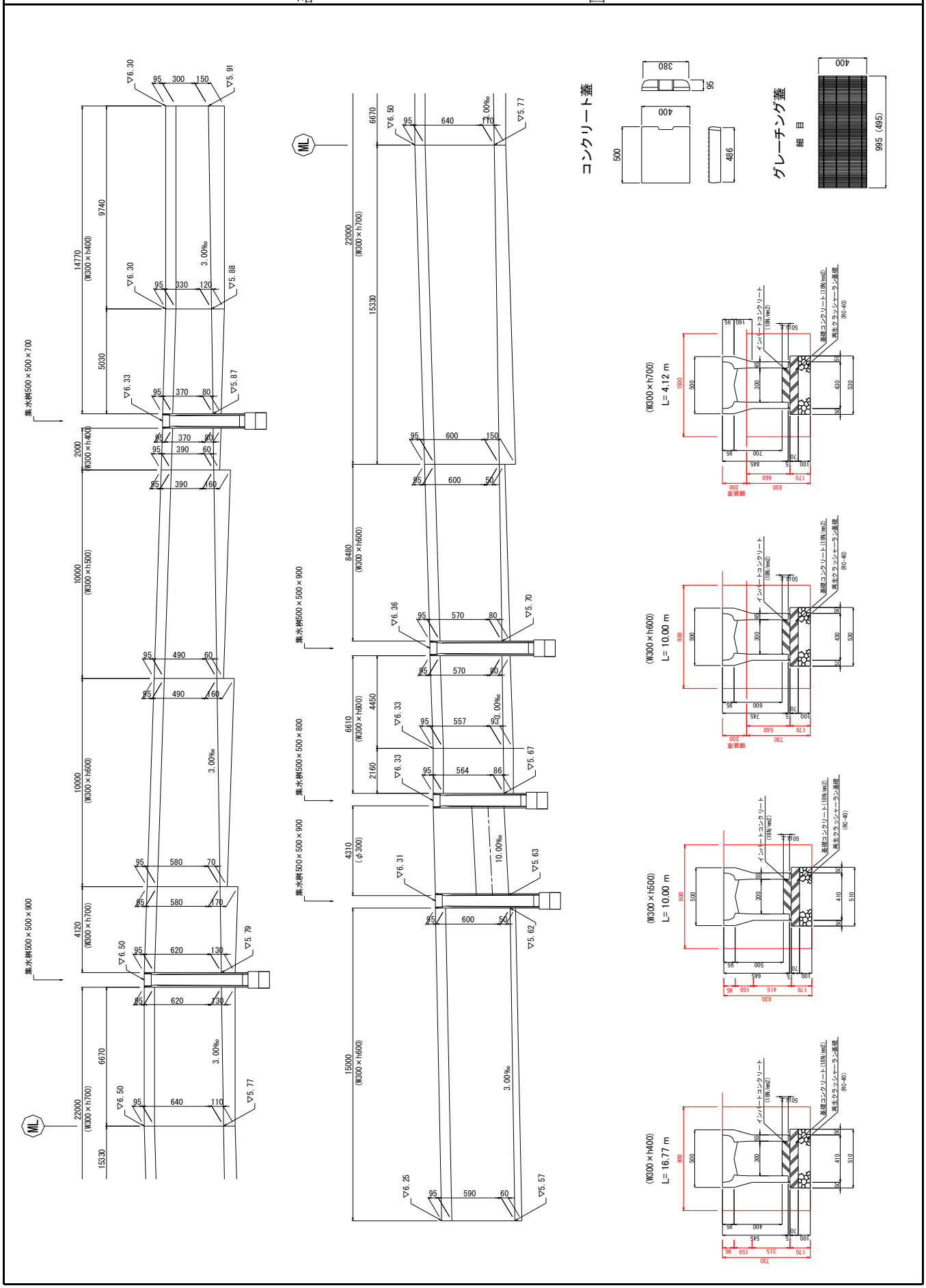


工　　種	算　　式			数　　量	単位
床掘	(0.73×0.42-0.2×0.2)×10	=	2.666	2.7	m^3
埋戻D(発生土)	2.7－1.4	=	1.30	1.3	m^3
残土処理	((0.33+0.24)×1/2×0.045+0.33×0.245+0.33×0.13)×10	=	1.365	1.4	m^3
基面整正	0.33×10	=	3.300	3.3	m^2
再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ基礎	0.33×10	=	3.300	3.30	m^2
(RC-40,t=100)					
敷モルタル	0.33×0.03×10	=	0.099	0.10	m^3
(1:3)					
U型側溝		=	10.000	10.00	m
U-240					
〈材　料〉					
グレーチング蓋	10	=	10.00	10.00	m
(U-240用　歩道用					
L=1.0m6.9kg/枚)					

1号自由勾配側溝　1式当り数量計算書

（リボーン側溝）

略　　図



工　　種	算　　式			数　　量	単位
〈土　工〉					
床掘	0.9×0.53×16.77	=	7.999		
	0.9×0.63×10.00	=	5.670		
	0.9×0.79×40.09	=	28.503		
	1.5×0.72×26.12	=	28.209		
	7.999+5.670+28.503+28.209	=	70.381	70.4	m^3
埋戻D(発生土)	70.4－32.3	=	38.10	38.1	m^3
残土処理	{0.51×0.17＋0.41×0.315＋(0.50＋0.41)×1/2×0.15＋0.50×0.095}×16.77	=	5.560		
	{0.51×0.17＋0.41×0.415＋(0.50＋0.41)×1/2×0.15＋0.50×0.095}×10.00	=	3.726		
	(0.53×0.17＋0.43×0.56)×40.09	=	13.265		
	(0.53×0.17＋0.43×0.66)×26.12	=	9.766		
	5.560+3.726+13.265+9.766	=	32.317	32.3	m^3
基面整正	0.51×(16.77＋10.00)＋0.53×(40.09＋26.12)	=	48.744	48.7	m^2
〈材料〉					
再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ基礎	0.51×(16.77＋10.00)＋0.53×(40.09＋26.12)	=	48.744	48.74	m^2
(RC-40,t=100)					
基礎型枠	0.07×2×(16.77＋10.00＋40.09＋26.12)	=	13.017	13.02	m^2
基礎コンクリート	0.51×0.07×(16.77＋10.00)＋0.53×0.07×(40.09＋26.12)	=	3.412	3.41	m^3
(σck-18N/mm2)					
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	{0.12×16.77＋0.11×10.00＋0.12×10.00＋0.15×4.12}×0.30	=	1.47		
(σck-18N/mm2)	{0.41×(16.77＋10.00)＋0.43×(40.09＋26.12)}×0.015	=	0.591		
		=	2.061	2.06	m^3
ﾘﾎﾞｰﾝ側溝同等品	14.77＋2.0	=	16.770	16.77	m
300×400					
ﾘﾎﾞｰﾝ側溝同等品	10.0	=	10.000	10.00	m
300×500					
ﾘﾎﾞｰﾝ側溝同等品	10.0	=	10.000	10.00	m
300×600					
ﾘﾎﾞｰﾝ側溝同等品	4.12	=	4.120	4.12	m
300×700	側溝総延長	=	40.890	40.89	m
ｺﾝｸﾘｰﾄ蓋	(40.89－4.0)/0.5	=	73.780	74	枚
(300用L=500 44kg/枚)					
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋	40.89/10.0	=	4.089	4	枚
(300用L=1000 35.9kg/枚)					

インバートコンクリート厚計算書（1号自由勾配側溝）

（W300×h400）

	インバートコンクリート厚さ（m）		平均厚	側溝延長	面積	備　考
	上流側	下流側	（m）	（m）	（m^2）	
1	0.150	0.120	0.135	9.74	1.315	
2	0.120	0.080	0.100	5.03	0.503	
3	0.080	0.060	0.070	2.00	0.140	
				側溝延長合計	面積合計	
				16.77	1.96	

項　目	算　式	数　量
インバートコンクリート厚	1.96 ÷ 16.77 ＝	0.12 m

インバートコンクリート厚計算書（1号自由勾配側溝）

（W300×h500）

	インバートコンクリート厚さ（m）		平均厚	側溝延長	面積	備　考
	上流側	下流側	（m）	（m）	（m^2）	
1	0.160	0.060	0.110	10.00	1.100	
				側溝延長合計	面積合計	
				10.00	1.10	

項　目	算　式	数　量
インバートコンクリート厚	1.10 ÷ 10.00 ＝	0.11 m

インバートコンクリート厚計算書（1号自由勾配側溝）

（W300×h600）

	インバートコンクリート厚さ（m）		平均厚	側溝延長	面積	備　考
	上流側	下流側	（m）	（m）	（m^2）	
1	0.160	0.070	0.115	10.00	1.150	
2	0.050	0.080	0.065		0.000	
3	0.080	0.093	0.087		0.000	
4	0.093	0.086	0.090		0.000	
5	0.050	0.060	0.055		0.000	
				側溝延長合計	面積合計	
				10.00	1.15	

項　目	算　式	数　量
インバートコンクリート厚	1.15 ÷ 10.00 ＝	0.12 m

インバートコンクリート厚計算書（1号自由勾配側溝）

（W300×h700）

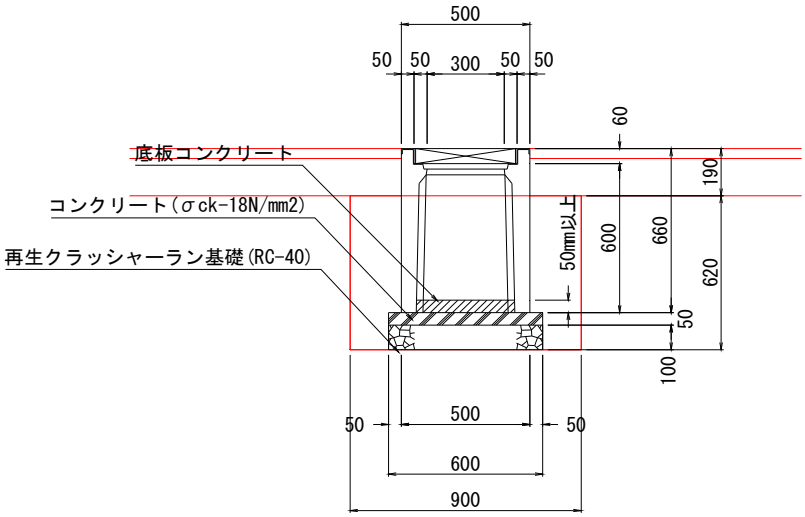
	インバートコンクリート厚さ（m）		平均厚	側溝延長	面積	備　考
	上流側	下流側	（m）	（m）	（m^2）	
1	0.170	0.130	0.150	4.12	0.618	
2	0.130	0.110	0.120		0.000	
3	0.110	0.150	0.130		0.000	
				側溝延長合計	面積合計	
				4.12	0.62	

項　目	算　式	数　量
インバートコンクリート厚	0.62 ÷ 4.12 ＝	0.15 m

集水桝　10基当り数量計算書

300×300×600

略　　図

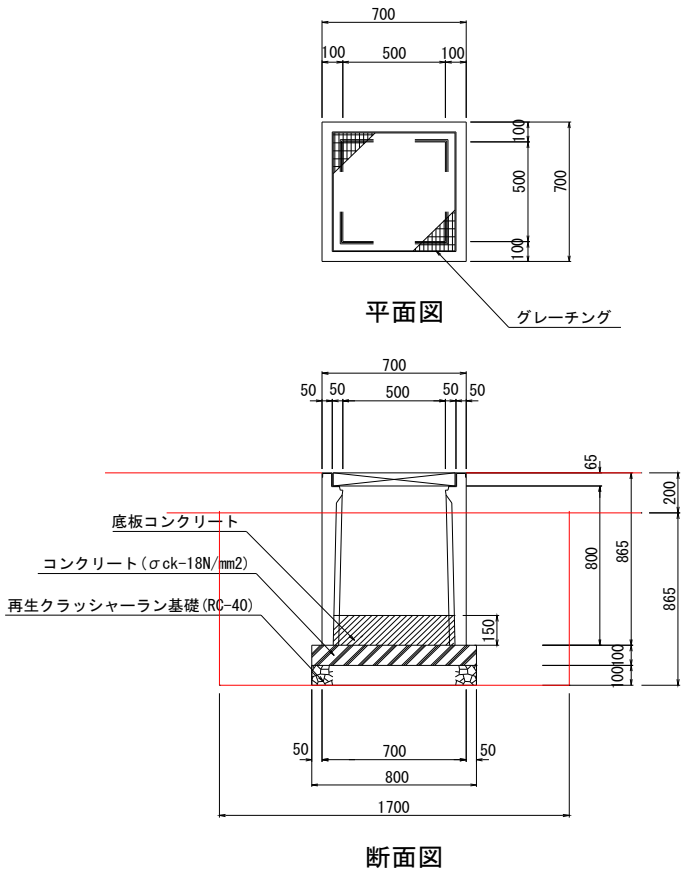


工　　種	算　　式			数　　量	単位
床掘	0.9×0.9×0.62×10	=	5.022	5.0	m^3
埋戻D(発生土)	5.0－1.7	=	3.30	3.3	m^3
残土処理	(0.6×0.6×0.15+0.5×0.5×0.47)×10	=	1.715	1.7	m^3
基面整正	0.6×0.6×10	=	3.600	3.6	m^2
再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ基礎	0.6×0.6×10	=	3.600	3.60	m^2
(RC-40,t=100)					
型枠	0.6×0.05×4×10	=	1.200	1.20	m^2
コンクリート	0.6×0.6×0.05×10	=	0.180	0.18	m^3
(σck-18N/mm2)					
底板コンクリート	0.3×0.3×0.05×10	=	0.045	0.05	m^3
(σck-18N/mm2)					
NK集水桝同等品	10	=	10.000	10.00	基
(300×300×600					
255kg/個)					
グレーチング蓋	10	=	10.000	10.0	枚

集水桝　10基当り数量計算書

500×500×700(800)

略　　図

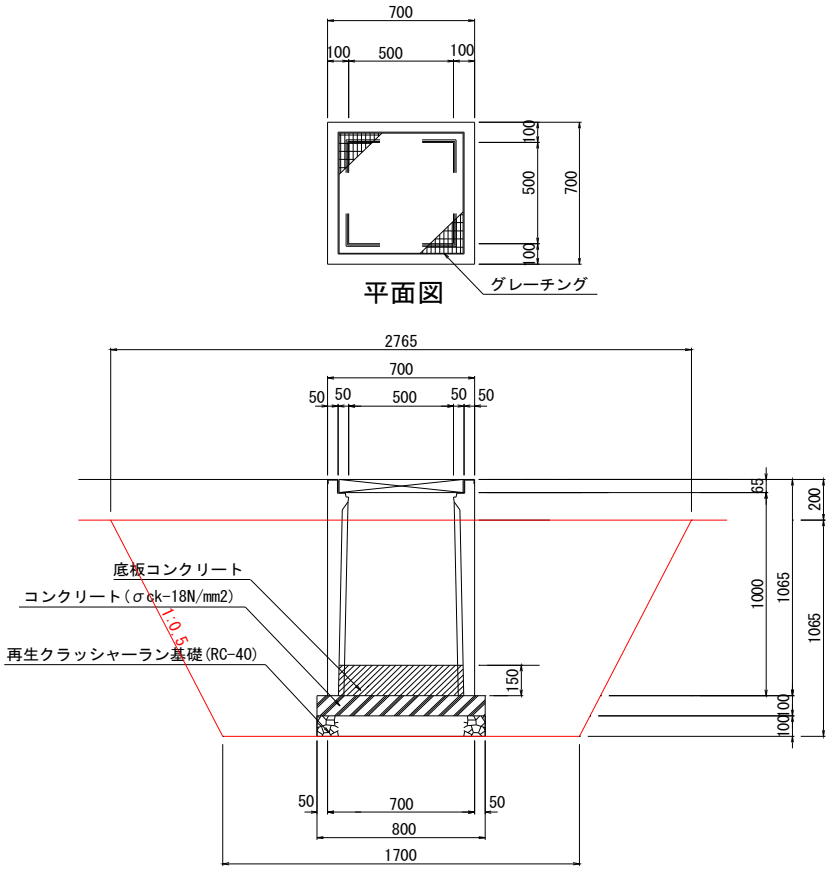


工　種	算　式			数　量	単位
床掘	1.7×1.7×0.865×10	=	10.466	10.5	m^3
埋戻D(発生土)	10.5－4.5	=	6.00	6.0	m^3
残土処理	(0.8×0.8×0.2+0.7×0.7×0.665)×10	=	4.538	4.5	m^3
基面整正	0.8×0.8×10	=	6.400	6.4	m^2
再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ基礎	0.8×0.8×10	=	6.400	6.40	m^2
(RC-40,t=100)					
型枠	0.8×0.1×4×10		3.200	3.20	m^2
コンクリート	0.8×0.8×0.1×10	=	0.640	0.64	m^3
(σck-18N/mm2)					
底板コンクリート	0.5×0.5×0.15×10	=	0.375	0.38	m^3
(σck-18N/mm2)					
NK集水桝同等品	10	=	10.000	10.00	基
(500×500×800					
330kg/個)					
グレーチング蓋	10	=	10.000	10.0	枚

集水桝　10基当り数量計算書

500×500×900(1000)

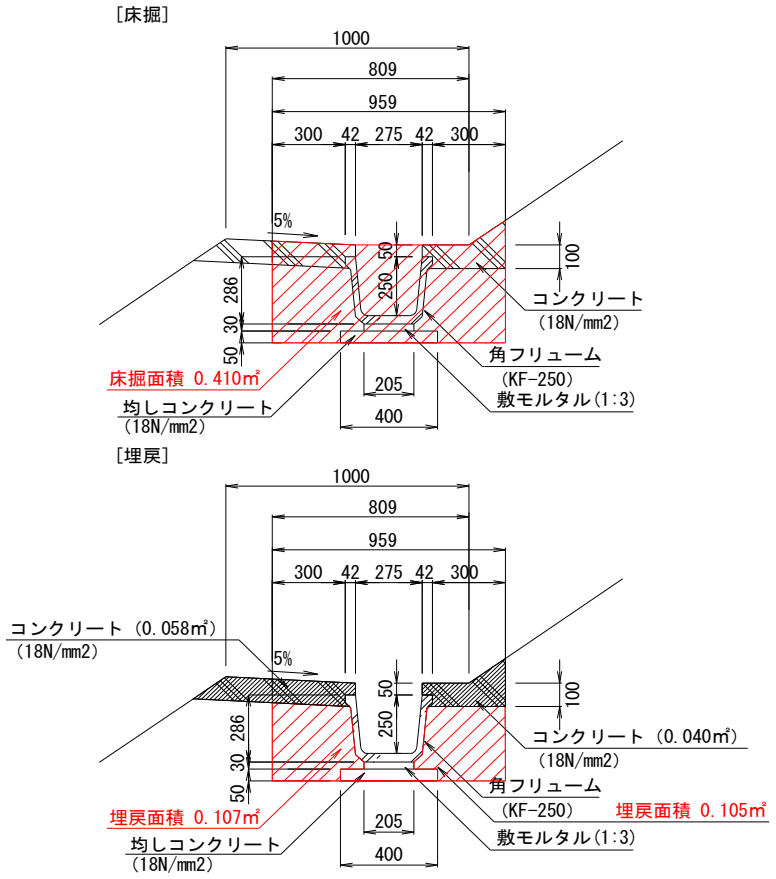
略　　図



工　種	算　式			数　量	単位
床掘	1/2×(1.70+2.765)×1.065×10	=	23.776	23.8	m^3
埋戻D(発生土)	23.8－5.5	=	18.30	18.3	m^3
残土処理	(0.8×0.8×0.2+0.7×0.7×0.865)×10	=	5.518	5.5	m^3
基面整正	0.8×0.8×10	=	4.900	4.9	m^2
再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ基礎	0.8×0.8×10	=	4.900	4.90	m^2
(RC-40,t=100)					
型枠	0.8×0.1×4×10		2.800	2.80	m^2
コンクリート	0.8×0.8×0.1×10	=	0.490	0.49	m^3
(σck-18N/mm2)					
底版コンクリート	0.5×0.5×0.15×10	=	0.240	0.24	m^3
(σck-18N/mm2)					
NK集水桝同等品	10	=	10.000	10.00	基
(500×500×1000					
472kg/個)					
グレーチング蓋	10	=	10.000	10.0	枚

小段側溝　10m当り数量計算書

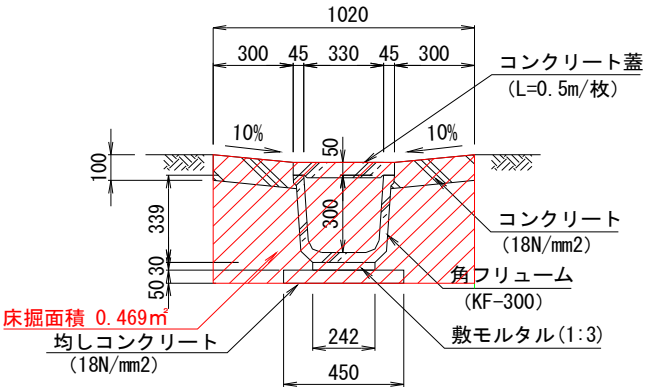
略　　図

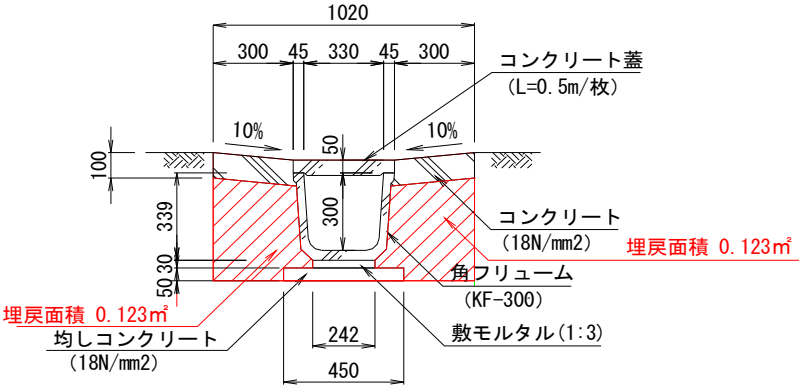


工　種	算　式			数　量	単位
〈土　工〉					
床掘	(0.410＋(1.00－0.809)×0.10)×10.0	=	4.291	4.3	m^3
埋戻D(発生土)	(0.107+0.105)×10.0	=	2.120	2.1	m^3
残土処理	4.291-2.120	=	2.171	2.2	m^3
〈材　料〉					
角フリューム KF-250	10.0÷2.0	=	5.000	5	本
敷モルタル (1:3)	0.205×0.03×10.0	=	0.06	0.1	m^3
均しコンクリート (18N/mm2)	0.400×0.05×10.0	=	0.02	0.0	m^3
型枠 一般型枠	0.050×2×10.0	=	1.00	1.0	m^3
コンクリート (18N/mm2)	(0.040＋0.058)×10.0	=	0.98	1.0	m^3

法面縦排水　10m当り数量計算書

略　　図





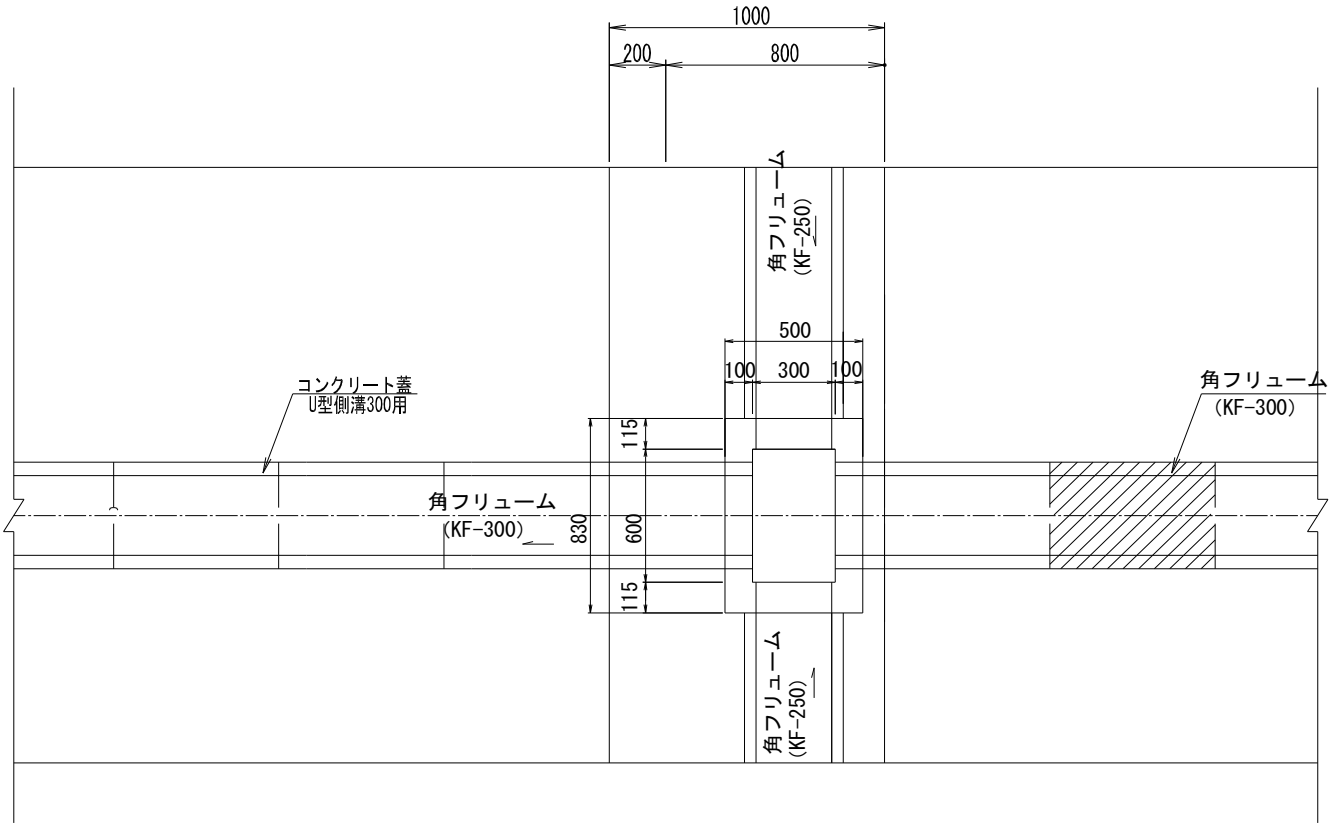
工　　種	算　　式			数　　量	単位
〈土　工〉					
床掘	0.469×10.0	=	4.690	4.7	m^3
埋戻D(発生土)	(0.123+0.123)×10.0	=	2.460	2.5	m^3
残土処理	4.690-2.460	=	2.230	2.2	m^3
〈材　料〉					
角フリューム KF-300	10.0÷2.0	=	5.000	5	本
コンクリート蓋 角フリューム300用	L=0.50m			20	枚
敷モルタル (1:3)	0.242×0.03×10.0	=	0.06	0.1	m^3
均しコンクリート (18N/mm2)	0.450×0.05×10.0	=	0.23	0.2	m^3
型枠 一般型枠	0.050×2×10.0	=	1.00	1.0	m^3
コンクリート (18N/mm2)	0.300×0.100×2×10.0	=	0.60	0.6	m^3

小段集水桝　1ヶ所当り数量計算書(1/2)

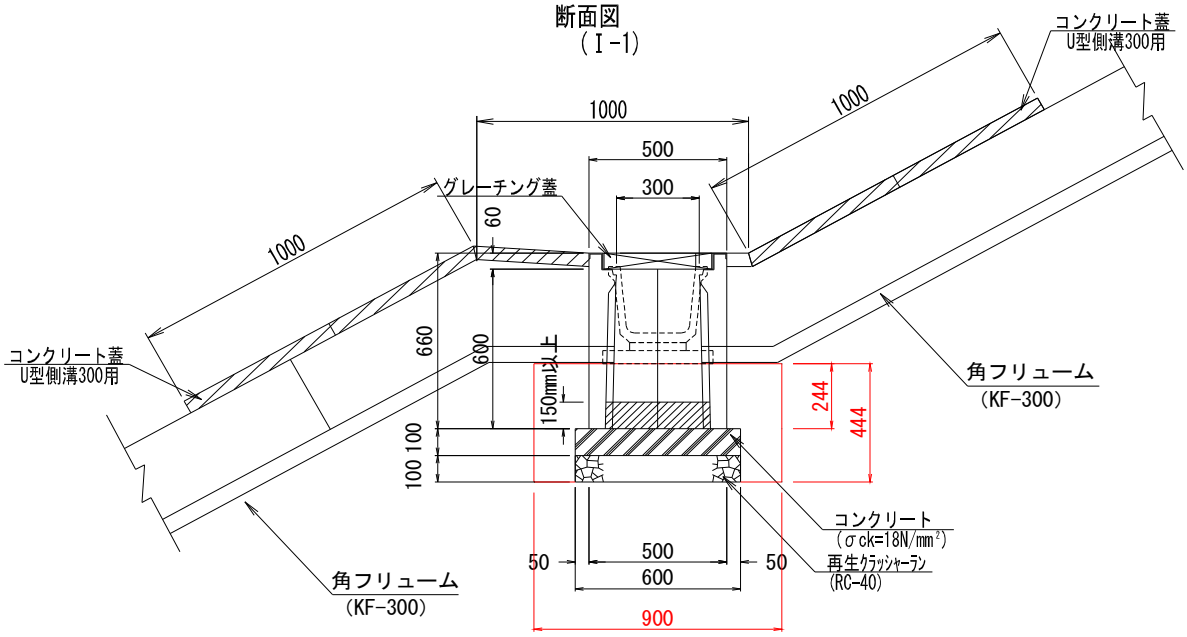
300×600×600

略　　図

平面図



断面図
(Ⅰ-1)

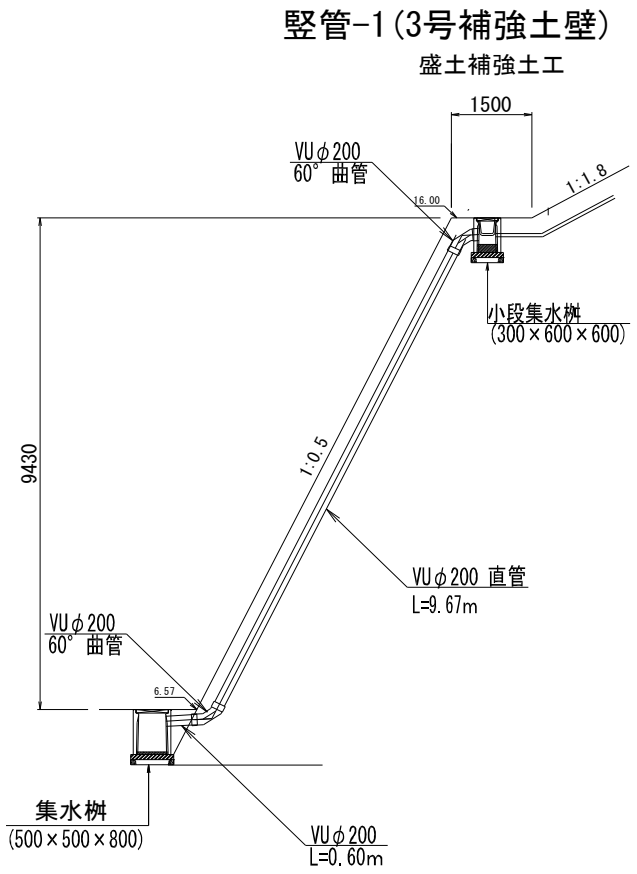


工　　種	算　　式			数　　量	単位
〈土　工〉					
床掘	0.9×0.83×0.444	=	0.331	0.3	m^3
埋戻D(発生土)	0.3－0.2	=	0.100	0.1	m^3
残土処理	0.60×0.83×0.20+0.50×0.60×0.244	=	0.173	0.2	m^3
〈材　料〉					
コンクリート	0.60×0.93×0.10	=	0.055	0.1	m^3
18N/mm²					
型枠	(0.60+0.83)×2×0.10	=	0.11	0.1	m^2
再生クラッシャーラン	0.60×0.83×0.10	=	0.05	0.1	m^3
RC-40 t=15cm					
底版コンクリート	0.30×0.60×0.15	=	0.027	0.0	m^3
(σck-18N/mm2)					
NK集水桝同等品	1	=	1.000	1.00	基
(300×600×600					
265kg/個)					

竪管-1　1箇所当り数量計算書

φ200

略　　図



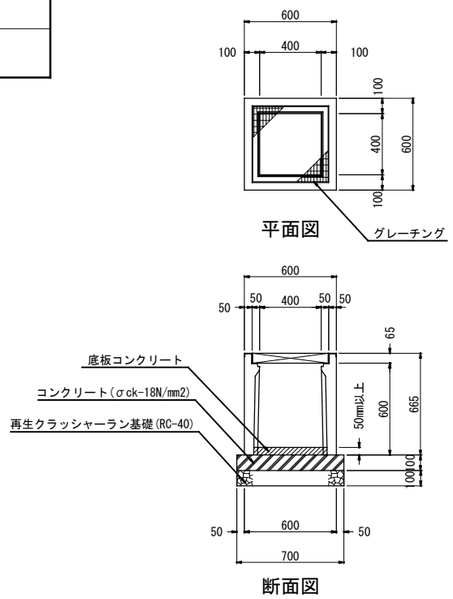
工　　種	算　　式		数　　量	単位
〈土　工〉				
床掘(土砂)	※擁壁工に含む	=	—	m^3
埋戻D(発生土)		=	—	m^3
残土処理		=	—	m^3
〈材　料〉				
VU管 φ200　直管	10.27+7.84	= 18.110	18.11	m
VU管 φ200 60° 曲管	2.0	= 2.00	2.00	個

図面番号	参考図1	縮 尺	A1/1：20
事 業 名	東本通土地区画整理事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（６－１工区）		
種　　別	雨水排水詳細図（1）	番号	1／4
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三　　原　　市			

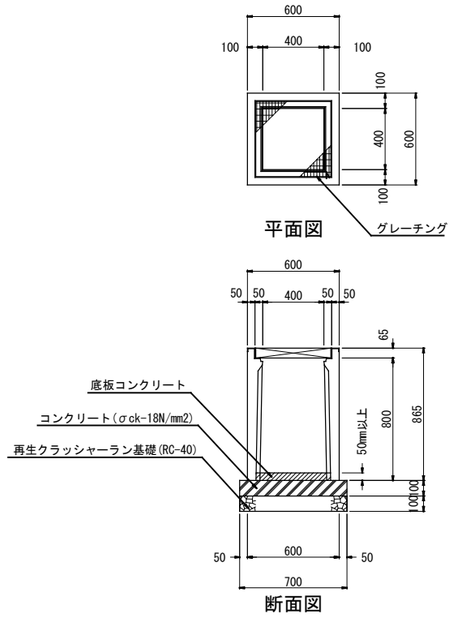
雨水排水詳細図（1）

集水桝 S=1:20　　※内空寸法以外は参考寸法

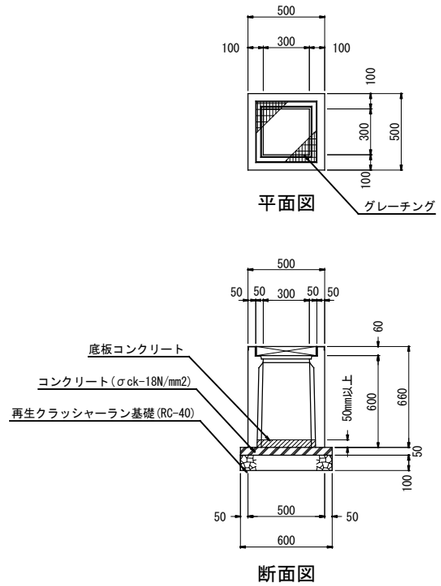
400×400×600



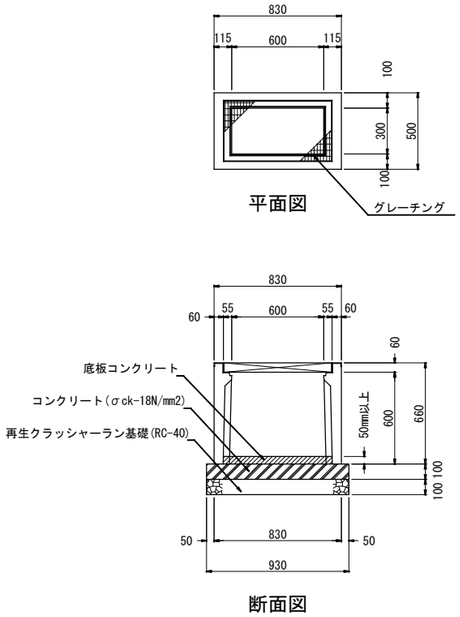
400×400×800



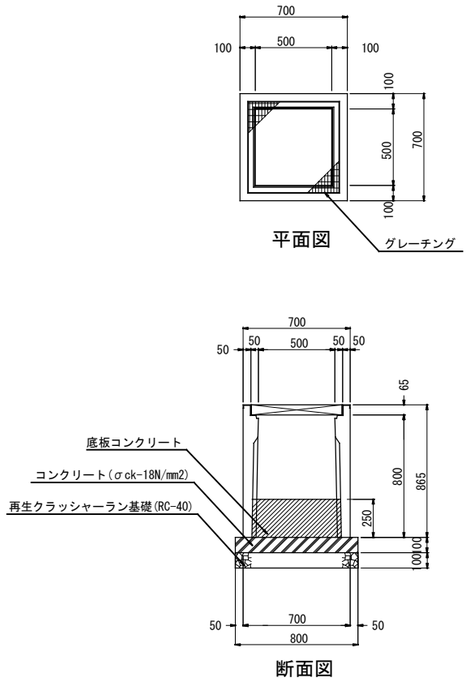
300×300×600



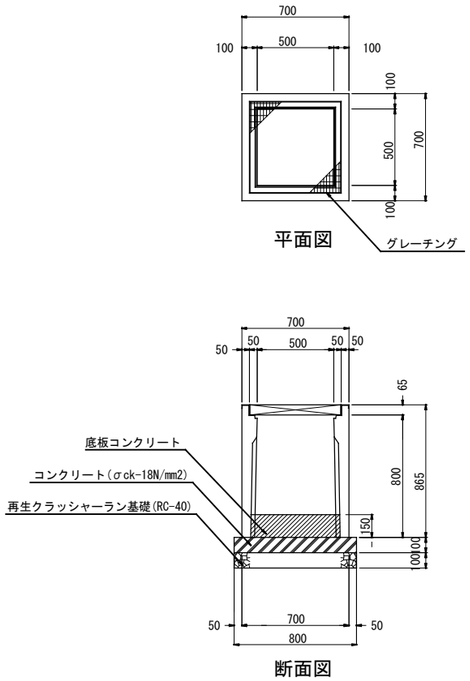
300×600×600



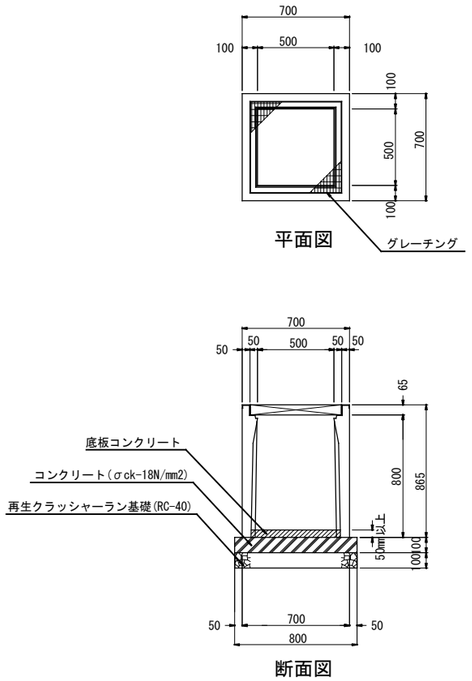
500×500×600(800)



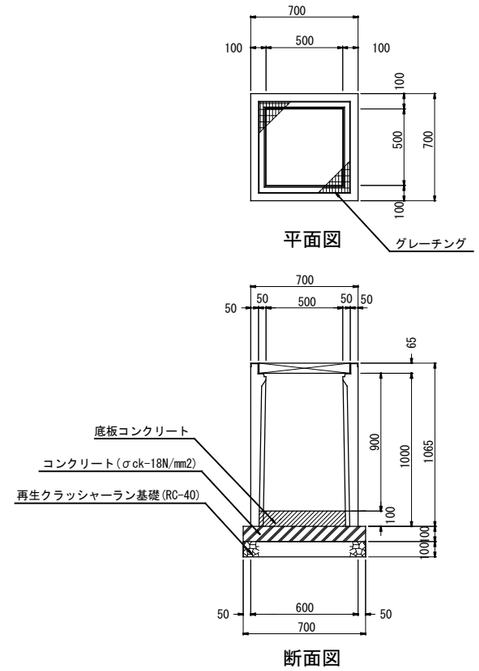
500×500×700(800)



500×500×800



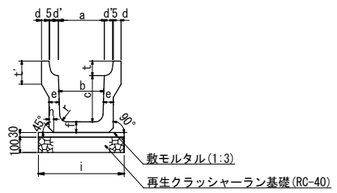
500×500×900(1000)



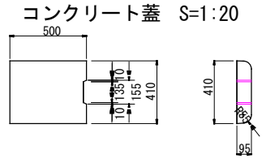
図面番号	参考図2	縮 尺	A1/図示
事 業 名	東本通土地区画整理事業		
路 線 名	東本通8号公園		
工 事 名	東本通8号公園造成工事（６－１工区）		
種　　別	雨水排水 詳細図(3)	番号	3 / 4
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三　原　市			

雨水排水 詳細図(5)

落蓋式側溝 S=1:20
(L=2000)

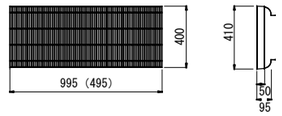


コンクリート蓋 S=1:20



グレーチング蓋 S=1:20

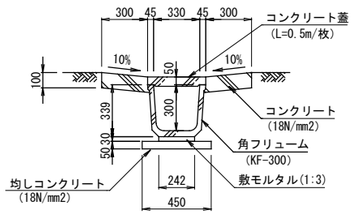
細 目



寸法表（本体）

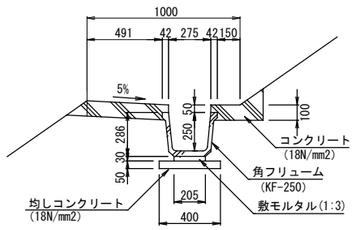
規 格	a	b	c	d	d'	e	f	h	i	t	t'	r'	r	重 量
300×300	300	280	300	50	55	70	70	30	560	95	150	55	50	431 Kg
300×400	300	270	400	50	55	70	70	40	560	95	150	55	50	484 Kg

法面縦排水 S=1:20



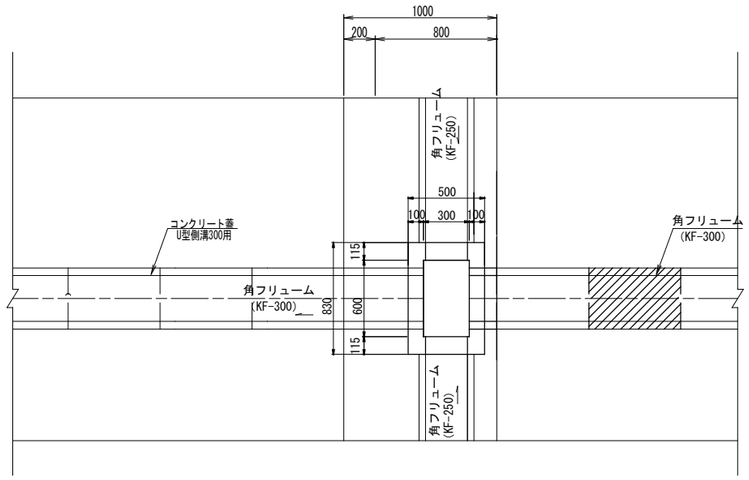
※コンクリート蓋は法面集水桝流入部、流出部に設置する。

小段側溝 S=1:20

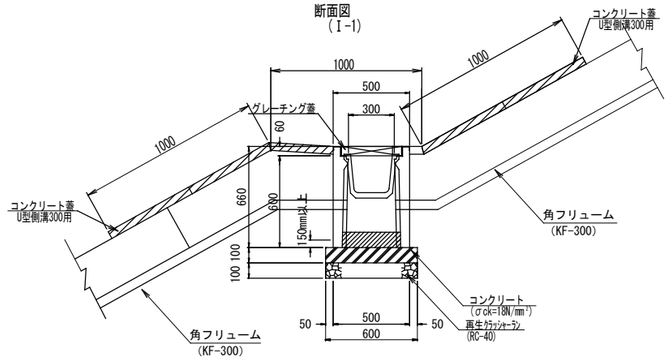


小段集水桝 S=1:20

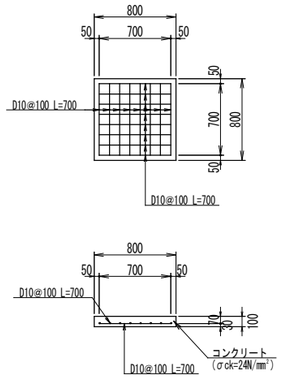
平面図



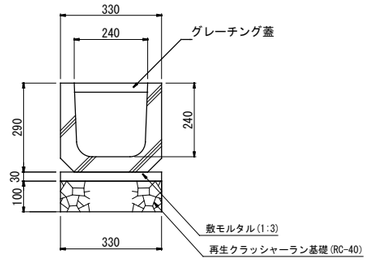
断面図
(Ⅰ-1)



コンクリート蓋 S=1:30

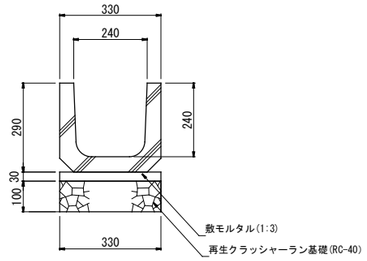


U-240(Gr蓋) S=1:20
参考重量 55 kg (L=600)



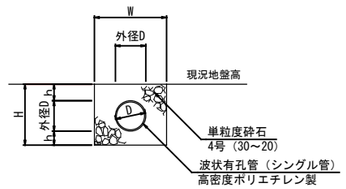
断面図

U-240 S=1:20
参考重量 55 kg (L=600)



断面図

波状有孔管（シングル管）S=1:20

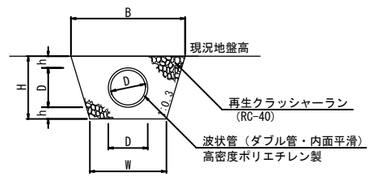


側面図

寸法表

タイプ（D）	外径D	H	h	W	備 考
φ200	225	425	100	500	

波状管（ダブル管・内面平滑）S=1:20



側面図

寸法表

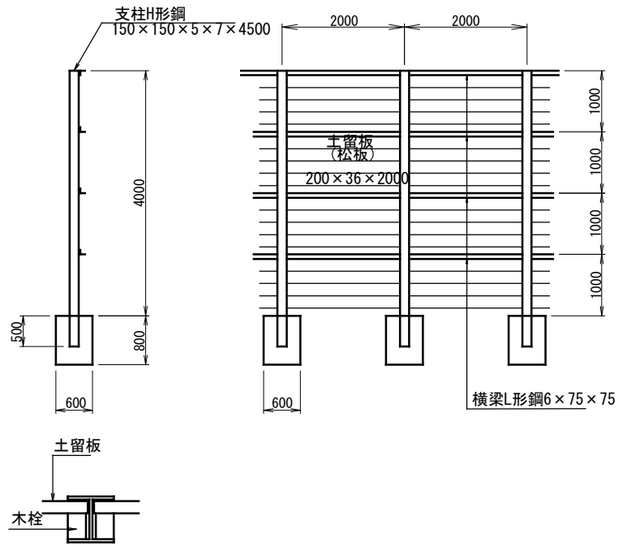
タイプ（D）	外径D	H	h	W	B	備 考
φ200	235	535	150	500	821	最大土被り=21m
φ300	365	665	150	600	999	最大土被り=21m

図面番号	参考図3	縮 尺	1:100
事 業 名	都市公園事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通8号公園造成工事（6－1工区）		
種　　別	仮設図（参考）	番号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目		
三　原　市			

仮　設　図　（参　考）

切土及び発破防護柵

S=1:50



位　置　図

東本通8号公園造成工事（6-1工区）